

大友ながた

報 廣

第 153 号

昭和46和4月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4 番

・印刷所 山形市又月町2丁目7番20号・大 場 印刷所



(写真は、黙々と一人鍬をふる農婦、実栗屋にて)

鍬を持つ

その手も重く

長い冬も雪融けと共に去り、山腹にはまだら模様に残雪も美しく映え、わが町ならではの情緒豊かな風景である。

この冬は暖冬異変で積雪も例年の半分ほど、春の訪れも早く、苗代作りも十日ばかり早い。稲作を農業の主柱にしている本町では、昨年から実施された米の生産調整がひしひしと押しせまり、出稼ぎによる収入をなくしては農業所得の確保が得られない現状である。

昨年十一月に出稼ぎに出た一農家の主も四月中旬にならないと帰らないという、その間留守居を守る妻、老人達は雪融けと共に鍬を手に精を出すのだが……。

しかし、農への一ページを開くには余りにも複雑な心境であった。

今月の人口

男	4,189人
女	4,147人
計	8,536人
(昨年 <small>の</small> 今月 8,796人)	
世帯数	1,784戸
転入	23人
転出	111人
出生	17人
死亡	10人

家庭奉仕員となって一年

昨年三月から舟形町にも老人家庭奉仕員の活動が始まりました。最初の家庭調査で訪問した日は、三月十六日、春とは名ばかり、季節はずれの猛吹雪の日でした。何処に道があるのかわからず、長靴がすっぽり埋まる雪道を、沼沢保健婦さんと一人暮らしの老人、寝たきりの老人の方々を訪ねました。八年、十六年、二十年余もの病床生活の方々、子供もなく一人で淋しく暮している方々のやつれた顔のシワは、長い年月の苦労が何がおかれて、どうお慰めしてよいやらお気の毒でなりませんでした。しかし、この方々の家族の皆さんは、長い年月にもかかわらず、これが当然のように病人の食事の工夫、また寝室の清潔などの思いやりには頭の下る思いでした。

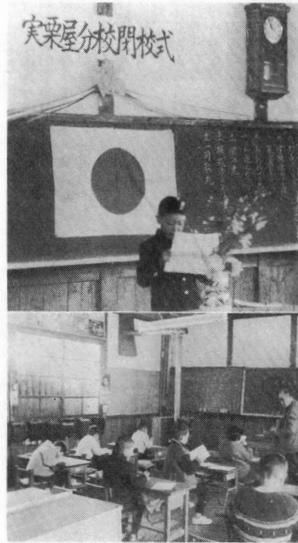
この世に生をうけ、家庭を築き子供を育てて幾年の才月を経た老人に対して余命の幸福は誰かが折りたいのです。訪問の度にきまつて若い頃の苦勞話、うれしかった話などを聞かせてくれます。若い人には老人の思い出は、思ひ出しは聞えませんが、だがその思い出は老人にとって生涯かけて歩んだ人の宝なのです。そして懐しみがから明日より今日の日を大切に生きていこうとしていました。そして話をしながらやせ細った手を握りしめ、これからは元気で生命永らえて、若い人の行方を見守ってくれるようはげましたこともあり、幸い私の訪問日でも待たずに下り、日を数えては、私の訪問日を朝から楽しみにして、涙を浮かべておられます。私の訪問がこんなにも心の支えになっていたことを知る時、この上もない喜びと幸せを感じ、充実感で一杯になりました。

たばこは町内から買いました



老人家庭奉仕員 高橋 久子

児童の学力向上をめざして 堀内小学校改築計画なる



ことし、来年の二ヶ年におたり堀内小学校が全面的に改築されることになりました。現在の校舎は明治七年に建設され、その後一部補修されたものの木造だけに長い年月ときびしい風雪には勝てず、すっかり老朽化してしまい、改築の運びとなったものです。近く着工され建設の機音もたからかにこだますることでしょう。

学校統合の声を聞いてから久しくなりましたが、その先がけとして分校を廃止しようと、この四月から堀内の実栗屋分校が堀内小学校に統合されました。

同分校は堀内から最上川上流約四キロ、明治二十九年分教場として開設以来三月三十日限りで七十四年の歴史を閉じました。

実栗屋分校在校生代表として、富樫伊一君から「雨の日も風の日も雪の日も勉強に、遊んだりして楽し

毎日だったことや、今まで数多くの分科生を送り、諸先生から教えてもらったことなど……」とお礼申しに対して厚くお礼申し上げ最後に本校に通学してもよろしく願います。」とお別れの挨拶がありました。

代表から「一日も早く仲よしになり、勉強に運動にがんばりましょう。」とお別れの言葉があり実栗屋分校にお別れをしました。

(別れを告げる在校生代表の富樫君)

(複々式学級も今日でお別れ)



(写真は、児童園児の送迎に26人乗りマイクロバス活躍)

児童園児の送迎に マイクロバスお目見得

町ではこのほどマイクロバスを百五十万円で購入、児童園児の送迎に活躍しております。今このところ実栗屋西又松橋の児童園児を主に活用されていますが、おいおい全町の活用されるような運行計画も考えなくてはと町では話しております。

ところで、このマイクロバスは、児童園児の送迎のために購入したものですから、一般父兄の方々の便乗はお断りしますので、皆さんのご協力を願っています。

地籍調査

ことしもお邪魔します

私たちの町の発展を図るためのひとつに、土地の実態を科学的かつ総合的に調査し、もってその土地の開発および保全、その利用の高度化を図ることも重要なひとつに数えられなければならない。そのような目的から町では地籍調査事業を実施しておりますが、本年は次の字(あざ)を調査することになりました。

- 大字舟形字一ノ関、上屋敷、千鳥袋、ハリヨ、十二川原、舟形、野々田、元屋敷、平沢(一部)、御蔵沢、平林、西ノ前、清水、大悪戸、大堀、宮田、木沢、アケビ沢、小松(一部)、向屋、樺沢、狐沢、紫山、同外、向山、追ノ目原、屋敷野、道袋、以上28字。面積は合算でおよ四百三十畝となっており、明治の始めに作られた字界図をたよりに調査するので、その困難は計り知れないものがあります。
- 調査にきたら、各関係者にはその細部にわたって説明はいたしますが、非常に精度の高い測量も行なわれますので、この新地籍図

町長記

- 三月二十九日 最上広域市町村事務組合議会(最上町村会館)
- 同日 最上町村長会
- 三月三十日 実栗屋分校閉校式
- 同日 農業委員会(役場)
- 同日 消防最高幹部会(役場)
- 同日 三役会
- 同日 人事
- 同日 異動並び昇給
- 四月一日 町長辞職(役場)
- 四月三日 文教委員会(役場)
- 四月四日 堀内小学校建築特別委員会(役場)
- 同日 ホップ組合総会(役場)
- 同日 町議会議員立候補予定者説明会(議場)
- 四月七日 町議会全員協議会(議場)
- 四月八日 耕地運営委員会総会(役場)
- 四月九日 企業誘致促進特別委員会(役場)
- 四月十日 最上町村長会(最上町村会館)
- 四月十二日 農事実行組合長会議(役場)
- 四月十三日 西川町へアール建設状況視察
- 同日 臨時町議会
- 四月十四日 町内会長会議(議場)
- 四月十五日 標準小作料協議会(役場)
- 四月十六日 納税組合長会議(役場)
- 四月十五日 成人式(舟小)

寸言

子どもとコーヒー

小学生以下の子どもたちには、コーヒーは禁物です。彼らの脳神経はとても過敏で、夜中におぼけたり、歯きりしたり寝言をいったりするのでもおそれとあります。カフェインで興奮させるなんてトンデモナイ話で、せいぜいココアか紅茶までです。欧米の家庭では、小学生や幼児にコーヒーを与えたりは決していたしません。しかし子どもたちは、家中で湯気の立つコーヒーをすする雰囲気が好きですから、コーヒーをねだるでしょう。そういうときに、コーヒーからカフェインを九十七%ほど取り除いたのぞいた、しかし味はまったく同じコーヒーが発売されています。それを作って下さい。

豊かな地域社会建設

めぐす最上広城市町村圏

三月定例議会、臨時会、消防本部、署の設置条例など二十議案を審議

最上広城市町村圏事務組合は、一月十一日各市町村より一名の事務局員を配置し、四月一日から消防本部の発足を見るなど、地域住民にこたえるべきその一歩を歩みはじめておりますが、これに先だち、組合議会は三月一日、三月二十九日の両日、最上町村会館で定例会議、臨時議会が開催され、一般会計予算など二十件がそれぞれ原案どおり決定されました。

審議可決された主な議案は次のとおりです。
三月一日定例議会
・財政状況の公表に関する条例の制定について
毎年定められた時期に、才入才出予算の執行状況など財政に関する事項を公表するものです。
・職員に職務に専念する義務の特例に関する条例
地方公務員法に基づき、職務に専念する義務の特例に關し必要事項を定めたものです。
・四十六年度一般会計予算について
才入 各市町村分担金による三

才出 十四万円に補正したものです
議会費(議員各市町より三色) 四千四百四十万円
総務費(給与、需用費等) 四百二十万円
公債費(借入金利息) 二十一万円
予備費 二十万円
衛生費(塵芥処理費) 八千六百三十七万円
(し尿処理費) 一千七百四十万円
消防費(本部庁舎増築、一斉指令装置等) 一億一千三百五十一万六千円
才出合計 二億二千二百三十四万円
に補正したものです。

町立小中学校の先生異動

(四月一日付)

舟形小学校
教諭 田中井重夫 真室川小
教諭 伊藤 節子 新庄小
星川 彦夫 長沢小
加藤キクエ 堀内小
長沢小学校
教頭 智 赤松小
教諭 高橋 俊治 大蔵小
八鉞 悦郎 新庄小
樋渡トヨ子 安楽城小

舟形小学校
教頭 小国 昌 月楯小へ
教諭 高嶋 清秀 駒籠小
早坂 昭治 沼田小
伊藤よし 堀内小
長沢小学校
教頭 及川 正助 東中
教諭 田中祐太郎 日新小
荒木 昭雄 平賀小
平賀 典代 古口小
星川 彦夫 舟形小
堀内小学校
教諭 加藤キクエ 舟形小
舟形中学校
教頭 佐藤 順子 鈴川小
舟形小学校
教頭 斎藤 和夫 大豊中
教諭 斎藤 和平 西郷中
丹野 善幸 天童一中

ふるさと小史

「ひよく」
天平宝子三年(七六九)に出羽国に置かれた駅家のひとつ「避翼」という場所については、識者のなかで諸説のあるところであるが、避翼又はさるはね、即ち猿羽根であるとして現在の富田であることは定説となっている。
最上川と小国川の合流するあたり、トドロキという場所がその駅家跡とされ、船着場であったといわれる。根渡という地名もあるが、荷渡しがなまってそうなったといわれる。郷土の名が史実に記録された最古のものといえよう。(郷土研究会)



町内会の役員きまる

Table with 2 columns: 町内会名 and 町内会長名. Lists various neighborhood names and their respective presidents.

Table with 2 columns: 組合名 and 組合長名. Lists various associations and their presidents.

Table with 2 columns: 国民年金組合長 and 組合長名. Lists National Pension Association presidents.

Table with 2 columns: 衛生組合長 and 組合長名. Lists Sanitation Association presidents.

Table with 2 columns: 住民登録は and 十四日以内に. Lists residents and their registration status.

おしらせ お知らせ

最上広域市町村圏 事務組合の窓口

消防本部消防長事務取扱者に新庄市伊藤一郎助役が四月一日付発令されました。

最上広域市町村圏事務組合事務局長に

丹 正義前最上地方事務所長が四月一日付就任いたしました。

消防本部及び署の消防職員に盛岡明署長外七十五名が四月一日付任命され、新採職員三十名が四月十二日より十月十八日まで訓練のため入校しました。

舟形町から長沢の伊藤太一、高橋保美、長沢義憲、芹沢康彦



(勢揃いした広域行政消防職員)

の四人が消防職員として採用なりました。

圏域の中心に塵芥処理場七十五ト、真室川、金山地域に二十キロリットルのし尿処理場が建設されることになりました。

事故はあなたの損失

踏切事故の原因に警報無視、直前横断が多く、通行される方々の不注意が悲惨な事故を招いているようです。もう一度踏切事故に対する意識を再確認しましょう。

踏切を通るときは、車人も必ず止って右、左を確かめよう。

踏切警報機が「カンカン」鳴ったら、まだ大丈夫と思わず、気持ちを落着けて待ちましょう。

踏切で「エンスト」または踏板から車輪をおとして動けないときは、まず汽車を止める手配をしてください。その方法として、

① 発えん筒をやす。

② 駅や職員に知らせる。

③ 汽車に向かって赤旗(赤布)を振ったり、両手を踏切る。

④ 警報機の下に居る踏切では「踏切支障報知装置」がついており、押ボタンを押す。「注意」ボタンの押すと発煙筒が燃え全車の信号機が赤くなりますから使用のときは押ボタンに書いてある駅に連絡して下さい。

税務だより

昭和四十六年度はつ、納税時期がまいりました。今月は国民健康保険税第一期と軽自動車税全期の納税をお願いします。

軽自動車の場合、税額は昨年度と変わりありません。国民健康保険税の場合、昨年度もこの時期に申し上げましたように第一期、第二期は、四十五年分の所得計算がまだ出来上っていないために、仮課税制度をとっておりますが、これは昨年度の保険税年税額を基にして税額を算定したものです。

十月に昇りますと正式の計算、いわゆる所得額の確定および、保険税率も決定されますので本課税のための計算がおこなわれるわけです。

また昨年同様二割位の上昇が予想されます。

今月の納期...四月三十日

役場職員の人事異動

四月一日付で次の職員が異動並びに昇格昇任されました。

- 産業課長 林 良逸
産業係長 沼沢 真雄
住民係長 加藤 重利
福祉主任 石山 宣助
地籍調査室主任 大場 直義

町報編集委員

- 主任 大場 直義
主事 伊藤 清紀
沼沢 伝寿郎
奥山 知雄
伊藤 守
沼沢 征一
伊藤 淳

四十六年度の町報編集委員に右の方が委嘱され、今月号より担当することになりました。

皆さんの暖かい御支援と町報への御意見ご要望をお寄せ下さるようお願いいたします。

戸籍の窓口

おめでとう(出生)
町内名 父の名 続柄 子の名
西堀 早坂光夫 長男 悟
太折 庄司利春 長女 真由美
一の関 沼沢智一 二男 英一
福寿野 工藤英明 二男 吉昌
紫山 青柳定吉 二男 誠
内山 伊藤正行 長女 理恵
大平 伊藤幸吉 二女 美奈子
長者原 須藤久善 三女 悦子
舟形二 高橋繁芳 長女 久美
富田二 小野政行 長男 勉
舟形一 石川 正 長女 千草
沖の原 渡部惣一 長男 誠
堀内 林 直弥 長男 学
実栗屋 富程範雄 長男 樹
瀬脇 阿部文晴 長男 啓幸

おくやみ(死亡)
町内名 世帯主名 続柄 死亡者
長沢 伊藤ミツル 夫 啓三
富田一 石山幸一郎 養母 ソメ
沖の原 武田 吉雄 母 つるお
長沢三 叶内 次男 母 キヨノ
洲崎 伊藤 逸雄 母 ミキエ
堀内 阿部源次郎 母 キクノ

町内名 氏 一名 媒酌人
町内山一 鈴木一郎 新庄市
長沢二 尾形佐重子 鈴木新吉

町内名 氏 一名 媒酌人
町内山一 鈴木一郎 新庄市
長沢二 尾形佐重子 鈴木新吉

町内名 氏 一名 媒酌人
町内山一 鈴木一郎 新庄市
長沢二 尾形佐重子 鈴木新吉

町内名 氏 一名 媒酌人
町内山一 鈴木一郎 新庄市
長沢二 尾形佐重子 鈴木新吉

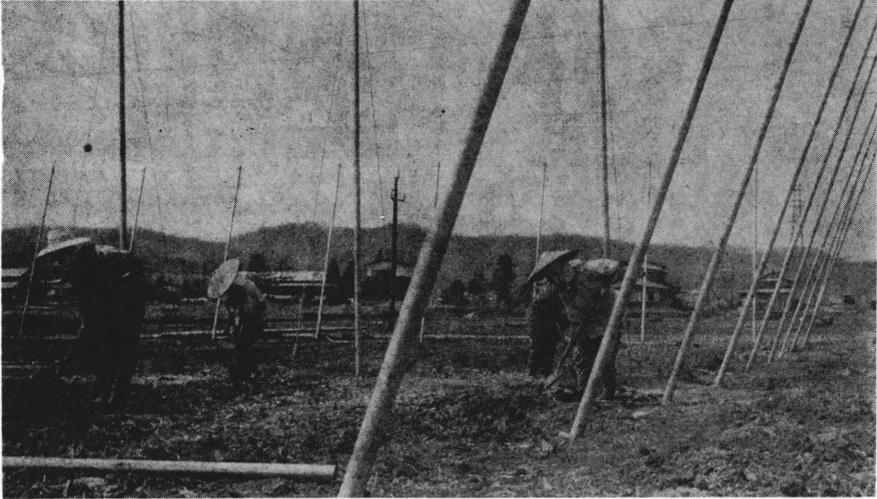
町内名 氏 一名 媒酌人
町内山一 鈴木一郎 新庄市
長沢二 尾形佐重子 鈴木新吉

町内名 氏 一名 媒酌人
町内山一 鈴木一郎 新庄市
長沢二 尾形佐重子 鈴木新吉

町内名 氏 一名 媒酌人
町内山一 鈴木一郎 新庄市
長沢二 尾形佐重子 鈴木新吉

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番

・印刷所 山形市夏月町2丁目7番20号・大場印刷所



行動の春

苗前期前半の低温を伴う異常天候は、昨年に倍する減反政策に更に追い打ちをかけた感さえある。買入限度数量だけは、何んとしても確保しようと、黄変した枯死寸前の稚苗に見切りをつけ一家総出で急ぎよ播き直しをしているその姿は、米に生きる農家の切ないまでの執着心と、米だけにしか頼ることのできない養育単作地域の宿命的現実とがある。

非情ともいえる減反政策は、今後五年間にわたって計画的に行なわれようとしているが、この現実と激動する社会情勢を直視し、単なる批判や現状逃避に終らざる生産調整に真向から取り組んでいるグループがある。

水田耕作にホップを導入した沖の原佐藤善夫さんら五人のグループである。

平均年齢三十九才、気力の充実した働き盛りである。決して若いとはいえない……が、バイオエロスは常に新しい分野を求めてやまぬ情熱を宿す。

本町のホップ栽培は、まだ日は浅いが、アサヒビールとの指導を受け、ササヒビールと契約栽培を進めてきたが、今年は一挙に昨年の三倍の五ヘクタールに規模を拡大し、生産調整の転換作目としてその高い生産性は改めて脚光を浴びるに至った。

佐藤さんら五人は、集団転作として約二ヘクタールの栽培に踏みきり、既にホップ根株の植え付けを終え、掘りに励んでいるが管理作業はすべて共同で行なうのが特徴である。

彼等は、ホップ栽培に並々ならぬ意欲と熱意を持ち、昨年から栽培法を学ぶため先進地を視察したり、組合技師を招いて講習を受けたり、技術の修得に努め、均衡のとれた新しい農業経営を目指しながらきびしい生産調整の荒波を身を賭して乗り切ろうとしている。

ここには、自らを選んだ職業へのたゆまざる追求心と明日を開かんとするたくましい行動力が満ちている。

(写真は集団転作のホップ造成作業に励む沖の原グループ)

今月の人口	
男	4,183
女	4,335
計	8,518
(昨年)の今月	
	8,918人)
世帯数	1,786戸
転入	43人
転出	60人
出生	3人
死亡	4

新市長の権限

十八の議席をめざして激しい選挙戦をくりひろげました町議会議員選挙も四月二十五日の夜には現十四名、元二名、新二名の当選者が決まり、住民の代表として地方行政の自治の確立のため、献身されること約束されました。晴れの栄冠をかちえられた選民たちは、豊富な経験と情熱をもって、町民の信頼に応えられることではないでしょうか。

抱負を登載するに当り、議員の方々より寄稿していただきましたが、制当字数より多く書いて下さった方には、紙面の関係で予定内容にとどめさせていただきます。そのため、たいへん抽象的になってしまったと思いますが、どうぞご了承のほどお願いします。

議長 伊藤 允一 (当四)



大正8年5月5日生 舟形四・会社 舟形一・会社 舟形厚 総務委員



大正7年7月20日生 舟形一・会社 舟形厚 副議長

四たび当選させて戴き、加えて全議員の推薦により議長に就任いたしました。この支援に厚く御礼申し上げますと共に責任の重大さを身にしみております。農政を始め、激動の社会に対し住みよい町づくりに努力し、特に町民の意思を反映した秩序ある円滑な議会運営を図りたい。



昭和3年5月11日生 堀内・農 堀内 委員 堀内 委員



昭和9年4月8日生 横山沢・会社 横山沢 委員 横山沢 委員



昭和4年2月20日生 西堀・農 西堀 委員 西堀 委員

◎地域感情にとらわれない平等な明るい町政への確立
◎米生産調整 買入制限による収入減を畜産振興により補填する
◎児童生徒の健全な教育を図るため教育施設設備の充実を図る
◎過疎対策として工場誘致、福祉センターの建設を強力に推進する
以上、大いに行動力を結集し諸問題の解決に当る。

議員 伊藤 美津男 (当一)



大正5年2月5日生 堀内・農 堀内 委員 堀内 委員

議員 平 向時 弥 (当二)



昭和5年3月20日生 富田一・農 富田一 委員 富田一 委員

議員 伊藤 吉彦 (当三)



大正7年5月19日生 野・農 野 委員 野 委員

町民の皆様は御支援により当選させて戴きました。厚く御礼申し上げます。今後四年間の志を新たにして過去二十三年間の協生活の体験を生かし、町民不在の町政でなく、皆様の意志を充分反映させて、住みよい町づくりのため微力ながら一生懸命頑張り決意です。今後とも御指導と御協力をお願いいたします。

第一に考えることは正しい物の見方、物の考え方だと思ふ。判断を誤り町民に迷惑をかけた時代が遅れぬよう勉強することが大切で常にいい聞かせている。町政を向上させるには世の悪習を除去し因習ホケの思想、目に見えぬが病を治し、町民に幸福を与えるのが議員である。その重大な任務を再認識し、町民の期待に応えます。

一、人間尊重の町政を先ず実現しなければなりません。
一、町民の交通安全を期するため特に通学児童を考慮するとき、国道に歩道建設を関係方面に強く働きかけたい。
一、地域の魅力ある開発こそ、今後の町政ではなからうか。

議員 安達 五一 (当三)



大正5年1月2日生 瀬脇・会社 瀬脇 委員 瀬脇 委員

道路と河川工事のことなら、年の経験と善き指導者を得たので、自信が持てるようになった。自動車も通れない名ばかりの町道を早期改良して、冬期交通を確保し、地域住民の豊かな生活環境をつくりたい。

議員 大場 純一 (当三)



明治44年2月10日生 長沢一・農 長沢一 委員 長沢一 委員

当町は国道、県道ともに立派に整備されているが、町道の整備はまだである。よって全町道の整備と完全舗装に努力する。次に猿羽根山、小国川を中心とした観光事業を推進する。また老農福祉事業の向上に全力を尽す。特に二ッ屋長沢間の町道整備を図り県道昇格へ努力する。舟形にブルーを中心とした公園づくりは大賛成

議員 小国 弥三郎 (当四)



明治39年3月5日生 富田一・農 富田一 委員 富田一 委員

米作中心の日本農業を考える時は私は畜産を導入し高率のよい農業を進める以外にないと思ふ。そこで粗放飼育でも急速な发育を上げ、しかも五才令になるまで成長増量し気候、疾病に強い経済動物であるフランス原産のシャロレー種牛を取り入れ、普及に努力している。この種牛を導入することと、豊かな明日の農業に連なると確信する。

議員 佐藤 新治 (当四)



大正4年6月30日生 舟形一・農 舟形一 委員 舟形一 委員

住民の意志を反映した、一方的に片寄らない、公平な町政を行ない、道路の整備、産業の発展を柱とした、社会福祉施設の充実した、住みよい町づくりに努力したいと思ひます。

議員 豊岡 武広 (当四)



明治44年11月17日生 長原・農 長原 委員 長原 委員

◎近代化農業に必ずする基盤整備事業の促進。
◎農道、町道の改修促進と舗装の実現。
◎畜産振興育成資金の増額の要望
◎中学校の統合問題の実現。
◎公民館活動による青少年育成として明るい町の発展に最大の努力する覚悟です。

議員 佐藤 充夫 (当三)



明治44年9月28日生 舟形三・会社 舟形三 委員 舟形三 委員

このたび町議会の常任委員に自ら希望し厚生委員になった。一番地味な仕事で大切な仕事です。誰もが幸福を享受する権利がある。過疎地のわが町にも公害が迫り併せ交通事故の問題、幼児の問題、青少年の育成、老人福祉の問題、社会の底辺にあって恵まれない方々の幸福のことなど山積する諸問題に鋭意取り組み期待にそうよう努力します。

議員 伊藤 道五郎 (当五)



大正3年12月18日生 市・農 市 委員 市 委員

町民のための明るい豊かな町政を実現したい。
一、道路の整備と舗装の促進
二、既存企業の育成を計りたい
三、安定せる農業経営、即ち米の生産調整による果樹、酪農、養蚕の推進を計りたい
四、社会福祉事業を推し進め、一人でも困ることのないように地域差のない町政の実現に努力する。

議員 奥山 千代治 (当四)



明治41年10月25日生 沖の原・会社 沖の原 委員 沖の原 委員

一、議会の権威を守り秩序ある議会の運営に努力する。
一、観光資源の開発と工場誘致を促進して、町民の経済好転を図り、豊かな明るい町づくりをしたい。
一、教育の機会均等の原則と実績の向上を考へながら、施設の調和をはかりたい。

議員 相馬 門策 (当四)



明治44年11月26日生 長原・農 長原 委員 長原 委員

四たび町議に御支援戴き、初当選の感激を思い起し、優良町舟形の更により発展のため、住民と町政のかげ橋となつて更に努力したい。
◎道路網の整備、主幹農道の舗装
◎農業の近代化推進、水田基盤整備促進。
◎環境衛生の整備、全町水道布設早期実現。
◎辺地の冬期交通の確保に努力。

議員 二戸 治平 (当四)



明治42年2月11日生 長尾・農 長尾 委員 長尾 委員

◎町道、農道整備と舗装の促進を実現したい。
◎社会福祉事業として、青少年の育成と老人福祉の問題、恵まれない方々の幸福の為に取組みます。

新議員に私産はのぞく

町民の信望を一身にあつめて、当選されました議員に町民の方々は、どんなことを望んでおられるのか、本来なら広く町民の皆さんから募集するところでしたが、今回は、次の方より特別に寄稿していただき、原文のまま登載いたしました。



町連合婦人会長
大場 テル (舟形)

住民直結の政治を

わが町もこの度の地方選挙によって新議員十八名の誕生をみた。心からお祝い申し上げます。私たち町民は、明るく住みよい郷土の町つくりのためにたくさんの方々と一緒に活動したいと期待するところ極めて大きいものがあります。例えば、農村地帯であるわが町も、日本農業のひずみをそのまま受けて、減反作の問題や農工一帯の工場誘致、猿羽根山中心の観光資源の開発など過疎地帯の後進性を解消するために、町長をはじめ当局の苦心も大へんな事と思いますが、それを決定し、町民の意志のあるところを充分に吸いあげて、町政に反映して下さるのが議員の皆さんの最も大事な仕事だと思います。いわゆる住民直結の政治をやって戴きたい。さて、私たち婦人の立場から町政に立



町連合青年団長
沼沢 保 (舟形)

理知と社会性に富んだ政治を

私は、青年の立場から、次の二つについて、速かに実現していたくことを要望します。一つは農協合併です。過去、本町に於いても農協合併の動きがあ

ったと聞きますが、米の生産調整をはじめとする農政のめまぐるしい変転の中で、農家の意志を統一し新しい農業へ脱皮するために、一町一農協が最も望ましい姿だと思えます。合併農協と町が表裏一体となって、苦悩に満ちた現状を打破し、農業後継者も文字通り地に足を踏ませて農業に夢を託せることができると思っています。二つは中央公民館の建設です。私達青年の活動、学習の場としての必要だけでなく、町民の社会教育推進の面からも、中央公民館の整備拡充を、以前から間断なく運動を展開してきましたが、移り変りの激しい現今の社会情勢、産業構造に直面して、その必要性を一段と痛感せざるを得ません。理知と社会性に富んだ次代を育



表 代 者
成 種 渡 幸 一 郎 (堀内)

青年に話し合える場を

我が舟形町の町議会議員も選ばれ、今後の舟形を議員の連と私

達かとも考えねばならないと思う。町の人は常に考え、求められていることは、日常生活のあらゆること、このパラスをくずれては、町の進歩は望めないばかりか、不平不満の多い町になってしまふ。また、このめまぐるしい世の中での生活は、自分の考えだけでは、誰かについて行くことは、難かしいと思う、そこで出来るかぎり、他の人の意見、考え等を聞くのも大切だと思う。こんな事から私達が町議会議員の皆さんに望みたいことは、我々と議員の人、また、年令、職業の違った人達の中に意見、考え等の交換を強く望んでおります、これらのことを繰返すことにより、いろんな人達の立場等を理解でき、親しみと暖かみのある町になり、それを望んでおります。

昭和46年4月25日執行 舟形町議会議員選挙開票結果

投票区	有権者			投票者数			投票率
	男	女	計	男	女	計	
1 中分枝	247	276	523	235	262	497	95.03
2 長童館	379	418	797	335	401	736	92.35
3 一の館	148	174	322	139	161	300	93.17
4 大平校	52	67	119	48	66	114	95.80
5 山館	218	230	448	209	215	424	94.64
6 舟形校	587	666	1,253	521	634	1,155	92.18
7 長民館	140	172	312	134	168	302	96.79
8 福民館	118	110	228	116	106	222	97.37
9 富民館	201	208	409	193	204	397	97.07
10 太郎分校	48	55	103	47	53	100	97.09
11 元分枝	68	67	135	67	65	132	97.78
12 堀内校	306	318	624	290	309	599	97.60
13 野真木館	55	64	119	52	64	116	97.48
14 西又校	51	52	103	50	49	99	96.12
15 松橋分校	49	38	87	40	33	73	83.91
計	2,667	2,915	5,582	2,476	2,790	5,266	92.84 95.71 94.34

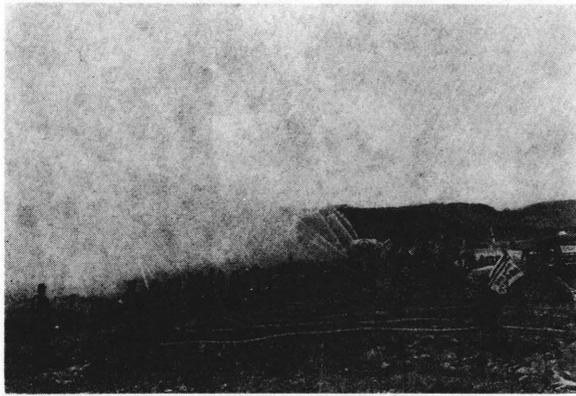
精鋭四百六十名

春季消防大演習

◇日本消防協会長表彰、内助の功など百七十名表彰さる◇

春の消防大演習が今年は舟形中学校校庭を会場に去る五月三日、開催いたしました。

いにくの雨模様...しかし精鋭四百六十名の活気あるしかも機敏なる分列行進は、小国川より吹きつける五月の寒風を吹き飛ばすかのように進んだ。行進のあと、小隊、中隊毎の訓練や若年団員の訓練、そして、昨年度全国消防操法大会に出場して優秀な成績を納めた自動車第一部の模範操法などのポンプ操法において、町の守護者として日夜努力しておられる力強さとたのもしさを披露されました。



表形式を終えたあと、舟形中学校から小国川畔まで

個人、団体表彰者

日本消防協会長表彰

精鋭章 沼沢貞雄
山形県知事表彰

金条章 自動車第一部
ポンプ管理優良章

第二分団第二部
特別功労章 伊藤茂二

功績章 岸 繁雄 高橋義昭
星川郁夫 八鍬 実

功績章 伊藤四郎 伊藤義一 大場六夫
佐藤富夫 矢作幸夫 叶内 篤

功績章 沼沢幸一
沼沢幸一

伊藤千代松 伊藤忠夫 沼沢 寛
井上武彦 叶内義則 伊藤俊美

加藤 諭 真見重男 坂上仁四郎
永年勤続退団者(20年以上)

伊藤常雄 沼沢 章 渡辺勇助
石山繁太郎 高橋吉一 八鍬 豊

加藤喜美生 森 隆義 荒沢芳金
竹沢勝太郎 八鍬幸四郎

伊藤匡治 八鍬義一 高橋熊次郎
八鍬耕造 柿崎寿幸 小国千美

曾根田和男 加藤喜悦 伊藤隆義
成沢春夫

山形県消防協会長表彰
優良団員

伊藤庄一郎 沼沢長次郎 沼沢守

豊岡正雄 高橋 巖 伊藤正八
八鍬 正 原田鉄男
県消防協会最上支部長表彰

優功章 高橋作次郎
銀条章 第一分団第一部
永年勤続者表彰(二十五年)

星川郁夫 伊藤寛次郎 井上武彦
岸孝一

沼沢幸一 外八名
(十五年)

高橋光之 外八名
(十年)

鍛冶憲忠 外二十三名
内助の功労者
伊藤トメ子 星川八重子
井上恵美子

舟形町長表彰
優良団員

石川 博 岸 邦芳 伊藤繁雄
叶内富夫 伊藤義光 高橋邦美

渡辺 勲 土田昭三 佐藤喜平治
伊藤源六 渡辺一功 高久一利

豊岡久一 斎藤勝昭 平賀新一郎
加藤英治 加藤勝美 成沢源三郎

森 広一 森 繁雄 佐藤 肇
成沢勝雄

永年勤続者表彰(三十年)
阿部源次郎

阿部勤祥 外五名
(二十五年)

高橋秀雄 外十四名
(二十年)

渡辺昭雄 外十九名
(十五年)

舟形町消防団長表彰
優良分団 第三分団

一般協力者表彰(個人)

舟形四 真見 晴義
長沢二 伊藤 勝三郎
洲崎 伊藤 清三郎
長尾 伊藤 菊太郎
真木野 伊藤 菊太郎
堀内 佐藤 利蔵
富田 曾根田 栄子

(団体)
富田婦人協力隊
実栗屋婦人協力隊
平沢 子供会

渡辺忠五郎氏 勲五等の受賞なる

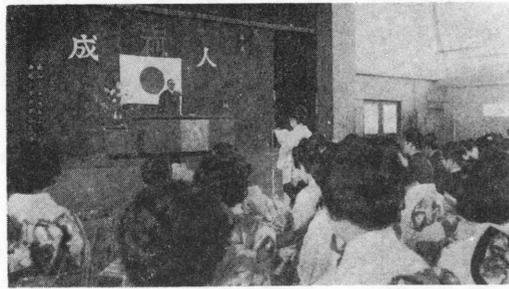
四十六年度春の叙勲者のなかに本町紫山の渡辺忠五郎氏が発表されました。多年にわたる地方自治発展のため尽力された功労者として、勲五等瑞宝章を受けました。五月十日県知事室にてその伝達があり、五月十三日宮中にて天皇陛下の賜詞に浴することができ、本人はもとより、広く町民の喜びとするところであります。くわしくは次号でお知らせします。

きびしい社会にいどむ 若き二百四名の成人たち

町の成人式が新緑にもゆる四月十五日、舟形小学校体育館を会場におごそかに開催されました。今年の成人式は、学校時代の同学年の人たちが一緒に式典にのぞめるように、昨年一年休んで調整をしたことから二年ぶりの成人式。

該当者は昭和二十五年一月一日から昭和二十六年四月一日まで誕生した。

当日は、午前九時三〇分に開会され、町長より成人証の交付と教育長より記念品のアルパムがそれぞれ代表者に手渡されたあと、多数の来賓より暖かい激励の言葉を戴きそのあと、成人者を代表して曾根田信尋君(富田)と大沼みゆきさん(木友)が揃って「皆さんから祝福をうけ、たくさんの激励の言葉を戴き社会人として責任の重大さを痛感しました。今日の社会情勢は、農業問題を始め、大きく変動しておりますが、これに対応出来る社会人となり、本日この感激を肝に命じ、郷土を愛し福祉社会の建設に全力をつくす覚悟です」と力強い誓いの言葉を朗読、つづいて大場美佐子さん(長沢)より「戦後、



町の成人式が新緑にもゆる四月十五日、舟形小学校体育館を会場におごそかに開催されました。今年の成人式は、学校時代の同学年の人たちが一緒に式典にのぞめるように、昨年一年休んで調整をしたことから二年ぶりの成人式。

多難の時代に生まれた私達に何一つ不自由なく、今日まで無事に成長出来たことは、両親はじめ皆々様の御援助の賜と厚く御礼申し上げます。めまぐるしい変動の激しい世の中で、ようやく人生の長い階段の一步を登ろうとしている私達に今後とも御指導、御鞭撻のほどよろしく願います」と代表謝辞があり、式典の幕を閉じました。

ひきつづいて、安達清氏(県庁行政総合対策室青少年育成主査及び文部省国立青年の家専門職の要職にあつたが多忙のため退職、現在は社会全般に亘り、文壇(出版著書六冊)や講演に専念している)の「現代社会に対応出来る青年のあり方」と題しての記念講演が行なわれ、最後に全員で記念撮影を行ない全日程を終了しました。

終わったあと、仲間同志で記念撮



(その目なざしも真剣に)

影をしたり、お互いの前途を祝して若き強健な身体と意気込みで、社会の荒波をのりきろうと誓いあふ帰路につきました。

来年も四月十五日に成人式を挙行する予定です。全員が式典に参加されますよう願っています。(写真は式典模様)

富樫富士男君

〈全国大会出場なる〉

技能オリンピックク県代表



昨年秋、県技能検定協会において、技能オリンピック全国大会を賭け、県内各職訓練校から選ばれた若技師により、技能が競そわれました。結果、当町富樫富士男君(堀内)が建築、木工の部で見事優勝し、全国大会出場が決まりました。二位は高山勝見君(堀内)でした。

富樫富士男君は、新庄高等職訓練校建築科三年生で、現在大石町町来迎寺の玉照清頭梁のあとで修業中で、高山勝見君は、兄弟弟子に当る。ここに、当町に若き技能騎士が誕生したことは、町民そろって喜ぶべきことです。

全国大会は五月十四日から三日間、千葉県の中央技能センターにおいて開催されます。

この大会で上位入賞ならば、世界一の業を競う技能オリンピック

大会(今年は、スペイン)に出場することになります。世界一を目指し、奮闘することを町民一同期待するところです。

「ふるさと小史」

「わにぐち」

長沢の南山神社(富司長沢忠見氏)にある鰐口は、本町最古の郷土史資料であろう。応仁三年三月平左京との銘からして、五百年余の才月を経ているのである。

応仁三年は年号がすでに文明元年となるが、みちのくが故の情報おくれと考えられている。平左京とは何者か、史家の課題になっているが、富樫樫主の寄進と伝えられている。また南山神社は古来権現堂と称し、別当を文珠院という由来ある神社である。

この「わにぐち」昭和三十七年十二月十二日山形県の貴重文化財に指定されている。(大)

耕作田の管理

◎有機物を施しましょう。転換初年目は、土を耕しても一般に砕けにくく、二〇cm以上の土塊になり、透水通気性の劣る場合が多いので、堆肥、半熟気味の切ワラ等を施しましょう。有機物を施しますと、地力を高め、土の団粒化を良くして畑地化を進め、更に連作障害をさける等、作物の育ちを良くします。

◎土の酸度を調べましょう。田の土の酸度(PH)を測定してみますと、四・〇〜五・〇程度で一般に酸性が強く、畑作物が育ち難い場合が多いです。是非酸度測定をして、施す石灰量を決め、作土と良く混ぜましょう。

◎肥料の量は外目に

水田は畑地に比べて、腐植の集積が多く、Nの発現が多いと言われますが、しかし、排水が悪く地温が低い、痩せた心土が混ざり、土壌が粗い事等のために、作物がうまく養分を吸収出来ない場合が多いです。豆類を除いて

耐酸性	P H	作物名
極強い	4.0~6.0	水稲、ライ麦、エン麦、馬鈴薯
強い	5.3~6.5	大豆、小麦、ライカ、トモコ、シ、そば、大根、山
やや強い	5.5~6.8	小麦、白甘藷、菜種、キナ
やや弱い	6.0~7.0	大豆、アスパラ、ナス、オ
弱い	6.5~7.5	大豆、アスパラ、ナス、オ

酸度測定は普及所で行なう

高、石灰の施用量は通常作土10cmを矯正する量で示しておりますが、根の深い作物を栽培する場合には、矯正する土の深さも深くする必要があります。酸度測定は普及所、または、担当普及員が行ないます。

深耕と砕土を充分に

根の浅い作物の場合には、二〇cm程度の耕土で良いのですが、根の深い作物、根菜類、果樹等は深く耕す必要があり、鋤床が堅い場合には盤層を砕く事も大切です。排水をとりましょう

転換田は、地下水がある事と、長年水に親しくなっているため、土の水分が多く、地温も畑より、一〜二℃低く、初期生育の遅れる原因の一つとなっています。又降雨に伴う一時的湛水でも根をいため、湿害を起しますので、次の措置をしましょう。

排水溝を掘る。

隣接田からの浸水、湧出水防止にビニールの埋設

小型排水ポンプの活用

作物の耐湿性

普通畑作物	やさい	飼料作物	果樹
強い	大豆、菜種、ホウレンソウ、イチゴ	ライ麦、小麦、トモコ、シ	リンゴ、梨、桃、りんご、ぶどう
中間	小麦、大豆、ホウレンソウ	ライ麦、小麦、トモコ、シ	洋なし
弱い	大豆、菜種、ホウレンソウ	ライ麦、小麦、トモコ、シ	モモ、おうとう

農事実行組合長さん

- 野矢 三男
- 長尾 繁義
- 内山 昭男
- 長沢 孝男
- 長沢 次男
- 長沢 男

町日記

- 四月二十八日 町議会
- 四月二十九日 舟形農協総会
- 四月三十日 観光審議会
- 五月五日 堀小建築実行委員会
- 五月六日 課長
- 五月十日 郡町村会
- 五月十五日 堀在所歓迎会
- 五月十六日 堀小運動会
- 五月十九日 堀小建築実行委員会

寸言

タバコを吸わない人は、三十年のサラリーマン生活の間には、どうのサラリーマンの家が建つ、という事は一軒の住宅をバリーッと煙にしてしまうのが吸煙です。では、なぜそんなつまらないものを肺病の危険を犯してまで吸うのか。理由は大抵一つ。タバコには無効の喜び、つまり何もしない喜びがあります。禁の煙を吹いているときは、このあわただしく忙しい人間の生涯の中の空白のひとときなのです。そのなんともいえない解放感——これが人間をタバコの魔力にしぼりつける根本理由です。つまりタバコの良き、効用、利益はごく心理的なものなのです。

五月二日 町議会全員協議会

五月三日 消防演習

五月四日 臨時町議会

五月五日 町民プール現場説明

五月六日 課長

五月十日 課長

五月十一日 農

五月十五日 農

五月十九日 堀小建築実行委員会

おしらせ。お知らせ

愛郷心に燃え、格調高く

東京の友の会総会きまる

さばね山の観光を盛り上げて郷土を慕ふとともに、町の発展をひたすら願って、発足した東京の友の会では、この二十三日の日曜日午後一時より、東京駅八重洲南口前の大丸分室食堂において、第三回目の総会が開催されることになりました。

友の会々長の叶内宏彦さんをはじめとする一千名の会員より、昨年、一昨年と愛郷心にもえて、さばね山の観光事業に莫大のご奉仕をともに、第一期工事を終了したところで、

今年も町では、さばね山観光に大きな期待を寄せ、レジャーブームに便乗しながら、整備事業を計画して、過疎地域や辺地指定の汚名返上を力を入れています。昨年、植つけられたアヤマも順調に成育し、今年は、ダリヤも順

有名な川西町より、三十種のダリヤ苗を譲って戴き、また、楯岡の中山好治さんより、バヤ苗三百五十本を分けてもらい、やがて咲く色とりどりの花を楽しましなから、その植つけと花壇造成を行なっております。ほかに第二公園の造成、つり橋

受講者の、一定の資格要件によって①訓練手当平均月二五三〇〇円②受講奨励金月二〇〇〇円③寄宿手当月六二〇〇円又は失業保険金等が支給されます。四、訓練期間中の必要な経費、教材費等は各自負担ですが、授業料等は無料です。五、受講申込みについて

農業者転職訓練の受講を希望する方は、近くの県立専修訓練校、公共職業安定所、町役場農業委員会に御相談して下さい。

農業の転職訓練をうけましょう

農家のみなさん、果ではこのたび農業から他の職業につきたいと希望する方のために、出来るだけやすく、その職業につけるように特別の職業訓練を行なうことになりました。

- 一、訓練を行なう科目、場所、予定人員及び募集切日(別表のとおり)
二、訓練の期間及び時期
(1) 六月十一日から九月十日まで三ヶ月間です。
三、入校者の待遇

Table with 5 columns: 科目, 訓練校, 職員, 募集月, 末日. Rows include 配管科, 板金科, 左官科, 印刷科.

心を組みかえ 心気一転

皆さんに背をむけているのではありません。

新庁舎で業務を開始してから早くも四年目を迎えようとしております。

これまで町民へのサービス、事務効率などの向上をめざし進んできましたが、この四月二十六日より一層の向上を考え、従来のあ



り方に町民の要望などを取り入れ、事務室の配置転換が行なわれたものです。玄関から入ると職員が横並びは背を向けており、これまでもどおり気軽においで下さい。

税務だより

所得税の予定納税と減額申請としての申告所得税の第一期分として、予定納税額の通知を受けた人は、七月三十一日までに納めていただきます。

しかし、休廃業ため、所得が減ったり、災害及び多額の医療費がかかったときや扶養親族がふえたなどの理由で、予定納税額が、通知された税額より、少なくなる

おめでとう(出生)

- 町内名 父の名 続柄 子の名
町形二 太田菊夫 四女 千代美
太折 長藤 栄 二男 敏光
内山 一 伊藤儀光 三男 儀光

- 町内名 世帯主名 続柄 死亡者
長沢 一大場一美 父 清 作(60)
町形四 伊藤允一 母 マキ(70)
堀内 加藤喜久太郎 母 スエ(80)
横山沢 中島イセ子 本人 イセ子(4)

- 納税組合長さん
長沢線路班 伊藤 幸雄
平和炭礦 飯野 太郎
新栄 海 藤 久雄
小 松 斎 藤 菊太郎

新たに右の方が選任されました

人事往来

- 舟形駐在所へ
巡查長 鈴木 実(60)
西川町海味へ
部長 藁谷 弘(60)
舟形駅長へ
部長 山村 光雄(60)
長沢駅長へ
部長 高橋 正孝(60)

訂正事項

先月号のなかで、今月の人口の女の人数が誤っております。次のように訂正いたします。女、四千二百四十七人



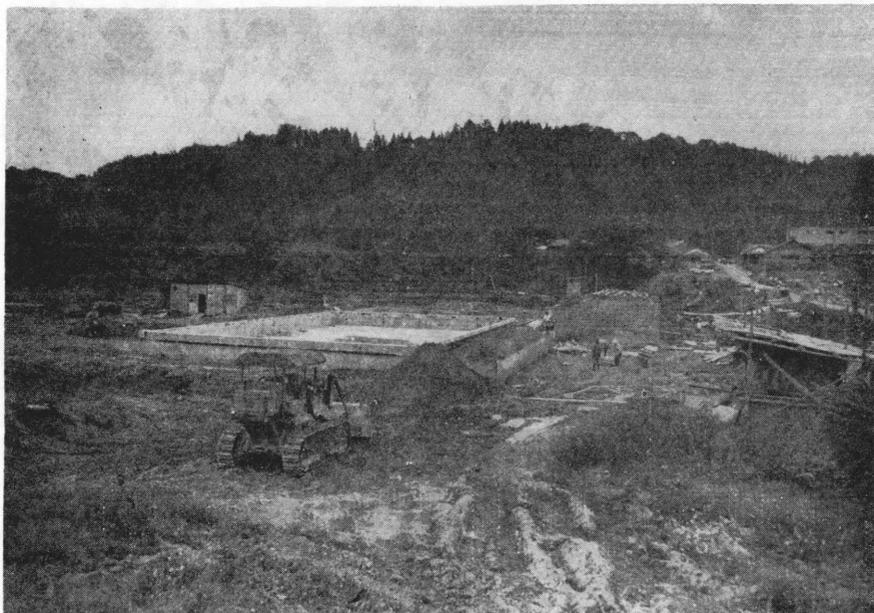
大友新聞

第155号

昭和46年6月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番

・印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所



(7月末の完成をめざして工事はすすむ一国道47号線より)

槌音ひびく

町民プール

四十六年度も、明るく住みよい豊かな町づくりを目指して、歩みはじめてから、もう2ヶ月。

この夏休みには、新装なったプールで泳げる楽しみを、早く叶えてやろうと舟形小学校前の下の河原に、町民プールの建設工事が、急ピッチですすめられている。

長さ二十五呎、幅二・五呎の六コース、深さ一・三呎のこのプールは、子供たちにとっても、大人たちにとっても、待ちこがれていたものだけに、オーブンされたときの喜びようが、目に浮かぶようだ。

戦後の日本、混乱する社会、荒廃しつつあった日本の「とびうお」古橋広之進を思い出すには、いられない心境になる。

寒雪に耐え、農業ひとすじに歩んで来た昔の人たちには、一本ヤスを持って挑んだ自然の川を忘れることは出来ないが、時代のすう勢に、わが町も、いまや大きくかわろうとしている。

力強い、
槌音が聞こえてくるではありませんか……。

今月の人口	
男	4,169
女	4,339
計	8,508
(昨年同月)	8,677人)
世帯数	1,790戸
転入	23人
転出	33人
出生	8人
死亡	8

感激にむせぶ渡辺さん 胸に輝く勲五等瑞宝章

◆ 先月号でもお知らせしましたが去る五月十三日、宮中にて天皇陛下を拝謁し、うやうやしく手にした勲五等瑞宝章、さすがの渡辺さんも緊張と感激に身のふるえる思いだったと当時を思い出しては紅潮する顔をほころばせておりました。しかし、これまでの苦勞がその顔からもありありと慕げられ、改めて渡辺さんの偉大さに敬服させられました。



柴山 渡辺 忠五郎氏
明治33年4月17日生

氏は大正三年、村山市尋常高等小学校を卒業され、以来今日まで農業経営に情熱を傾注するかわら、若くして議会議員に当選し、議会議長をはじめ、農業委員会々長、森林組合長、舟形農協組合長、三光堰土地改良区理事長ほか、多くの奉職に就かれ、地方自治発展のために尽力された功績が、このたびの叙勲の授賞に輝いたものでも。もちろんこの間にも勲七等

叙勲に想う 渡辺 忠五郎

渡辺 忠五郎

議会議員生活三十一年
最初に町民各位の御協力、御指導により、舟形村議会議員時代から通算して三十一年の間、議会議生活を送ることになりました私こそ全く感謝の他なく、同時に幸せの上なく痛感しているところでございます。

大東亜戦争前の議会制度と今日のそれを比較すれば、運営の面ばかりでなく、議員としての意識の面においても雲泥の開きと、隔世の感を深くしているところで。

車の両輪の如し

昭和二十二年に選挙制度が改革され、一般成人者が一同に直接町政に参画でき、批判もできる今日でありますので、議会は常に住民の意志を尊重し、町政に反映せねばならないことは、当然であり、一方、町当局とは俗にいう車の両輪の如くであり、両者が完全に歩調を合せることにより、行政の発展向上があることも当然のことながら身に沁みて痛感してまいりました。

近年、急激な日本経済の伸張から、過疎現象を呈している本町ですが、町当局をはじめ議会その他あらゆる機関の創造性と熱意によることにより、自然の山河に恵まれた条件の中の魅力ある舟形が存在することと想われます。そこで今後の活躍に大いなる期待をいたし、私自身、今後余生を社会に目を向け機会があれば住民福祉に努力いたす所存でありますので、よろしく御交誼の程を御願ひ申上げます。(以上)

おめでとう

川合さん 星川さん

このほど、舟形第四に理髪業を営む川合久一さんと星川富士男さんの両名が全国理容組合より、表彰されました。

川合さんは、昭和九年に開業して以来、町の地区長や最上地区の代議員として三十六年の間、後進の指導と技能向上のため、貢献された功績が、授賞の運びとなったものです。同じ、星川富士男さんは、若干二十才にして、家業を継ぎ、以来今日まで川合さんとともに、地区役員として理容業発展に献身された功勞が、認められたものです。

同業組合の全国表彰は、今回始めて行なわれたことだけにお二人の喜びも大きいものがありましよう。

つきなみなことをやっただけなのにと謙遜される一方、授賞を契機に、一層がんばらなければ決意もあらたにして作業中。

現在、町に十八の同業者がいるが、県内でもまれにみるチームワークの良さは、これからも開かれる技能講習会や家族ぐるみの慰安旅行によって、ますます深められてゆくことでしょう。

さらに、十月四日に山形で開催される全国理容競技大会に、ぜひ町町から代表者を送りたいと、熱意のほどをのぞかせておりました。

デラックスな校舎と 工事の安全を期す 堀小の起工式

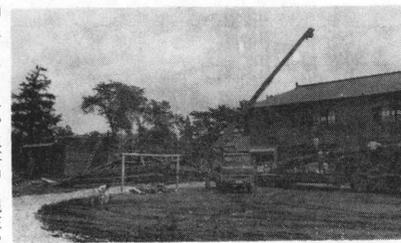
待望の堀小校舎建築は、いよいよ着工の運びとなりました。去る五月三十一日、九社による指名競争入札が行なわれた結果、六千九百五十万円で、河北町の升川建設株式会社が落札し、六月十七日の大安吉日に建築現場の堀内小学校において、起工式が行なわれました。



建築校舎の総面積は、千四百三十二平方尺、鉄筋コンクリートづくりの二階建て、一階には特別教室の理科室、音楽室のほか、職員室、校長室それに給食室、機械室、保健室、便所があり、二階には図書室をはじめ教材室と普通教室となっております。この設計は、東京都新宿にある栗城建築設計事務所が担当され、新農村地域にふさわしい校舎に真心をこめて設計にあたられたのです。

校舎は、暖房つきで水洗便所、屋上もあるデラックスな近代建物になることでしょ。建築は今年来年の二年にわたって行なわれますが、今年には校舎と給食室を完成し、来年度は屋内体操場と渡り廊下、用具室、便所、玄関などが建築される予定です。

この校舎建築は、町民プールとともに今年度最大の事業であります。それだけに広く町民の皆さんのご理解とご協力を



過疎振興計画にもとづいて 土木事業着々と進む

みなさんもご存じのとおり、去年三月に舟形町が過疎地域に指定されました。これは人口の減少防止、住民福祉の向上、地域格差の解消を図るために、国の補助金や起債などによって援助されるもので、町ではこの恩典にそくすためいろいろな事業を計画しております。

- その一端として、今年度は土木費が大由に計上され、道路整備を重点に作業を進めております。
- 長沢線道路改良工事 延長一九六米 中員四・〇米
- 富田線道路改良工事 延長二六〇米 中員四・〇米
- 本合海道路改良工事 延長一四〇米 中員六・〇米
- 舟小線道路改良工事 延長一四〇米 中員六・〇米
- 松山線道路改良工事 延長一三五米 中員四・〇米

家庭の日

第三日曜日は

でも沿線関係者は、現在の状態を十分に理解して、用地交渉も快い承諾を得て工事は順調に進んでおります。また県代行が決定していた長尾



(町長と記念撮影する四力士、緊張の一コマ……⑤)

(千人の大観衆をバックに熱戦を繰広げる 豆力士たち⑥関取りって大きいね)

成落場相撲山根羽猿 進昇両十輝櫻榜

記念相撲大会

大会へうつつた。大会は、栃桜関の行司によりはじまり、幕下後藤(愛知県)三段目金城(宮崎県)序二段目栃最上(鮎川村)ら特別招待者をはじめ、町内小中学校生徒による学校対抗など、多くの種目により、舟形町長、教育委員会

つづに入った六月十二日、交通安全、縁結びの神として知られている当地、猿羽根山地蔵尊境内の十両昇進と、猿羽根山相撲場落成記念の相撲大会が、新装なった野外ステージと、満開のツツジ園に囲まれた、相撲場において、千人の観衆を集め開かれしめた。

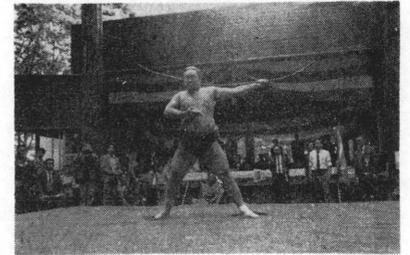
前日より降り続いた雨も、開会と同時に、すっかり晴れ上がり、絶好のコンディションの中で、町長のあいさつに続いて、栃桜関の謝辞をはじめ東京ふながた友の会々々長井上菊弥氏ほか、多くの来賓より祝辞を戴き、記念式典の幕を閉じた。

日本相撲協会優勝旗(なお、日本相撲協会において、各地方に優勝旗を寄贈した例はなく、今回は始めてであり、猿羽根山相撲大会を今後とも推進し、最上郡内中学校対抗相撲大会を恒例化し、中央大会に繋げよう、大きな期待を寄せているもので、意義深いものであります)並びに、春日野杯、最上相撲連盟会長賞、最上相撲連盟理事長杯をかけて、熱戦が繰広げられました。

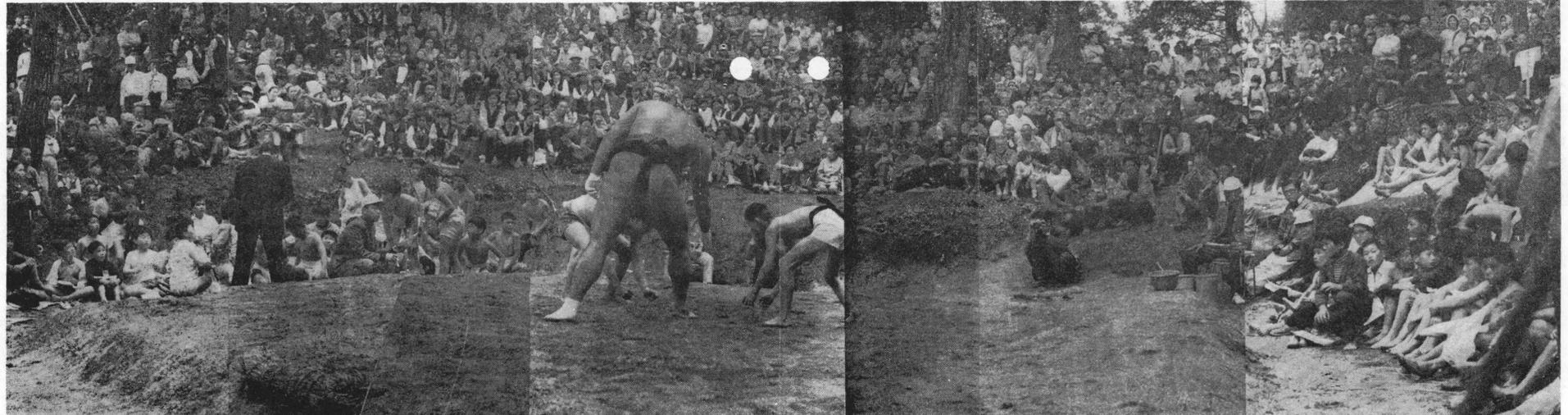
またあい間を利用して、四力士による、ぶつかり稽古や、栃桜の相撲甚句、栃最上の両国ブルースなどの美声に会場もうっとり、テレビでおなじみの本場の弓取りを豪快に披露すれば、会場割れんばかりの大喝采のうちに、大会の幕を閉じました。

- 大会の結果は左のとおりです。
- 五年 個人トーナメント戦
 - 教育委員会杯
 - 一位 森 富広 (堀内小)
 - 二位 加藤英幸 (〃)
 - 三位 鈴木精治 (長沢小)
 - 最上相撲連盟理事長杯
 - 一位 高橋信義 (富長小)
 - 二位 平向直幸 (〃)
 - 三位 相馬治夫 (堀内小)
 - 中学校個人トーナメント戦
 - 最上相撲連盟会長賞
 - 一位 佐藤滋芳 (舟形中)
 - 二位 森 信行 (堀内中)
 - 三位 伊藤 誠 (長沢中)
 - 団体戦
 - 日本相撲協会優勝旗並びに
 - 春日野 杯
 - 一位 舟形中
 - 二位 堀内中
 - 三位 長沢中

その他、小中学生による総当り戦、三人抜き戦が行なわれました。



(テレビでおなじみの栃桜弓取り式⑦と見事優勝旗を手にする舟中チーム⑧)



70年代の幕あけに 相応しい優秀な人を選ぼう

六月二十七日は 参議院議員通常選挙投票日です

参議院は現行憲法の制定に伴ない、昭和二十二年五月の第一回国会以来二十四年の歴史を経過しようとしているが、まだ、一般的には参議院や地方議会にくらべるとなじみは薄いようですが、参議院というものについて改めて考える必要があることでしょう。

下院(衆議院)は選挙によって国民の意志を完全に反映しているの、上院(参議院)は必要でないといえます。しかし、現実には選挙制度も完全無欠とはいえず、衆議院が完全に理想的に国民の意思を反映しているとは、必ずしもいえません。したがって、現実の制度が完全でないことを認め、それを少しでもつぐない、より完全に国民の意志を議会に反映させ、衆議院のゆきすぎをおさえたり審議を慎重にさせるためには、ぜひとも必要なものであります。

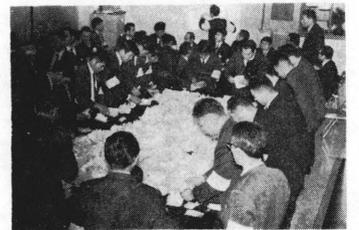
このほか、衆議院が解散、その他の理由で活動できなくなった時に、参議院が一時補充的な役割をする時もあります。

参議院は、このような理由に基づいて、設けられており、参議院は衆議院とともに、内閣の批判者

であると同時に、衆議院の批判者であることが期待されるわけですが、参議院議員の任期は六年で、三年ごとに議員の半数が改選されます。

これは議員の身分をより水流的に安定したものにすると同時に、衆議院が解散によってなくなった場合や、国に緊急の必要があるときは、臨時に国会としての役割を果させようとするためです。

また参議院議員は都道府県単位に選出される地方選出議員と、全国を通じて選出される全国区選出議員とがあります。



議員とがあります。

このような特色ある制度をとることによって、地盤が一地方に限られる地方的名望家ではなく、全国的に有名な文化人や学識経験者・全国的組織をもつ職能団体の支持する人物などが、選出される道を用意したものとされています。

参議院は、このように独特の役割が期待され、そのため特色ある構成がとられ、国政に重要な役割を占めています。

したがって、参議院にこの本来の機能を果たすことを期待するためには、まず第一に選挙を通じて、真に参議院議員にふさわしい人物を選ばなければならぬのです。

今までの結果をみると、参議院議員選挙の投票率は、衆議院議員や、地方選挙にくらべて低く、国民の関心の薄い傾向があります。

このような傾向がみられる大きな理由としては、参議院に全国区制度という独自の制度があるため、候補者に対する親近感がうすく、候補者を選ぶのに努力を要するといふような事情がありますが、ここで参議院の重要性を再認識し、六月二十七日に行なわれる参議院議員通常選挙には棄権者のないようになり、あなたの価値ある一票で、明日の明るい社会を築きましょう。

選挙投票所が一部変更しました

今日まで、選挙投票所として長年利用し、なじみ深い場所でしたが、都合により今年度の参議院通常選挙から、左記の通りとなります。たのびよりしくお願いします。

第二投票所の
長沢児童館から長沢公民館に
第十一投票所の
堀内小学校から堀内出張所へそれぞれ変更されました。

よく見
よく聞き
正しい判断
政治はあなたが主役です



離農する方に

支給される給付金制度

離農給付金とは、これまで農業をつづけてきた経営主が、その経営農地等を後継者以外のもので、一定の要件にしたがって、経営移譲して離農したとき、その経営主(受給申請者)に対して三十五万円、または、十五万円が支給されるものです。どのような人が受給申請できるかどうか、次の三点に示されます。

(一) 二十才以上の個人
(二) 引き続き五年以上農業を行なうか、従事している者
(三) 開拓者離農補助金をもらったことがない者

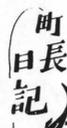
どういった経営移譲をしなければならないか

(一) 経営移譲の相手が、後継者でないこと
(二) 離農しようとする、一年前の日(基準日)に、自分名義の自作地が、三十アール以上あること
(三) 基準日に経営していた農地(自作・小作を問わず)のすべてを手放すこと
(四) 三十五万円もらえる人は、大正五年一月一日以前に生れたもの

離農する一年前に五十アール以上の経営規模であること

(一) 厚生年金等に加わっていない者、ただし、加入後一年未満の者は要らない。
以上を要すると、三十五万円給付される人は、農業者年金に当然(任意を問わない)加入資格がある。

(二) 離農しようとする約一年前、農計画書を提出し出して、四十六年中に離農する人は、この必要はない。
(三) 離農(経営移譲)が終了した日、三ヶ月以内に農業委員会に申請する。



- ◇五月二十日 渡辺忠五郎氏叙勲受賞祝賀会(さばね屋)
- ◇同日 最上町村会監査会
- ◇五月二十三日 東京のふながた友の会総会(東京八重洲)
- ◇五月二十五日 堀内小学校新築現場説明会
- ◇同日 第一回企画委員会
- ◇五月二十六日 農業共済組合総会(山形市)
- ◇五月二十八日 全国山村振興総会(東京都内)
- ◇五月三十一日 堀内小学校建築入札
- ◇六月一日 課長会議
- ◇同日 県公有林野協議会総会(山形市)
- ◇同日 第三回企画委員会
- ◇六月二日 地籍調査入札
- ◇六月三日 堀内小学校新築工事契約
- ◇六月四日 臨時町議会
- ◇六月五日 教育懇談会
- ◇六月七日 最上町村会(新庄)
- ◇六月八日 最上地区定時制教育振興協議会(新庄市)
- ◇六月九日 県道路振興協会総会(山形市)
- ◇同日 町道整備工事入札
- ◇六月十日 県地下資源広域調査協議会(山形市)
- ◇六月十一日 県町村会行政委員会(山形市)
- ◇同日 柳桜一行力士はげまし会(鮎川村)
- ◇六月十二日 猿羽根山相撲大会(相撲場落成記念)
- ◇六月十四日 最上育英会評議員会(新庄市)

全戸を対象に意識調査を

歩みはじめた企画委員会

豪雪で知られる小国町、出稼ぎの町といわれている白鷹町、これらの町と並んで、わが町も、ここ十年間に人口は、十一・四割と大幅な減少をみた。このことから、国や県の財政的な援助としての、過疎地域対策緊急措置法に指定を受け、過疎地域に指定を受けた。昨年度から、四十九年度まで、その恩典にあずかることも、本年は山村振興法の対象地域にも内定されました。

これに伴って、町の振興計画や当面する課題解決のためにどう取組んでゆくべきか、また十年後二十二年後の町の姿勢とビジョンをどう定めてゆくべきかを検討する必要から、管理課長を中心に職員からなる総員十五名の企画委員会が、設けられました。

五月二十五日を皮切りに、これまで五回にわたり、協議したところ、何んといっても町民の方々の考えや希望しているものは、どんなものなのか、その実態を把握することが先決となり、七月上旬から全戸を対象に意識調査を行なおうとする準備をすすめています。

ふるさと
小史

「ふながた書」(3)

永享九年(一四三八)春、最上義定は矢向の城主升形盛光を攻めようとする。最上川を陣立てた。盛光は鳥越城主の加勢を頼み、船形楯を皆とて五百余騎を配備しこれを迎えた。義定勢は一気に猿羽根峠を越えようとしたが、船形楯は以上で固く長沢・沼沢軍を破ることができなかった。

翌日、義定は廿五艘の川舟に兵を乗せ、ひそかに最上川を下り岩の背後から攻め込んだ。これにはさすがの舟形岩も防破空し遂に落城した。時に永享九年四月十一日のことであると古書にある。



人体の健康と 自然環境保護を

農薬の製造・販売・使用の適正化を図るため、「農薬取締法」が改正されるとともに、「農薬取締

農薬の安全使用で

法施行令」が五月一日から施行され、指定農薬(BHC・エンドリン・アルドリノ・PCPなど)の販売、使用上の規制が一層きびしくなりました。またDDTを含有する製剤については既に販売禁止、全面使用禁止となつていま

最近、牛乳や母乳にBHCが検出され、人畜無害の旗印のもとで大量(日本の農薬使用量は、単位面積当りアメリカの十倍)に使用されてきた農薬は、ちよつとした使用上の不注意や無知識から人体や家畜の健康、はては生物の生態による交通公害・工業公害とあわせ、農薬公害は、ここ一兩年急速に世の関心を高め、重大問題としてその防止に行政、指導機関と農業者の方々が、一体となつて取り組むことが強く望まれます。

指定農薬の使用基準

作物に毒性が残留する農薬	BHCを含有する製剤	使用基準	樹木(果樹を除く)以外使用してはならない
土壌に毒性が残留する農薬	アルドリノを含有する製剤	使用基準	樹木の苗木以外使用してはならない
同	デルドリノを含有する製剤	使用基準	伐採された樹木以外使用してはならない
作物に毒性が残留する農薬	エンドリンを含有する製剤	使用基準	使用してはならない
作物に毒性が残留する農薬	ひ 酸 鉛	使用基準	使用してはならない
		備 考	これらの作物以外には使用してはならない。

注意事項：○の欄については農の防除業者から除外しているので上記基準の範囲内で使用しようとする場合は各農務指導員普及員の指導を必ず受けること。
○過去にドリノ剤を使用した場合は(畑)にうり類、いも類、根菜類を栽培する場合も同様とする

に曇雨天が続いたときは、毒性の消失が遅れるからさらに排水の時期を遅らせること。
三、処理田のあぜを高くし、排水口やネズミ・モグラ等の穴をふさいで水もれしないようにすること。
四、養魚池がある程度離れていても、同じ水系に属する場合は事前に養魚者と協議し支障のないようにすること。
また、農薬散布にあたっては毎年の年中行事的な気安さから、とかく、農薬の持つ毒性を甘んじがちですが、

②、農薬散布にあたっては、必ずゴム袋・マスク等をし、服装を整えたいうえで、農薬の取扱いは慎重に行ない、不健康な人・著しく疲労している人などは、散布作業に従事しないこと。
③、散布作業は、出来るだけ朝夕の涼しい時間を選び、二〜三時間で交替すること。
④、作業後は手足はもちろん、全身を石けんでよく洗い作業期間中は衣服は毎日取り替えること。
⑤、作業後、酒を飲んだり夜ふかさないこと。
⑥、常識的なことですが、作業後めまいがしたり、頭痛がしたり、気分が少しでも悪くなったりした人は、医師の診断を受けること。
⑦、散布後の残った農薬を不注意に廃棄すると、思わぬ事故を引き起こすことがあるので十分に注意すること。

水質汚濁性農薬の使用上の注意
指定農薬のなかには、水質汚濁性農薬としてPCP・テロドリノ・エンドリン・ペンソエビン・ロテノン(デリスコ)などがあるが、使用に当たっては次の点に充分留意してください。
一、養魚池周辺あるいは漏水田での使用や大雨前後の使用は避け低毒性除草剤エムオー・ニップ・サターンエス・ゲザガードなど。
二、処理田の水は少なくとも十日間は排水しないこと。この時期

は、しよせん散布作業にたずさえる人間にも無害な害はないので、散布のつとごと、毒の中に飛び込むのだという気持を新たに、次のことだけは絶対守って、身体の防護に対処してください。
①、まず、散布する農薬の知識をうる。薬剤の単位面積当りの散布量・水和剤・乳剤では希釈濃度を正確に守ること。薬剤の性状、毒性の強弱、他の農作物や家畜への影響、保存方法などあらかじめ農協の営農指導員、普及員から指導を受け、予備的段階で手落ちのないようにする

農薬の害から 身を守る

気軽にお出下さい 新しく心配ごと相談員さま

高度経済の発展の反面、谷間に取り残され、埋れた悩みごとなど住民の生活上のあらゆる相談に応じる心配ごと相談員が新たに委嘱されました。

昨年度は三十一件の相談ごとがあり大きな成果を上げましたが、今年度は各部落に入つての特設相談所を設け、いろいろな悩み事を早く解決し、楽しい幸せな生活が出来るように……と計画しております。尚、定期相談日は毎週水曜日、役場市民相談室で午前十時から午後一時までです。また各部落での特設相談所の開設は、七月と十月に計画しておりますが、日

程等について、後はチラシでお知らせします。
新しく委嘱された相談員と月別相談日は次のとおりです。
伊藤 裕(舟形四)、森政秀(舟形三)、沼沢富雄(富田二)、沼沢富雄(一)の関、義高フサ子(舟形四)、植松勝美(長沢二)、沼沢リネ(舟形二)

により指導警告したり、雇用者に対してはも運転管理を適正にするようお願いしてきたが、県内の実情にそわ適切な指導取締りが期待されないことから、「運転者の遵守事項」として、新たに土砂等の落下防止が義務づけられました。従つて運転者に対する指導取締りのほかこれら業務にあたる雇用者においても、砂利などの運送に際しては積載物をシートでおおふなどの必要な措置をとるほか、運転者に対する安全運転管理を徹底し、違反の出ないように注意をしましょう。

から守りましょう。
不幸にして事故にあった場合の救済として一日一円の交通災害共済制度が実施されております。加入はいつでもできますので、未加入者は一日も早く加入されるよう係ではお呼びしております。
十五才以上の人を対象に
就業構造基本調査実施
総理府統計局では、七月一日に就業構造基本調査という統計調査を行なうことになりました。

は、統計以外の徴収など他の目的に使われることは決してありませんからよろしく御協力の程お願い申し上げます。
小規模企業の皆様へ
事業主の退職金制度ができました。常時使用従業員〇人〜二十人まで、掛金が所得税地方税で所得控除されます。加入、お問合わせは舟形町商工会へ

県道路交通規則の一部 が六月十五日から改正!!

昨年山形県内で自転車に乗った事故で二十七名が死亡しました。その内十二名は夜間で、事故の特徴としては、運転者から自転車の通行が確認されなかったり、発見がおくれたために追突や衝突されているものです。

梅雨にドライ作戦
つゆが近づいてきました。北海道を除く全国で、主婦たちの顔をしかめさせるイヤな季節です。つゆの健康法は「一ことで尽きています。肌着やつゆは、乾燥第一です。肌着やつゆは、乾燥第一です。肌着やつゆは、乾燥第一です。

梅雨にドライ作戦
つゆが近づいてきました。北海道を除く全国で、主婦たちの顔をしかめさせるイヤな季節です。つゆの健康法は「一ことで尽きています。肌着やつゆは、乾燥第一です。肌着やつゆは、乾燥第一です。肌着やつゆは、乾燥第一です。

氏名	月別	7月	8月	9月	10月	11月
伊藤 裕	7日	4日	1日	6日	10日	
沼沢 鶴	14日	11日	8日	13日	17日	
沼沢 富	21日	18日	22日	20日	24日	
植松 勝	28日	25日	29日	27日		

たは反射器や赤色の反射性テープ(夜光の反射ステッカー)を必ずつけなければならないことに改正されました。(反射テープは実費百円程度です。ほし方は、役場の係まで相談して下さい。)
また、ダンブカーなどが、積荷の砂利や木くずなど道路上に飛散させて走行し、他の交通に危険と迷惑を与えている場合が多いことから、この行為に対して、道交法



以上のように交通事故も年々増加してきています。事故はちよつとした気のゆるみから起きるものでも、お互いがよく注意し、お互が悲慘な事故

梅雨にドライ作戦
つゆが近づいてきました。北海道を除く全国で、主婦たちの顔をしかめさせるイヤな季節です。つゆの健康法は「一ことで尽きています。肌着やつゆは、乾燥第一です。肌着やつゆは、乾燥第一です。肌着やつゆは、乾燥第一です。

おしらせ お知らせ

税率は標準にし 負担は軽く

納税者の負担を軽減するため、大市の減税が行なわれず、所得税法ならびに、地方税法の一部が改正により、各種控除額の引上げが行なわれ、本町においては、特に舟形町税条例の一部を改正し、町民税の税率を引上げ標準税率とし、従来の超過課税を撤廃しました。

一、税率の改正について
 昨年の町民税の税率は、一・二%でしたが、今年より一・〇%になりました。

二、各種控除額の引上げ等について
 去る四月三十日、地方税法の一部が改正され、次のように各種の控除額を引上げられます。

主な改正要綱は次のとおり

(一)基礎控除額 十四万円 (改正前十三万円)
 (二)配偶者控除額 十三万円 (改正前十二万円)
 (三)扶養控除額 十万円 (改正前八万円)
 (四)配偶者ない納税者の扶養親族一人に限り十一万円 (改正前九万円)
 四障害者、老年者寡婦、勤労学生控除額 各九万円

(改正前八万円) 特別障害者控除額 十一万円 (改正前十万円)
 (改正前七千五百円) 国民健康保険料の控除限度額 (改正前二千五百円)
 (改正前三百三十万円) 医療費の控除限度額 百万円 (改正前三十万円)
 (改正前三百五十万円) 障害者等(老年者寡婦未成年)の非課税限度額 三十五万円 (改正前三十二万円)

三、課税限度額並に免税点の引上げについて
 (一)国民健康保険税の課税限度額 八万円 (改正前五万円)
 (二)電気ガス税の免税点 電気七百円 (改正前六百円) ガス千四百円 (改正前千二百円)

子供さんのための 巡回相談所開設

児童ひとりひとりが心身共に健全に育てられるように、と児童のいろいろな問題の相談に必ず移動児童巡回相談が左記の日程で開設されますので、この機会には是非御利用され、正しい理解と援助を得られるようお知らせいたします。

期日 六月三十日(水) 午前九時より午後二時まで。
 場所 新庄市中央公民館

相談内容

夜尿症、精神薄弱児、肢体不自由児、知恵遅れの児童、虐待児童、不良化している児童、ろうあ児、盲目、養護の必要な児童、その他子供の事で悩む事を相談したい方などどんな小さな相談にも応じます。

その他
 当日は親子での相談を原則とし、母子手帳、国民健康保険証を携行して下さい。

東京の舟形友会の会長に井上菊氏

去る五月九日東京駅の丸亀食堂に、二百余人を集めて盛大に総会が開催され役員が改選され、次の方々が新しく役員となりましたので、今後とも次の会発展のため、皆さんの暖かい御協力をお願いします。

会長 井上 菊 氏
 副会長 叶内 健 氏
 幹事長 伊藤 浩 氏

模造けん銃は 持てません!!

オモチャとして親しまれて来たビストルやカタナも最近はその域を超え、本物そっくりの精密な玩具類が出現し、若い人達や大人の愛好者もふえ、時には脅しの凶器として悪用されることから、銃

砲刀剣類所指定取締法の一部が改正されました。
 ●ライフル銃は猟銃の所持許可を受けて十年以上たつた者や射撃選手、その候補者などでなければ所持の許可は、受けられません。
 ●模造刀剣類は携帯できません。
 ●模造けん銃は持つことができず。
 ●猟銃は「タマ」と銃を別々は鍵のある堅固な保管庫に!!
 ●くわしくは、最寄りの警察署にお尋ねください。

これからの町税納期

七月	町果民税 一期	納期 七月三十一日
八月	固定資産税 二期	納期 八月三十一日
九月	町果民税 二期	納期 九月三十日
十月	固定資産税 三期	納期 十月三十日
十一月	町果民税 三期	納期 十一月三十日
十二月	固定資産税 四期	納期 十二月二十五日
一月	町果民税 四期	納期 一月三十一日

特別徴収納期
 町果民税 六月・五月
 十二月月

戸籍の窓口

おめでとー(出生)

町内名	父の名	続柄	子の名
福寿野	早坂寅夫	長男	美鈴
西堀	小松一雄	長男	薫
舟形四	大馬啓司	長女	久美子
舟形四	高橋友幸	長女	路子
西堀	近藤端	二男	孝洋
沖の原	阿部康一	長男	あゆ巳
堀内	加藤憲彦	長男	申久

(婚姻)

町内名	氏名	媒酌人
舟形三	佐藤 光晴	舟形四郎
舟形三	戸津美喜子	佐藤志郎
新庄市	阿部 敏雄	阿部康己
西堀	佐藤恵美子	舟形四郎
舟形四	眞見 成子	眞見祐臣
尾花沢	阿部 仁子	阿部定雄
大平	伊藤 市雄	新庄市
新庄市	渡部恵志子	大竹常雄

おくやみ

町内名	世帯主名	続柄	死亡者
舟形三	沼沢幸雄	父	幸三
長尾	八坂史子	母	ハシ
野	近藤 正	養父	安次郎
舟形二	沼沢ヒテ	本人	ハシ
長沢	植松松美	同居人	茂吉
堀内	加藤兵治	長男	申久
淵	崎 沢内文雄	母	ハツ子
瀬脇	加藤ハマ子	父	太郎

訂正します

先月号の八頁の上段中、楯岡の中山好治さんとあるは、中山与七さんでした。

大友がた

報 廣

第156号

昭和46年7月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番

・印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所



(生きる喜びは、これまでの苦勞を忘れさせる。堀内にて)

しあわせの年輪

山村の夕暮れは、寂しくもありまた美しい——
終戦を転機に日本は、めざましい発展を遂げた。
農業技術、生活水準も産業革命の進展とともに
世界の群を抜くほどに向上、福祉制度も年々充実
されてきている。

特に老人たちの幸福を願う制度は当然ながら多
い。
その一つに十年前、老後の生活をより楽しく豊
かにしなければとつくられた高令者老令年金いわ
ゆる十年々金が、いよいよ来月より支給されるこ
とになった。

その受給者第一号が、わが町に四名の誕生を
み、月を追うことにその数を増すという。喜ばし
い限りである。

先祖伝来の土地を愛しながら、ほそぼそと営ん
できた幾数十年、苦勞の年輪を思わす額のシワ、
手のひらは厚く、ゴツイ。

天災にも負けず、培われた逞しいその両手
に、いま、喜びをいっぱい抱きしめている。

柔かい土の感触に生気を感じ、家族とともに喜
びあえる稔の秋を夢みながら、また明日への生活
に意欲を燃やしているのである。

今月の人口	
男	4,168
女	4,338
計	8,503
(昨年今月 9,002人)	
世帯数	1,790戸
転入	12人
転出	19人
出生	10人
死亡	8人

町の発展を診断する

山村振興特別調査の指定

東北でただ一ヶ所 悩みを語る予備調査

全国優良町、躍進する舟形町といわれるのが町も、数多くの問題点と悪条件のなかにおかれているといわれます。

都市文化の進展により、たしかに町民全般の生活は、安定向上したものの、産業革命による離農離村がふえ、特に若年人口の流出は、いっこうに止まらない。あわせて、豪雪山山の宿命的な地形からも消極的になりがちです。

この悪条件とたたかいたが、町民のための施策と明るく住みよい町づくりのためにたゆまぬ努力がつけられております。

これらの課題に対処してゆくべき振興計画や十年後、二十年後の町のビジョンを展望する長期総合計画をつくり、魅力ある町建設に意欲を燃やしているところです。

幸い、昨年度から、過疎対策特別措置法の指定を受け、さっそくその恩恵にあずかって

おりますが、さらに本年は、総面積の七十五割以上を林野で占める堀内地区が山村振興法の対象地域に選ばれ、県の調査結果によっては、来年度から四年間にわたり、国や県の援助のもと、特に農林業の施策に対して規模の大きい事業がすすめられようとしております。

同時に国の経済企画庁の諮問機関になっている山村振興調査会よ



(悩みも多いが、意欲も充分—座談会より)

- り、東北でただ一つ、わが舟形町が、特別調査地域に指定されました。この機会に町では、国や県とも相談して、単に堀内地区だけでなく、町全体にわたって調査研究してもらうことになり、調査を委託された東北大学農学部、調査員は、先生一行による第一回目の予備調査が行なわれました。
- 今回は、上長沢をはじめ富田や松本など七ヶ所、部落の有識者や青年達とひじを交えて、部落の悩みごとや農業問題、生活環境や教育問題などについて話し合われたほか全部落の現状視察をされた。
- 予備調査のとき協力下された関係各位に厚く感謝申し上げるとともに、今後ともよろしくのほど、紙上よりお願い申し上げます。
- 部活や役場で話し合われたことやいろいろな資料をもとにさらに実状を分析され、八月の下旬には、一行十余名で再び来町して、個別調査や現地調査を行なうことになっております。
- 第六回企画委員会
- ◇六月三十日 大平開拓パイロット事業会計検査
 - ◇七月十日 七月定例町議会(町村会館)
 - ◇七月十七日 農協合併促進協議会
 - ◇七月十九日(二十一日) 山村振興特別調査会予備調査(町村会館)
 - ◇七月二十二日 広域行政事務組合会議(町村会館)
 - ◇七月二十三日 東北開拓推進協議会(山形市)協議会
 - ◇七月二十四日 農協合併促進協議会
- 町長日記
- ◇六月十五日 鉄道建設整備促進同盟会総会(果食糧会館)
 - ◇六月十七日 堀小起工式
 - ◇同日 厚生、経済土木常任委員会
 - ◇六月十八日 果治山林道協会(総会)(果民会館)
 - ◇六月二十一日 果町村会定期(果民会館)
 - ◇同日 経済土木常任委員会
 - ◇六月二十二日 文教常任委員会
 - ◇六月二十四日 六月定例町議会
 - ◇六月二十六日 富田基盤整備事業入札
 - ◇同日 実栗屋桑園入札
 - ◇六月二十七日 参議院議員選

育定例町議会から

改選後、初の六月定例町議会が六月二十四日に招集され全員出席のうちに開かれしました。

四月の議員改選とともに定数が十八名となり、文字どおり少数精鋭主義、新議員を交えた初めての議会とあって、内容の充実した活発な意見が出されました。

各議案については、慎重な審議がなされ、各議案とも原案とおりに可決されました。

◎固定資産評価審査委員会の委員が選任されました。

任期満了となった、固定資産評価審査委員に再び舟形の沼沢是治さんが選任されました。

◎町道路線が、新たに認定されました。

これまで地元関係者によって維持管理されていた次の道路線が、こんど町道として認定されました

松橋栗山線 中員三・六戸
舟形一の関線 中員四戸
延長千六百三十五戸、中員四戸
平石線 中員五戸
延長千五百五十戸、中員五戸
大谷川見線 中員五戸
延長千四百三十五戸、中員五戸
堀内小学校線 中員五戸
延長百二戸、中員五戸

町道路線が廢止されました

このたび町道長沢尾花沢線延長千九百十戸中員三戸が廢止になりました。

町民プールの設置及び管理に関する条例が設定されました

この条例は町民の体向上とスポーツ振興に資するため、町民プールを設置され、管理運営について制定されました。

町立学校設置条例が認定されました

これまで条文化された設置条例がなかったために、このたび全小中学校における設置条例が制定されました。

町職員定数条例の一部が改正されました

これまで六十七名であった町職員の定数が六十九名と改められました。

町火災予防条例が廢止されました

最上広域市町村事務組合消防本部が、昭和四十六年四月一日に設置され、組合議会において火災予防条例が制定されたので廢止されました。

一般会計補正予算二千七百四万八千円が計上されました

今回の補正の主なものは歳入で

長者原公民館の建築費補助金として果より百万円、運動公園記念の青少年育成施設(明治公園)整備事業補助金として五百万円などがあります。

歳出では農業施設改善旧費に百二十九万九千円、運動公園建設費に千四百四十四万、長者原分館建築費に四百四十四万、堀内小学校建築工事費八十五万八千円、町道舟形小学校の防じん処理工事に九十四万五千円などがありその他の補正を含めて、予算総額は歳入・歳出とも四億四千四百円となり、簡易水道特別会計補正予算には五十万二千円給水工事手数料五十万円などが収入となり、給水工事請負費四百二十万、給水工事となり、予算総額七百四十二万四千円となりました。

その他、山形県市町村職員退職手当組合規約の一部を改正する規約の制定のほか、新庄市外四ヶ町村伝染病院組合の解散に伴う財産の処分、新庄地区共立衛生処理組合の解散に伴う財産の処分について、大字及び大字の区域の変更などについて活発な議論が交わされました。

一般質問

伊藤兼雄議員 町道改修であるが、開墾部を縦断する道路は狭く、非常事態の場合など憂慮されるが、改修の考えはないか。

町長 一挙には今後考えたい。過疎対策事業として今後考えたい。

平向時強議員 ①老令年金引上げ制度が議論されているが、一日も早く実施すべきと町村会等を通じて働きかけを考へる。老人医療費の十割給付については、他町村においても、実施している。これらも早期に実現されたい。

②、③沖ノ原橋が改修計画になようだが早期実施されたい。④一の関の舗装について部落と相談の上早期実施されたい。⑤大平の道路について現在整備されているが、どのような年次計画か、特に新庄市の行政区域でもあるので協議し、早期実現を望む。

⑥、農業の近代化と自由化への備えとして、また農家の進路を決める重大な時期に、農協合併をどう考え、進めて行くか。

町長 ①、いままでもなく私達町村長は努力している医療費については、一月から検討を加え、四十七年度より実施すべき努力してきている。この場合、国、県でも負担してもらおうと陳情している。②、用地の問題があり解決次第計画したい。③、④一部狭い箇所があり、この用地の解決次第一挙に実施したい。

⑤五ヶ年計画で、本年度一千二百萬の計画、新庄市区域については強く要望する。⑥農協合併については、農協の参事会も多く持っているが、舟形農協理事より理解してほしい。町としては四十七年度実現を目途に努力している。

豊岡武広議員 ①町長は四年間の行政を担当し、その理解は内外共に知るところで、昨年は全国表彰も受けているが、今後に残された未決の事業もあると思われるが、来年二月の改選期に再出馬の意思があるか。②部落の統合整理してはどうか、町長の所信を伺う。

③減反制当の実態については、山形県が東北で一番悪いと聞か、本町はどうか、また町の部落座談会などで減反協力の心がまえを持っていたが、農協より余剰米を買い入れたと話を承けられた感がある。実施した後の余剰米の処理について、どう適正に行なうか、正直者が馬鹿をまない政策を考えてもらいたい。

町長 ①私の個人的な問題であるが、町政を担当して早四年になろうとはしますが、大膽なく進んできたことは皆さん始め、町民各位の協力と指導によるものと深く感謝致しております。上部機関とも多少知るようになりました。過去の経験を生かして再補したしたいと決意し、今後ともよろしく御支援下さる様願います。②以前にも話が出ましたが、色々と感情問題もあって実現出来なかった、



が、御意見の通りである。しかし、これは部落の了解とその住民の意思によるものである。③減反実績は約九十四パーセントである。割当の適正については難かしいが、過去三年間の平均と開田を考慮割当し、農協の意見を聞き実施している。減反完全実施しても、米は余るであろう、これを政府は第二流通と呼んでいる、一万俵以上に当該するであろう第二流通の完全買上げを国に対して強く要望している。

相馬門策議員 県道舟形清水線の長者原地区道路改修について着々整備され関係機関には深く感謝しております。然し乍ら豪雪地帯である町において、家屋、立木等により除雪困難な場所もあり、舟形駅前通りと合わせ、舗装と同

くるところと思うが、現在農業の不振にかからみ、企業を誘致し、生活の基盤の確立と安定した生活を図らなければと考えるが、この事について伺いたい。

町長 ①指摘事項を調査し、善処する。平石の歩道設置については当面に強く要望し、明年度には実現される見通しである、十三号線についても回を重ね強く要望している。救急業務については、広域事業として救急車を購入し、消防と同様に進めて行くべき計画しているが、現在協定していない。②過疎事業、山村振興計画に基づいて出来る限り町持ち出しを少なくし、期待に添うべき計画している。舗装についても道路を改修してから進めるべきと考える。③中学校の統合は必然的であり、町長として

時に消費道路にするよう各関係組織に働きかけよう要望します。

町長 消費設備については、現在の段階で、舟形駅前は今年中に実施する見込みです。他の融雪道路については今のところ考えていないが、融雪溝を先に取り組み、これに水を充分流せば効果があると思う、この件については果に強く要望する。

加藤俊正議員 ①橋岡、次年子、新庄線の一般国道に昇格し、期成同盟会が結成されたわけですが、同盟会が全路線の早期完成のため意義ある組織であると思うが、今後町当局と同盟会の早期完成実現にどのような方針であるか。②冬期間の消防対策であるが、団員三分の二以上が出勤で消防機動力が失われている現状において、その対策等について伺いたい。③農業後継者育成についてであるが、生産調整、出稼ぎなどの問題とも関係深いと思うが、現在の後継者は、農業に対する魅力を感じてない、これらを何とか教育し、四Hクラブなどを育成し、視察などして見聞を広め将来の農業に対処すべきと考えるがどうか。

町長 ①早期完成実現のため、幹事会を開催し、名称も道路改良促進期成同盟会と規約の変更と各地域の代表者を委員に任命し、要望項目を取り入れ、計画を樹立している。②現在婦人消防と退団された方々に依頼し対処しているが、

もその計画は持っております。議会において中学校特別委員会が設置されたが、何となくも地域住民の了解を求めることが一番の問題となるので、議員の皆さまにもよろしく願っています。工場誘致については、現在中分校を密度に進めているが、果と連絡を密にし、誘致に努力している。誘致に際しては、労働力の確保が一番大切で、主中・高卒者の就労を主としたいのでよろしく願っています。沼沢正敏議員 最近、町の予算は四億にも進展しているが、町民行政に於いては望み押付けと強制的な執行はいたずらに町民の不信を招くものと思う。また、老人医療給付の問題について、国県町に於いても色々論議されて来たが、陳情と言いう形で出さるまで結論を出さず、又、事務室の杭の配置について町民が窓口に来てすぐに話の出来るよう杭の配置をするべきと思う。これら内容を見ると、大きい仕事をすれば良いのではない。一人一人が町と結び合って行けるような行政を執行すべし、町民不在の行政はありえない。今後の姿勢について伺いたい。

町長 昨今減反と合わせて、冷害霜害)とさわがれていないが、国県の無策に等しい状況であったが、今日の気候の回復により生育もやや快復して来たが、五月上旬の現状において町として強い指導姿勢を打出せたらと思う。国や果も進捗することなく、町自体の施策を

完全とは言えない、しかし、広域行政の中で常備消防が設置され、当町今年四名、来年四名の常備職員が採用され、冬期と言っても憂いのないよう今後も頑張りたい。③御説のとおりで、その対策として残念ながら町自体の力はなす。予算については、基盤整備、財政上の改修、その他の補助などは財政上から見ても決して少なくな、農業に対する事業も進めていると考える。

小国弥三郎議員 ①富田地区にテレビアンテナ塔建設の町補助金をどう考えているか。②富長小学校テレビアンテナ塔建設補助金について、テレビは教育上現在不可欠なものであり、部落負担にすべきでないと思う、こういった教育的設備の部落負担はさけるべき、軽減を図るべきで町としてどう考えているか。③生産調整の対策であるが、④畜産振興計画が出されていらないが部内で町だけでどうするか、牛の貸付、多頭飼育の指導をすの考えはないか。⑤毎年田植労働賃金が庄内、村山方面に支払われている額が莫大なものと思うが、共同化による田植機械等購入に助成する考えはないか。

町長 ①二百万近くの施設経費がかかる様であるが、NHKからは相当の助成もあり、色々検討の結果二十万だけ予算計上している。②文教常任委員、代表者と協議した結果、二割の部落負担、残は町

持つべきであり、無策を補うことこそ自治体の力であると思う。

町長 ③青少年、婦人の集まる場所がほしい、又、大平・太新などは中央に来る時間的余裕もない。従って公民館建設とやらで施設の充実を図る建設があると思われ、どう考えるか。

町長 三点と行政上の問題のようであるが、意見は当然と思われ、それかと言って行政における社会福祉、社会教育においてもやっていないとは思われない、公平な立場で執行して来たつもりである。老人対策として老人クラブの結成と育成指導、老人家庭の訪問、青少年のリーダー研修、困りごと相談所の開設、それに伴って助成金も年々増加している、大きいものとしては税率の引下げをいしている。自主財源も少く、それに事業費が上ると言うことから、どれにも要求と云うことが出来ない。限られた中で行なわ

として予算措置をいたしてあります、負担については了解下さい。

町長 町自体を牛を貸付実施することの有無について検討したが、農協と連携を取り更に検討したい。

畜産振興については審議会でもよく検討し、町として色々施策を講じているが、多頭飼育等畜産振興と結びつかない実情である。また草地造成等については地域的事業体に指導協力をする計画である。

④共同化による補助は昨年より実施している、今後も続けて行く方針である。

森勝広議員 ①国道四十七号線で長沢の平石の交差点に何の標識もないが、生徒だけが二百余名通っている、歩道を作るなり何らかの措置をされたい、同じく堀内児童館前にも措置されたい、それに伴って事故を未然に防止出来ると考える。また舟形橋付近の国道改良工事について何かに進展しているか、関連して救急業務が広域市町村間事務組合にどの様な関係にあるか伺いたい。②太郎町、横前線について年次計画を樹立し、促進、せめて部落内だけでも早く舗装してもらいたい。③中学校の統合と企業誘致について、過疎化現象にみる生徒数は減少の一途をたどっています。充実した教育を行なうにはやはり町校統合をせざるを得ないと思う、町として計画があると思うが、通学、寄宿舎、部落の接渉など問題があると思われるが、実施にあたり校舎があいて、

ければならないので、国県補助事業にタイアップして進めたい。冷害については種々の詩なきを致した農家もあるようだが、これらについては、実態を把握し、果に對し何等の補助措置を講じられるよう申請中である。青少年、婦人会の集い場所の施設については、公民館の建設、施設の整備はこの三年間で十分整備されている。利用する場所がないと考える、小学校もあり利用出来るはずである。一番問題となるのは中央公民館の建設であるが、これも土地の問題など色々計画接渉し、国県にも助成方を陳情している。中学校の統合の話も出ているが、それ以外のことについても町の方針を打出した以上、その計画に基づいて説得、協力依頼も必要であると考えます。

この八月より はじめて十年年金が 支払われます

待ちに待った高齢者老令年金いわゆる十年年金が、最初の支払い期である今年八月から支給されます。

年金を受給するかは、明治三十九年四月二日から同年七月一日までの間に生まれたかたで、保険料を十年間納付し、すでに裁定請求を終えて国民年金証書を受け取ったかたです。

支払いを受けるところは、裁定請求書に記入した銀行か郵便局になります。支払い通知書が届きましたならば、通知書・印鑑・国民年金証書を持って、銀行か郵便局の窓口で受け取るようになります。支払い期は年に四回、八月・十一月・二月・五月です。

当町において、次の四名の方が満六十五歳になり、初めて八月より(年金)受給されます。

富田 高橋貞三郎
富田 小国 正
堀内 加藤 福治
長沢 大藤 サク

この方々は、年金をもらうことになり老後は、年金で楽しく暮らすことが出来ると大変喜んでおりました。

旧国道で歩行者天国

八月、九月の日曜日

各学校とも夏休みに入りまして、かねてより、子ども遊び場が少なくなっておりましたが関係者と話し合いの結果、舟形町でも歩行者天国が試みられることになりました、従って解放区間は諸車の通行が禁止になります。町民の方は勿論のこと運転者の方も趣旨を充分ご理解の上ご協力くださるようお願いいたします。

景勝地 猿羽根山を撮ろう

観光写真募る

友友の会の方々より寄贈されたものが多く、郷土を愛されるべき賜と思っております。

猿羽根山にふさわしい写真を募集いたします。優秀な作品は猿羽根のPR用に利用させていただきます。どしどし応募して下さい。

白黒は、キヤペ下判以上カラは、サービス判以上

上べ切は十月三十日優秀な作品には若干の謝礼を考えております。提出先町役場管理課まで

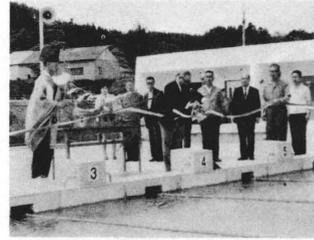
天下の景勝地、緑結び、子宝で知られる「猿羽根山」は昨年より駐車場「アヤマ園、野外スナック、野山亭、お風呂、お茶室」を整備され、私達思いの場として、また自然公園として開放されております。

整備については、町民はもとより、東京に在住する「ふなが

七月十九日オープン 待望の町民プール完成

町民の体位向上とスポーツ振興に資するため建設中だった待望の町民プールが7月19日に完成を祝い、安全を祈願してプールの開水が行われ、さっそく皆さんに利用していただくことになりました。
利用なさる方は使用規則を守り安全に楽しく、より多くの方が水泳できるように期待します。

- 使用期間 7月19日から8月31日まで
- 使用時間 午前9時から午後6時まで
- 町内の小中学校児童生徒は 午前10時から午前11時30分まで、午後1時から午後4時まで
- 高校生以上一般の利用者は 午前9時から午前10時まで



個人一回		高校生一回		大人(19才以上)	
午前9時から午後12時30分まで	10円	午後1時から午後4時	30円	午後4時から午後6時	50円
午後1時から午後6時	15,000円	午後6時から午後9時	10円	午後9時から午後11時	12円
午後6時から午後9時	25,000円	午後9時から午後11時	35,000円	午後11時から午後1時	9円
午後9時から午後6時	35,000円	午後6時から午後9時	10円	午後9時から午後11時	12円

●使用料 (全額免除の場合)
○町内小中学校の児童生徒は無料です。
○町内小中学校が教育課程として使用するときは、又は大会などを行なうとき。
○校外指導監督として入場するとき
○本町体育関係団体役員で町民プールの監視を委嘱された者
○委員会との共催行事の場合、あるいは委員会が特に認めたとき
●その他の心がけ
●使用者は係員の指示に従い使用心得を必ず守ること。
(シャワー、消毒などプールに入る前にしなければならないこと。)
●小学校2年生以下の児童及び幼児には必ず父兄らに教員が付添っていただくこと。
●プールの専用使用料の減免申請



をすることは町教育委員会に申請紙がありますので印鑑持参の上申し込んで下さい。
夏やすみを楽しく
つゆ明けとともに待ちに待った夏休みがやってきました。夏休み中に学習をはじめ有意義な生活をするため、学校・家庭ともに子供に自立的な生活を送らせることに努力しましょう。
夏休み中児童・生徒はつぎのことをまもり、安全な生活をおくりましょう。日課表や生活のきまりを作り、よりよい学力向上、体力作りががんばりましょう。
◇学習は 毎日すすもううちに時間をきめてしよう。
◇不得手な科目に努力しよう。学習時間中には、遊びにさそわないようにしよう。
◇からだをきたえよう 早ね、早おき。ねびえをしないように腹まききしよう。
◇生活のしかたについて 集りや、もおしをやるときは、前もって計画し、部落担任の先生や、指導員とよく相談してやろう。家事手伝の役割を与え責任をもった生活ができるようにしよう。おうちの方は、子どもを育てよう。
◇事故防止に万全をきこう。水泳に行かせるときは時間、場所、人数を正しく守るようにすること。
◇非行化から守る 誘惑に負けない精神力を身につけるようにしよう。
夜の外出は七時三十分以後、行事の場合は九時以後は許可しない。
友だち関係に注意し正しい交友関係を保つこと。
以上のことをよく守り、楽しい夏休みをすごそう。

優勝旗はどこへ!! 八月十二日駅伝大会

本町の体育振興を目的とした町内訪問駅伝大会は、今年で第十六回目を迎え、来る八月十二日に開催されることになりました。
この大会も年々、町民の意気込みが盛り上がり、激戦が予想される。皆様の絶大なご声援、ご協力を賜り、盛大に実施できまうように願っておねがひいたします。

画期的な事業 いよいよ展開

—総事業費九十七億円—

昭和四十四年七月、自治省から新庄市を中心とした最上地域の各町村が最上広域市町村圏として設定され、翌年十一月には最上広域市町村圏一部事務組合が発足しました。
総事業費九十七億という膨大な根幹事業計画は、圏内各市町村にとり、かつてない大規模なものだけに、一挙に画期的な事業の展開が期待されても多少無理な点もあります。かといって単なるかけ声だけの計画に終ってよいものでもありません。事業の推進にあたっては、地域住民の一体となった決意が必要であり、各位の御協力と御支援が何よりも大切であります。

計画は将来の姿を目指すものですが、立地的あるいは自然的条件など多くのハンデを背負っている当圏域は、急いでバラ色の夢が実現するものではありません。それ故に、一歩一歩着実に歩むという努力が必要になります。
そこで、今月号より事務組合の実施計画のあらましとその進捗状況等について皆さんに知っていただくとともに今後一層の御理



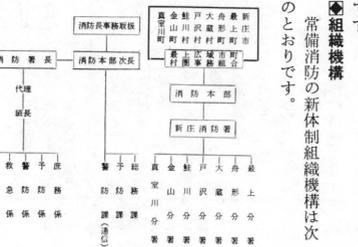
訓練にはげむ消防

第一回 消防防炎救急

圏域住民十万人八千人の生命と財

解と御協力を願ひし、住みよい明日の郷土づくりを進めたいと願ひしております。消防・防災救急業務。事務組合の機構。ごみ処理。尿処理。教育センター。高等学校生徒寄宿舎。道路維持管理センター、計算センター、広域医療。総合開発センターなど多くの計画について記載してまいります。が、今月は消防防炎救急業務について紹介いたします。

産を災害から守り、住みよい明日の郷土をめざして、昭和四十六年四月一日から、最上広域市町村圏事務組合消防本部及び同組合新庄消防署が発足しました。
●なぜ消防を常備化 広域化するのか
●か、出稼者の激増によって冬期間の消防団員の高齢化と後継者難は、圏域各市町村の共通した大きな問題であり、更に化学消防の装備の近代化と専門的知識、技術をもつ常勤消防職員を要する声が非常に高まっているので、それに応えるためであります。
●財源は国が交付します
しかし各町村単独で常備化を進めるには財政的にも容易ではありません。
●広域市町村圏事務組合消防本部が発足したことによって、圏域全町村が政令指定を受けたので、先行指定の新庄市とともに常備消防に対する財源が交付されることになりました。
●消防本部
●消防本部は、新庄市の旧消防庁舎を無償で借り受け、その一部を増築し、無線・有線の一斉指令装置と指令車、連絡車を備え、総員二十名で主として総務、予防、指令系統の仕事を中心に、併せて市町村消防団業務との連絡調整にあたります。
●消防署
●署は本区内に置き、消防ポンプ自動車五台三十八名で消防の業務



より楽しく健全な老後を 第二回老人大学ひらく

昨年度から開校した老人大学が、今年七月五、六の両日、長沢公民館と富田公民館で開催されました。老人大学とは、老人クラブ活動の育成の一端として、老人の教養を高め、より楽しく健全な老後の生活を、また老人間の親睦を図ることを目的とするものです。今年はいくつかの日程により開校されることになりました。今年の特長は全員が参加出来るようにと……また地区ごとの老人クラブの交流をかねて開催されます。

町の老人福祉対策として、寝たきりの老人への、老人家庭奉仕員の設置、特殊ベットの貸与などの保護的対策と、老人クラブ育成に関するレクリエーション、講演、映画鑑賞などの教養講座を取り入れた教育的対策の二つの面から進めてまいります。

これからの開校予定は次のとおりです。

三期校 八月中 堀内、野ヶ原
四期校 九月中 大平、経塚原
五期校 十月中 舟形、長尾
六期校 十一月中 一の関、内山
七期校 十二月中 長者原、沖の原
八期校 二月中 柴山、幅ヶ原

非行の芽はみんなで 摘もう 青少年問題協議会発足!

青少年の非行化が大きな問題となっている。今日、青少年の健全育成について、総合的視野に立った計画と実践活動の歯車がかみあった研究協議会として、六月二十九日午前十時より役場で第一回協議会が開催されました。

この協議会は多方面にわたる、青少年育成に従事する関係団体の代表者から成り、これからの青少年育成事業についての計画性を打ち出し、青少年に夢と希望を与える施策を生むことあります。

第一回の開催にあたり、協議会委員に委嘱された三十四名の構成メンバーは、それぞれ健全育成部長、指導部会、調査広報部会の三つに分れ、非行問題の現状とその打開、また青少年育成に関する基本的計画を討議し合いました。複

東北・北海道民俗芸能大会 山形県代表 堀内田植踊り出場

多岐な青少年問題、その打開策として、計画性と方法の重要性が第一の要素とあります。これら一連の緊密な計画と方法について協議会委員の占めるウェイトは大きく、今後の活躍が期待されています。

民俗芸能の保存と叫ばれているこの頃、町文化財指定の堀内田植踊りが来る九月十二日に青森市民会館で開催される

さたりゆく
民俗芸能の保存と叫ばれているこの頃、町文化財指定の堀内田植踊りが来る九月十二日に青森市民会館で開催される

道・東北
プロック



(写真は練習にげむ出場者)

舟乗りは長い月日のうちに、雨あり、風ありで止むなく堀内に長く滞在することもあり、こうした時に村の若者と交わり教え伝えられたのがこの田植踊りだそうです。

この踊りは旧正月に村内各戸を踊りあるき、家内安全と五穀豊穣を祈願し、村発展の一助となったと伝えられております。

去る昭和四十一年に県の芸術祭に好評を博したのでありますが、今回の大会出場にあたり、山形県代表として恥じないよう頑張ろうと張りきっておりますので町民各位の暖いご声援をお願いします。

ふるさと 小史

「長者屋敷」

長者原には北畠中納言頼家の屋敷跡といわれる場所があるが、頼家の二男北畠教忠が出羽国の南朝方との連鎮として駐在したのでないかといわれている。

時は南北朝時代、南朝軍と北朝軍の合戦が或いは最上郡の原野を舞台に行なわれたこともあり得るとされているので長者屋敷の伝説も、只の昔話とすることはできない。

北朝系の源次郎義高が目と鼻の富田に桶を構えたのは、その直後であり日記による事実である。

(大)

田・畑の売買は まず農業委員会に相談を

農地法の一部改正(昭和四十五年十月一日施行)で農地保有合理化促進法に関する「法人」が農法の整備を行なう施設に即して、農業経営の規模の拡大、農地の集団化の目的による農地の買受け、売渡し、賃貸借の業務を営むことができるようになりました。

この法人(営利を目的としな

(5) 農地取得資金借入申請書の作成に関する事

以上のような委託業務の内容で、山形県農地管理公社が賃借により借入れの場合の借賃は標準小作料の額を支払う。また賃借人の希望により十年分の小作料の合計額を前払いも行います。

これまでのように個人間で売買契約し、農地取得資金の借入を申し込まれる方々、農地を貸したい方は県農地管理公社を利用されるようおすすめいたします。公社を通じての売買の場合農地取得資金は優先するかと考えられます。

農地のことなら気軽に農業委員会に相談して下さい。

標準小作料きまる 農業委員会総会で

昨年の十月一日より農地法の一部が改正されました。これまでの一筆単位の小作料の制度が廃止され新しく標準小作料の額が去る六月二十三日の農業委員会総会において左記の通り設定されました。

農地の区分	標準額	備考
一級地	一、一五五	四〇〇kg
二級地	五、七六三	四八〇kg
三級地	三、一、六四二	四二〇kg
四級地	一、四〇〇	三六〇kg
五級地	九、四二九	三〇〇kg

標準額を定めない

備考は一〇a当り基準収量

註 苗代は一級地とする

この標準小作料は、法の施行日より差押えられることはありません。

暮らしやすく、 暮らしやすく

(昭和四十五年十月一日)に存在している小作地については、今後十年間過渡的に小作料の統制(旧価格)が続き申すことを申添えます。

尚くわしくいことは農業委員会にお尋ね下さい。

新生活をより明るく、暮らしやすく

新庄警察署外勤警察官
町村長と語る

去る六月二十八日、新庄警察署主催で町村長と語る会が本蔵村役場を会場に行なわれました。新庄警察署長さんはじめ、各町村に駐在する巡査さん、当町大蔵村戸沢村長の三町村長、交通安全、防犯担当者が集まり地域行域の特性を理解して働くとともに、激増している交通事故水死事故の撲滅などを中心に、双方の問題要望など活発に論議されました。中でも交通事故による患者の救急対策の完備

寸言

「発育ざかりは腹十分に」

十代の子もまたは、人生で最高の発育期ですから、一日に四度も五度も食事をしなければ足りないほど、体の中の建築現場にあわただしく材料を要求しています。

だから十代の健康な子どもたちには、食いすぎということはないのです。この子どもたちに「腹八分目」という金言くらい、有害無益なものはありません。腹八分目などというのは太りすぎを戒めねばならない三十五才以上のパパやママに最適の確なのです。十代の子もまたはは安心して腹十分目ときには腹十二分目、食べさせてやって下さい。夜食の安全なことでもこれでおわかりになったでしょう。ただし、床に入る前の二時間はさけて下さい。

小規模事業主の退職金制度にぜひ加入を

中小企業主の退職金制度に現在このところ加入率は十割程度ですが、加入するといっているな特典も多く、老後の生活資金にも大いに役立ちます。

事業主の方は、なるべく早くお申込みされるようおすすめします。

◎加入資格は 従業員数が二十人以下(従業員がいないくても)の事業主の方

◎掛金は 毎日積立方式で一口五百円、十日まで掛られます。

◎加入すると特典があります

イ、掛金金額が、所得税、事業税町果実税の所得より控除に口しないです。この取扱いは、特別融資が受けられます。

ハ、加入者がなくなると、そのまま契約は相続できます。

ニ、受給金額は抵当にとられた

(1) 農公社が取得および譲渡する農用地の調査および測量

(2) 農用地の取得および譲渡に伴う契約書の作成に関すること

(3) 農地法第三条の規定に基づく許可申請書の作成に関すること

(4) 農用地などの取得および譲渡に伴う登記関係書類の作成に関すること。

おしらせ

正しい届こそ安全

印鑑届は本人が しましょう

1 印鑑届のできる者の資格は、本町に住民登録をしてある者にかぎられます。

2 印鑑届は本人のみならず届出ることが原則。しかし病氣や、いろいろなる事情で出頭することができない場合は、町の条例によって、すでに印鑑届をしている者と連携捺印の上、理由を付して届出することもできます。

3 印鑑証明の交付請求は本人です。もし出頭できない場合は本人の書いた委任状の提出があれば交付いたします。

親子だからとか、夫婦だからと言って委任状を持たずに来る人がありますが、みんなが正しい届出や請求をしていただいでこそ始めて住民のみさんの権利が安全に守られるのです。

本人が印鑑証明書らいいに出頭できない場合の委任状の様式はおよそ次のようなもので結構です。

委任状

私は、舟形町舟形〇〇番地甲野太郎を代理人と定め左記の権限を委任いたします。

記



(ストップ信号機の舟形十字路口)

家族ぐるみで 交通事故追放!!

かねて舟形駅前十字路の点滅式信号機が七月八日から定期信号機に変わりましたので、歩行者は勿論、自転車も横断するときは、信号を良く確かめてから横断しましょう。交通事故が毎日のように報道されておりますが、舟形町の事故も一月から現在まで十六件、死者二名、負傷者二十数名にのぼっております。

一、印鑑証明一部交付申請並びに受領に関する一切の件
昭和〇年〇月〇日
委任者 舟形町舟形〇〇番地
乙野花子◎

(二十円収入印紙貼付)

事故の内容はせまい道路から広い道路に行くとき一時停止を怠ったためが多々、特に自転車事故や老人と、子どもとび出し事故、車の無理な追越けによる事故などが原因となっておりです。

これらの事故を一件でも少なくするため、七月二十一日から一ヶ月間一斉に夏の交通安全運動が実施されます。

七月から八月になると旧盆に車で帰郷される方もおり、車の交通量も多くなると思います。お祭りの各所で催されますが、車を運転する者は酒を進めない、酒を飲んだら運転しない、させないの法則を守り事故のないように、また学生も夏休みに入り水による事故も考えられますが、危険な箇所や一人泳ぎは事故のもとになりますから一人一人が良く注意し、事故のない明るい町にいたしましょう。

税金はみんなの ために使われています

ことしの国の一般会計予算は約九兆四千四百三十三億円でこのうち約九割が税金です。

私たちの納めた税金は、国のいろいろな仕事を通じて、私たちの生活をより豊かにするために使われています。

これを税金千円あたりの使いみちをみると、予算では次のようになっています。

国民の健康や生活を守るため百七十九円、住宅や道路などの整備のため百七十七円、教育と科学技術の振興のため百五十五円国土の防衛のため七十一円地方財政の援助のため二十八円国債の償還、利子の支払いなどのため三十四円その他二百六円合計一千元

夏バテを防ごう

一番大切なことは、バランスのとれた食事をすることです。暑い日は「あまりこってりしたものは食べたくない」というような嗜好に支配されて、お茶漬とかラーメンですませたり、センベいやクッキーなどばかり食べるのは夏バテのもとです。

のどがかわいた時とか、少し空腹を感じて何か食べたいなと思うときは牛乳をのむのも良いでしょうがポイントとしては動物性食品とか野菜、果物のように栄養源になる食品をとることです。

野菜や果物をタッパー食へるとは胃腸の調子をととのえ、またミネラルやアルカリ性食品として大切なものです。調理法としてはドレッシングやマヨネーズを活用し、カラリと歯切れの良いテンブラに揚げたりして脂肪をたくさんとるようにすることも大切な心得です。以上のことを守って夏バテを防ぎ快適な夏を過ごしましょう。

戸籍の巻目

おめでとう(出生)

町内名	父の名	続柄	子の名
沖の原	佐藤 博	二男	雅幸
西堀	長南 美	二男	和則
長者原	豊岡勝善	長男	隆
舟形三	栗田吉幸	二女	由利
舟形二	富山精孝	長男	圭一
舟形三	武藤紀義	長男	明紀
富田二	富樫栄太郎長女	友	友美
幅	伊藤達	長男	直かり
堀内	阿部 勝	二女	香織
町内名	氏名	媒酌人	
太折	庄司 祐子	太折	
尾花沢	荻野五郎	佐藤作次郎	
福寿野	奥山宗市	福寿野	
経壇原	大場多喜子	富樫喜一郎	
尾花沢	本間三郎	尾花沢	
舟形三	佐藤美恵子	大類順一	
おくやみ			
町内名	世帯主名	続柄	死亡者
太折	庄司 豊吉	妻	キヨエ
長沢一	大場 巖	母	与蔵
舟形一	土田吉男	母	マツ
内山二	庄司利勝	父	正
内山一	高橋秀雄	養父	運蔵
舟形四	大類 清	父	豊
真木野	小野一義	父	儀蔵
堀内	石井満二	母	ヨシノ

土地改良区事務組合の事務室が二階の共済組合の合同室に変わりました。

広報 **ふながた**

第157号

昭和46年8月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番
999-46

・印刷所 山形市夏月町2丁目7番20号・大場印刷所



(太平山よりのぞむ、山村のまちながた)

目ざめる山村

山村地域はわが国土の五十二%に及んでいるという。きびしい自然の中にあつて、立ち遅れた生活経済を克服しながら、わが国の高度成長の基礎をなす大量の労働を都市に供給し、第二次、第三次産業の発展に大きな役割を果たして来たのである。

このような労働力供給源としての機能を果たすためには、機械力の活用と共同作業による合理的経営と、労働力の節減を計りながら、地域産業の振興に努めてきたのである。

反面都市は、急速に過密化し、人口の膨張と企業への伸張の副産物として公害問題もまた豊かさを奪いつつあるが、美しい自然の景観の中にあつて、過疎化する農村とくらべ何んと矛盾の多いことであろう。

農村へ、山村へ自然の美を求め、緑にこそが、労を慰す都市住民は、最近とくに多くなつて来ているとき、東北でただ一ヶ所、山村振興の特別調査地域として選ばれたわが舟形町も、山村としての美しさは、高く評価されつつある。

緑の觀光地猿羽根山、小国川の釣りや川遊び、食膳を賑う豊富な山菜の風味など、自然の織りなす天然の美と資源は来町する人に舟形ならではの感を一層深めさせる。

縦横にめぐらした交通網の充実と余暇利用による明日への活力の養成は、こうして都市、山村との結びつきを考えて行かなければならない時代なのである。

今月の人口	
男	4,167
女	4,337
計	8,504
(昨年)の今月	8,860人)
世帯数	1,790戸
転入	9人
転出	12人
出生	12人
死亡	8人

偉大なる星川皷太郎翁

波乱万丈の生涯を終る



行年 満92才
明治、大正、昭和の三代を
みごとのりきられた
故 星川 皷太郎翁(舟形)

元舟形町長、元県議、舟形町名誉町民、勲五等の星川皷太郎翁は八月二十四日午後十一時十五分老衰のため自宅で永眠され、満九十二才の生涯を閉じられました。

昭和四十三年七月、新庁舎落成とともに名誉町民第一号の称号が贈られました。星川皷太郎翁は、八月二十九日の日曜日午後一時より、舟形定東寺において、町葬をしめやかにとり行ないました。故人をしのんで東京より馳せさんじた松沢代議士をはじめ数多くの参列者のもとに盛大に葬行されました。

翁は明治十二年八月十八日、舟形の星川之友(医師)氏の長男として生れ、明治三十四年三月に千葉医学専門学校を卒業して医業に従事。その傍ら政治に関与し、大正十三年二月、舟形村議会議員に当選。以来昭和十一年二月までの三期間を勤め、激動期の日本を背景として不況下にあえぐ地方自治の進展に尽力されました。一方、昭和八年十月には山形県議会議員に当選、昭和十四年九月までの二期を勤めながら、昭和十年七月七日から舟形町長として三回連続当選、昭和二十一年まで、日支事変、大東亜戦争と戦時中の困難な村と県政に東奔西走の日夜を送られました。

特に村長としては、当時、はげしく対立していた村内の政争いを解消させ、村民には「和」を強調し、「正しく強く朗らかに」の村是をかかげ、これが具現に努力された。戦後は、しばらく公職追放などで不遇をかこっていましたが、昭和二十九年十二月、舟形町誕生と同時に推されて初代町長に当選。時代感覚の、変動のはげしい時代の中にあつて、誠心誠意住民の福利増進と地方自治体の向上発展に挺身され、困難な初代町長の重責を果して来たのです。

本業の医師として、住民の保健衛生の向上に努めるとともに地方議員としては住民の代表として克く正論をはき、また執行者としてはその卓越せる手腕を発揮して実に明治、大正、昭和の三代にわたつて業績は、誠に偉大なる記録といわれております。

翁の生涯ともいうべき地方自治に捧げ尽した努力は、昭和四十年十一月三日の文化の日に来の生存者叙勲者と勲五等瑞宝章の授賞に輝きました。それはごく自然とはいえず、永く顕彰されることでしょう。

温厚なる人格の中に燃えるような愛國の念を宿し、かくしゃくたる風格は誠に泰山を思われされました。自然を愛し、四季の移り記すさまを思ふ、今も尚、壮健にして長寿を全とされたい、てほしいかと思わずにはいられません。

戦没者追悼式

毎年行なわれております戦没者追悼式が、七月二十七日舟形小学校講堂においてしめやかに行なわれました。自衛隊音楽隊の奏でるメロデーの中、静かに墓が上ると壇上に祀られた戦没者追悼の標を色とりどりの生花が二五〇柱の御霊を優美に飾るかのやうに……。町長の式辞のあと知事、遺族会長の追悼の辞を賜われ、そして場内がシーンと静まりかたけただ後に再び自衛隊音楽隊のメロデーが流れ、かわるがわるの献花の時は最高潮に達し、真見祐臣さんの美しきかゝるやうに……。戦後二十六年、二度とあの悲惨な戦争を絶対くりかえすまいと、この追悼式が全国で催され、固く誓ひあつております。私達も戦没者の御冥福を心から祈り、再びかかる不幸を招くことのないよう誓ひたいと思ひます。

二百五十の御霊を偲ぶ

にありながら記されたいくつもの葬世の中から、しき紙としたもの一つですが、六花のペンネームを愛し、波乱万丈の時世を悔いなく送られた満足感がありありと偲ばれるやうです。

偉大なる翁よ、安らかに永眠られよ、そして大きく生まれかわろうとする舟形町の行末を見守ってください。さようなら。

機構も新たな 最上広域市町村圏事務組合

「行政」
最上広域市町村圏事務組合は昨年十一月十二日より、面積千八百五・六七平方キロメートル、人口十万八千四百七十五人をかかえ、一市四町三村で発足しました。今年一月十一日には各市町村派遣職員による事務局が配置され、四月一日には新しく事務局長と組合職員一名をおき、公共事業を中心として圏域住民のための行政にあつております。

「議会」
管理職、副管理職は組合議会において、各市町村長の中から選出されます。
収入役は管理者の属する市町村の収入役があたります。
組合事務局は新庄市役所三階に設けられています。
監査委員には、議員選出委員一名(舟形町伊藤允一氏)と知識経験を有する委員(新庄市佐藤佐之助氏)一名が選任されています。

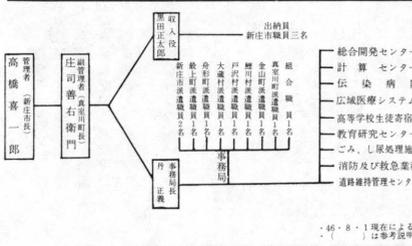


Table with columns for various administrative roles and names, including Mayor, Council members, and various department heads.

「議会」
組合議会は組合の主要な意思を決定する機関であり、各市町村三名による二十四名の議員で構成されています。
組合議員の主な任務は、条例や予算を決めたり、組合運営上重要なことを審議決定します。
組合議会の構成は次のとおりです。

議員の任期は、市町村長又は助役にあつてはその任期中、議員にあつてはその職にある期間とされています。
市町村長が管理者又は副管理者に選任されたときは、その市町村の助役が、助役が欠けているときは市町村長の指名する者があたります。

スピードと技を競う 消防操法大会

去る八月六日舟形中学校々庭において、消防操法の実技を競う大会が、自動車ポンプ二台、手動動力ポンプ四台、可搬ポンプ三十台の参加のもとに華々しく開催されました。昨年、自動車第一部の全国消防操法大会出場の際もあり、一つ一つの動作には迫力と機敏さが見られ、住民の生命財産を護る意気と日頃の訓練の糸乱れぬ操法を披露されました。



(機敏な操作とチームワークの操法)

成績は次のとおりです。
(自動車手引の部)
一位 第一分団第十部
二位 第二分団第二部
三位 第七分団第十四部(可搬の部)
(自動車第一部)
一位 第四分団第七部二班
二位 第一分団第十部二班
三位 第一分団第十部二班

自動車文庫

「やまなみ号」来町
○長沢地区 九月六日 大場清美
宅前(午後二、三〇、三、三〇)

○舟形地区 九月十三日 舟形町役場前(午前十一、十二時)

○堀内地区 九月十三日 母子センター(午後二、三時)
※皆さまの御利用をおまちしております。

町日記

- 七月二十七日 戦没者追悼式(舟形小)
- 七月二十九日 内山踏切の陳情に仙台鉄道管理局
- 七月三十日 西又、次子線測量委託入札
- 八月二日 職員家族慰安旅行
- 八月三日 温泉
- 八月三日 泉地質調査
- 八月三日 山田皆川先生
- 八月三日 山村振興調査(経済企画庁、労働省、郵政省関係)
- 八月九日 過疎地域指定町村長会議(山形自治会館)
- 八月十日 最上郡町村長会議(最上町村会館)
- 八月十一日 町議会総務常任委員会
- 八月十二日 町内訪問駅伝大会
- 八月十四日 工場誘致並に猿羽根山観光特別寄付金収集等のため上京
- 八月十八日 長尾橋起工式
- 八月二十日 国道四十七号線改良工事促進同盟会総会(新庄市)
- 八月二十一日 町議会全員協議会

福寿野チーム 大会新録記で優勝

第十六回町内訪問駅伝大会

より多くの町民がスポーツに親しむと共に、次代を担う若人に強い信念と豊かな人間性を体得してもらうと、第十六回町内訪問駅伝大会が八月十二日、雨止の絶好の駅伝日和のなかで盛大に行なわれました。



(町民の声援にこたえ力走する選手たち)



(優勝旗を手に感激にむせぶ福寿野チーム)

午前八時三十分より役員会議室において開会式が行なわれ、来賓の祝辞、タスキ授与のあと、昨年度優勝の下長沢チームの叶内栄治君より力強い選手宣誓があり、午後八時三十分より役員会議室に於いて閉会式を行なう。長沢、福寿野、長者原、富田A、堀内、上長沢、六チームが壮絶な首位争い、第六区から最終の第十六区までは福寿野、舟形、富田A、堀内の四チームで優勝をかけて、大接戦を演じましたが、六名もの区間記録を出して終始トップを走り続けた福寿野チームが断然トップ、後半独走態勢、富田A、舟形、堀内も最後まで優勝の期待をもってはげしく追い上げ、最終ランナーに全てをかけてゴールにまっしぐら、しかし二分の差をつけて福寿野チームが優勝のテープを切ったのだ。

首位から十位までの差がわずかに七分と今までの肉迫した記録で次々とゴールイン、一人の事故者もなく全員無事に走り抜いたことは常日頃の練習のたまものだと思います。

- 結果は次の通りです。
- | | | |
|----|-----|-----------|
| 優勝 | 福寿野 | 2時間17分47秒 |
| 二位 | 富田A | 2"19"34" |
| 三位 | 堀内 | 2"20"00" |
| 四位 | 舟形 | 2"20"00" |
| 五位 | 長者原 | 2"23"44" |
| 六位 | 上長沢 | 2"28"46" |
| 七位 | 下長沢 | 2"28"47" |
| 八位 | 富田B | 2"29"43" |
| 九位 | 沖の原 | 2"29"26" |
| 十位 | 一ノ関 | 2"35"37" |
- ①曾根田孝徳 ②奥山兼男 ③高山富雄 ④平賀政博 ⑤富堅昭

午後十二時に閉会式を行ない、成績発表と講評、表彰にうつり、優勝旗授与、表彰状や記念品が贈られ、盛会のうちに無事終了いたしました。表彰式の中でこの大会で十五年間連続出場の森、晃さん(富田)に表彰状と記念トロフィーが贈られ、大会に一段と花をそえた。

「この頃ど忘れするようになりまして」というご挨拶にぶつかることがあります。健忘症は動脈硬化や高血圧や更年期の症状だった梅毒やビタミンB欠乏症の症状だったたりするのだ、決していいかげんに聞き流してはいけません。しかし、若い人、働き盛りの壮年者などで忘っぽいと訴える方は、睡眠不足や疲労、あるいは心配ごとなどがなるとすれば、ちょっとしたコツで防止できます。これには、懐中に小さなメモ帳をいつも忍ばせておき、どんなときでも、ひとことメモを忘れないことです。私たちの脳は決して忘れることなく、みな意識の下に押込んでおくだけです。この逃げた魚を釣り上げる糸、それがメモなのだ。

野外活動をおして 社会生活のルールを

八月三日から五日までの二泊三日で猿羽根山キャンプ場において小学生五、六年の男女五十八名の参加のもとに第五回ジュニアリーダー研修会が行なわれました。



テント設営・ゲーム・歌唱指導・キャンプファイヤー・水泳教室など、子供会運営の指導と野外活動とおして規則正しい、社会生活のルールを身につけてもらおうと行なったものです。



(朝は早起きみんなで清掃)

その中でほほえましいことにほとんどの子供会が、神社や道路の清掃・火の用心などの奉仕活動を行なっていること、奉仕活動を行なっていない問題の中には、広い遊び場がほしい、楽しい遊具を設置してほしい、また子供会自体で困った問題にぶつかったとき、部落のだれに相談したらよいか、などと言う悩み事もありました。これらの討論会の中から、子供会活動は積極的に実施しているもの、部落の中での子供会の評価と育成指導の重要性をあらためて認識しなければならぬのではないでしょう。



(大きく羽ばたく子供会のリーダーたち)

「児童は、よい環境の中で育てられる」の児童憲章にあるように、児童の健全育成には家庭・学校・地域社会と、児童を取りまく環境をより健全な、しかも密度のある連携が必要ではないでしょうか。三日間の研修会とおして、部落子供会のリーダーとしての風格がそなわり、いろいろの体験とおして技術や知識を修得したこと、そして、やがてより良い社会を築きあげるために、大きく成長するのを期待してやみません。尚、それぞれ指導にあたらされた先生方はじめ、いろいろのご協力くださいました方々には本当にありがとうございます。紙上より厚く感謝申し上げます。



山形花笠まつりに初出場 敢闘賞いとめた町連合青年団

「ヤッシュユウマカン」威勢のいいかけ声に熱狂の太鼓のリズム、世界の花笠山形花笠まつりが、八月六・七・八日と山形市内の目抜き通りをパレード、その数、なんと九十五団体、約一万人の踊り手たちによる、真夏の夜を色どりにふさわしいものでした。

町連合青年団(団員二百余名)は、花笠踊りに参加し猿羽根山のPRに「役員おう、という団長(沼沢保君)の提案に賛成し、初日の八月六日の出場を目指し、連日の猛練習に毎夜を過ごしました。

当日、踊り手最終の団体として白のショートパンツに紺のハッピ、キリッとした赤黄のタスキ、額にはネジリハジマキ、五十名もの若者達は初日の幕を閉じるが如く、威勢のいいかけ声を放ち、額に汗し、連夜の練習振りを発揮しました。町と教育委員会の後援のもとに、世界の花笠「山形花笠まつり」七十万大観衆の心を酔いませ、堂々と踊りまくったのです。パレードには、「踊りコンクール」と「団体総合」の審査があり、九十五団体全部が「団体総合」の審査対象となりました。当青年団は美男・美女が整揃い、かけ声よし、笑顔またよし、イキもびびりよし、みごと敢闘賞を獲得しました。

ここに、優秀な成果を得られたことは、町民みなさまの暖かい御援助と御協力のおかげです。と団長が感激を新たに授賞のよろこびを話してくれました。



山形七日町を堂々と踊り歩いた上カッパを手にする町連合青年団

い人と行くこと。
二、できるだけ一人で出かけること。
三、食糧は少し多めに持って行くこと。
四、天気予報をよく聞いてから出かけること。
(舟形駐在所)



忘れっぽい人は

千人もの大観衆で賑った 猿羽根山の相撲大会

郡の中学対抗をはじめ 一般青年の町村対抗と町内対抗戦

前日の雨も晴れあがり、スポー
日和にめぐまれた八月二十四日
恒例の猿羽根山地蔵尊の祭典に、
第二回の新庄最上地区中学校相撲
大会や最上地区の八市町村と尾花
沢市・神町自衛隊など十二チーム
による市町村対抗、舟形町各町内
より七チームが参加しての町内対
抗など数多くの大会が、新設なつ
た猿羽根山相撲場において同時に
開催されました。

午前中は、舟形中学校など七校
十二チームが参加、五人編成の団
体戦が行なわれ、各チームとも春
日野親方(元柳錦)より贈呈なつ
た優勝旗と町や日本相撲協会より
贈られる数多くの賞品を前に技が
競われる。白一色にうめた観
客席から女学生の黄色い声をまじ
えて約一千人も大観衆の声援を
うけるが優勝もさして元気いっ
ぱい、土俵せましと大奮戦。

午後より一般の部町内対抗と各
市町村対抗相撲大会が約五十名の
選手で勝敗を競ったが地元庄倒
的な声援をうけて団体でみごと舟
形A・B両チームが、一・二位を
独占しました。



【春日野杯を目前に緊張する開会式風景】



【大観衆を背に粘りを見せる中学生大会風景】

▽団体①舟形町Aメンバー 先
鋒 渡辺力夫(中堅) 奥山
知雄(沖の原) 大将高橋光明(富
田) ②舟形町B、③新庄市B
▽個人
五人抜 佐藤藤男(真室川)
三人抜 高山清(新庄)
【町内対抗の部】
①長沢 ②富田 ③一ノ関
以上

にして下さい。
まちがって持って行った場合、
全額支払しなければならぬこと
もありますので注意して下さい。
なお新しい保険証が手元に届い
たら次のことに気をつけましょ
う。
①内容をたしかめる、名前などに
間違いないかを確かめ、裏面の注
意事項をよく読んでおきましょう。
②自分で書き直さない、保険証を
自分勝手に書き直すとは無効にな
ります。家族に異動があったら、す
ぐに役場国民健康保険係にいきま
しょう。
③お医者さんにかかる時 提出し
治療がすんだら、必ず手元に大切
に保管して下さい。お医者さんに
預け放しは紛失など事故のもとに
なります。
④資格がなくなったら返す。
他市町村へへの転出や他の健康保
険に入った時は、たちまち役場國
民健康保険係へお知らせ下さい。
また、紛失した時は再交付します
から申し出て下さい。
⑤特別の保険証、長い旅行や出稼
ぎなどで、長期間住所を離れると
き、または修学旅行のため他の都
会へ移住するような場合は、特別
のもう一枚の保険証を発行できる
場合があります。保までご相談下
さい。なお、現在の緑色の保険証
は、町内会長さんがまとめて回収
して下さいますので、ご協力下さ
る様おねがいします。

適期落水 と刈取り



今年の稲作もいよいよ終りに近
づいていきます。しかし、品質面に
重点が置かれている現在、最終的
な管理の良否が品質を良くもし、
また悪くもしますので、最後まで
気を抜かないようにして欲しいも
のです。

適期落水

最近稲の収穫が機械化されて、
機械の稼働を助ける意欲から落
水期が早まる傾向がみられます。
必要以上の早期落水は登熟に支
障をきたすのみならず、穂もち
病、白葉枯病の発生を拡大した
り、あるいは、品質面にも悪影響
を与えて、減収に結びつくことは
必至です。
したがって、出穂期から二十五
日程度は適当な土壌水分を保つよ
う心掛けてください。

適期刈取り

刈取りの適期は穂首がおおむね
黄変し、「いき青」が十％程度と
なった時期が適当です。刈遅れは
特に品質に及ぼす影響の大きいこ
ろから、計画的な努力配分・機
械の稼働に注意して集中的に、し
かも適期に刈られるよう注意して
ください。
刈遅れは胴刈れ米・着色粒が多
発して等級を下げます。

気仙沼市招待旅行

県代表堀内小六年生に

夏休みが始まった七月二十七
日宮城県気仙沼市が、陸中海岸國
立公園制定を記念し、宮城・秋田
・山形の三県から、海に恵まれな
い地方の学校の子供たちを、気仙
沼湾に招待し、海の学習に役立
ようと計画し招待したもので、本
年五年目になるそうです。今年
は山形県の代表校として堀内小
校六年生が選ばれました。



七月二十七日午前九時十三分、
町長・教育長・堀内小学校長先生の
激励・見送りをうけ、教頭先生以
下四名の付添のもと、一行四十名
は暑さと帰省客の混み合う中、胸
を膨らませて気仙沼市へと向つ
た。午後二時四十五分気仙沼駅に
到着、駅では市長さんを始め多く
の人たちに出迎えられ盛大な歓
迎会が催され、当校笹原いよさん
が三県を代表して花束をうけ、児童
会長長坂洋君が代表して、気仙沼
市に招待されたぼくたちは感激で
胸が一杯です。ぼくたちは市長さ
んにお礼を申し上げるとともに、
この二泊三日をうんと海にひたり
見学し、海についての知識を十分
身につけます」とお礼のこぼを
述べました。



その後、魚市場・造船所・④か
んずめ工場などを見学、大島に渡
りグラスボートで海中公園の見
学、リフトで亀山の登山・海水浴
など期待のうちに二泊三日の日程
を終え、よろこびと感謝の中に全
員無事帰校しました。子供たちの
中には旅行中に知り合った秋田県

・宮城県の子供たちと交通し合っ
ていた昨今である。

気仙沼見学の感想

六年一組 笹原 いよ

気仙沼市の市長さんから招かれ
て、わたしたち六年生三十名と、
西ノ又分枝六名、先生方四名、あ
わせて、四十八人が、七月二十七日
気仙沼市へ出発した。
気仙沼駅に着くと歓迎会があつ
た。そこで、わたしは歓迎会の花束
をいただいた。その時のわたしは、
今までになく胸がドキドキし
ていた。その次に、わたしたちの
児童会長が挨拶をした。それから
バスに乗って気仙沼市の魚市場を
見学した。わたしたちの店では見
られていた。大きな魚が、一列になら
んでいて、船が、生き生きと
泳いで、大きな船に入れられ
て、次々と市場へ運ばれて来る。
魚市場の地面はツルツルすべっ
と、歩くには容易でなかつた。こ
ころころに小さな魚が、歩くた
びにだれかにおしつぶされて死
んでいた。そんな姿を見ると、わた
しにはとてもかわいそうに思われ
て、なんなかつた。魚にはわたし
が書いた。とても安いねだん
で、魚市場は、こんなにも
安く、生き生きとした魚なのに、
わたしたちのところへ来る魚は、
ねだんも高く、生きの悪い魚だ。
七月二十八日、海中公園を見学し

ました。わたしは、船に酔ったの
であまり見られませんでした。そ
れがわたしにはとても残念に思わ
れました。だが、わたしは、
今まで図鑑などでしか見たことが
なかったのに、ほんたうの植物も
見られ、海中の生き生きとした魚
を見て、わたしの心もいきいきと
なるように思われた。小川ノ浜海
水浴場では、まっ黒に小川ノ浜海
水の人が、元気な海の水を、
あびながら、海水浴をしている姿
があった。わたしたちはじめはこ
こわかったが、だんだん慣れて、三
時間も泳いだとは思えないほ
ど、泳ぎも上手になり楽しい海水
浴をすごしました。先生から、「
海からアガレ。」と言われたら、
フットに乗った。高いリフトから
の、ながめは、すばらしく、いい
気持ちでした。目の前には、太平洋
が、ひとときは、美しく見えた。わ
たしも、こんな土地で、生まれ、
育つたらどんなに、楽しく元気に
毎日をおくることができただろ
う。

それにしても、こんな山国のお
たしちを招待してくださった、
気仙沼市長さんをはじめ、地元
たきんの方々に、何とお礼も
うし上げたらいだろう。一緒に
招かれた宮城県・秋田県にも多
くのおともだちができたし、わた
しらはほんとうに幸福だと思
う。

長官表彰に渡部さん 知事表彰沼沢さんに輝く

残夏を思わせる八月二十八日福
納付組合長渡部喜三郎氏が社会保
険庁長官表彰の一閣納付組合長沼
沢正氏は知事表彰を受けられまし
た。
両氏は国民年金発足当時(昭和
三十六年)より年金組合長の職務
を永年に渡り専念され、日夜これ
らに努力されたことが、このたび
認められここに表彰の栄冠を握つ
たのです。
当時は年金制度の説明や組合加
入促進など、毎夜十一時頃まで部
落を訪問、その後未納整理などを
行い、一時過に寝ることはたびたび
であったとのことでした。しかし、
今ではこの苦勞がみのり、全戸加
入組合までに生長し未納者もない
とのこと、これは両氏の名なみ
ならぬご努力の賜物と心からお礼
申し上げるとともに、このたびの
受賞を両氏とともに喜びたいと思
います。

県青年海外派遣団員 の募集

パンニックをはじめ六ヶ国を訪
問する海外派遣青年の募集が行な
われております。満二十才以上二
十六才までの青年男女で、来春一
月に十四日間に亘り、行なわれま
すので、希望する方は、町教委ま
でお訪ねください。

お知らせ

舟形駅に

公德傘贈らる

このほど県国民年金協会より舟形駅に傘かけ一台と傘十本が贈られました。その傘には、国民年金のマークが入っています。



おりに、多くの方に知っていただくのには、雨の日などにわか

土地を買ったり家を新築したとき税金がかります

①土地を買ったたり家を建てたりして登記をするときは、登録免許税がかかります。その税率は、売買による所有権移転の場合は固定資産評価額の5%、新築家屋の所有権の保存登記の場合は0.6%です。

には、不動産取得税(県税)がかかります。税率は、土地や家屋の固定資産評価額の3%です。

③個人が住宅を新築したり、新築の建売住宅を買った場合や、住宅新築用の土地を購入した場合で一定の要件に該当するときは、税率の軽減や特別控除が受けられます。

卸売・小売業の最低賃金

八月二十三日より効力発生かねてから審議されてきました商店に働く人達の最低賃金の新制定。木材・木製品製造業に働く人達の最低賃金が次のとおり改正されました。

③商店に対する最低賃金一日、九百二十円。但しパトタイマーは、一時間百五十円、適用する使用者は、卸売業・小売業(自動二輪を除く)自動車・小売・部品等の卸・小売・飲食店は適用されません。

④木材・木製品製造業に対する最低賃金一日、九百十円。パトタイマーは、一時間百十四円。適用する使用者は、木材・木製品工業、家具装飾品製造業となり、また、各々の適用される地域は山形県全域となります。

尚、関係する方々には、先に述べた賃金以上に支払われなかった場合、処罰されることになりましたので、詳しい事については監督署にお問い合わせくださるようお願いいたします。

県民手帳 予約募集

昭和四十七年度山形県民手帳左記の通り予約募集致しておりますので、各部落におります統計調査員、または役場管理課まで申込み下さい。

発売日十月十五日
申込み 九月二十日まで
代金 現品と引換で一部百三十五円
大きさ タテ、十二・八センチヨコ、七・二センチ

登記の謄抄本請求や聞らんをする前に

最近、法務局へ行って土地や家屋の登記の謄本や抄本をとったり聞らんする人が大変多くなったようですが、その申請をする前にあらかじめ自分の必要とする土地や家屋を充分確認するようにしよう。登記所に行けばわかる。

うと安易に考えて行っても結局、二度手間がかかる場合が多いので役場税務課に問い合せ、よく確認してから法務局へ申請するようにしましょう。
尚、法務局の手数料は謄本・抄本は一枚四十円、聞らん付き土地建物とも一登記用紙につき四十円となっております。

初級職員の採用 試験のお知らせ

山形県人事委員会
今年度の県職員と市町村学校事務職員の採用初級試験が次に行なわれます。
◎受付期間九月一日(土)～二日(日)まで(時間は九時～十七時土曜日は十二時まで)

◎試験区分
一般事務A 行政事務男子むき
一般事務B 行政事務女子むき
土木・農業土木 技術的業務市町村立学校事務 市町村立の小中学校の事務に従事

◎試験日、試験場(第一次)
十月十七日(日) 山形南高・山形工業高・米沢工業高・新庄南高・酒田商業高の各学校
◎受験資格 昭和二十二年四月二日から二十九年四月一日までに生まれた者
◎受験手続 申込用紙の請求は山形県人事委員会(山形市旅館町三丁目四番五十一号)となつてい



おめでとう(出生)

町内名	父の名	続柄	子の名
舟形四	早坂昭治	三男	寛治
舟形三	阿部三男	長男	剛
舟形二	佐藤 毅	長女	景子
舟形一	磯谷完生	長女	好美
野 野	伊藤 徹	長女	久美
木友	吉田正利	長男	寿樹
福寿野	会田勝久	長女	法子
長尾	八嶽勝昭	二女	和枝
太折	今野政明	二男	強
西 又	松井 満	二女	みどり
堀内	宮田昭一	長男	昭弘

(婚姻)

町内名	氏名	媒酌人
横山	森健一	本台海
大蔵村	長南テチ子	斎藤喜太郎

おくやみ

町内名	世帯主名	続柄	死亡者
長沢三	大場保雄	本人	本人
柴山	八嶽秀雄	本人	本人
舟形一	沼澤好五郎	長男	忠幸
長沢一	叶内行雄	母	サウエ
富田二	加藤喜代治郎	妻	タカ子
舟形三	大浦榮次郎	本人	本人
西 又	富登登茂治	母	ミツウ
本郷	加藤喜悦	母	ミツ

大分県報

第158号

昭和46年9月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番
☎ 999-46

・印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所



(ぎこちない手つきは文珠の知恵で——味は抜群)

味覚

秋もたけなわ、澄みきった青空に白い煙が立ちのぼる風景をあちこちに目にする。

「いも煮会」である。

ここ小国川の河原でも、小学校の「いも煮会」が始まった。サトイモを中心に肉とキノコとネギなど鍋に入れ、河原の石を積み重ね「炉」をつくる、あるいは拾った流木を三角に組み「鉤」をつくる。それぞれのグループの知恵をもって煮たきが始まるのだ。

「オーイ木がねぐなっただぞー!」「そろそろ煮たんねがや、もう煮る前におなが「グー」となっているようだ。

グループ担任の男の先生は「女の先生に負けな美味をつくってやっさげな」などと味みをしばしば、「……ん、ちょっとあまいかな」と首をかしげる。

「いも煮会」はもともと農村の人々の収穫の祭りとして始まったものと言われるが、今日では農村に限らず、職場のグループとか思い思いのグループで楽しむ秋の風物となっている。

「いも煮会」はまた人間関係の特別な「きずな」を育てている。

今月の人口

男	4,171
女	4,339
計	8,510
(昨年)の今月	8,673人
世帯数	1,789戸
転入	25人
転出	19人
出生	6人
死亡	6人

舟形町 合併予備契約調印なる

大型農協 もうかる農業

米の過剰と生産調整、経済の高度成長による農業労働力の流出、経営規模拡大の困難性、食糧消費の変化に對する生産流通の合理化改善など、農業の当面している問題が余りにもきびしい状況にありま

このような情勢下にあつても農業を他産業並みに発展させるには、国、県、町の強力な施策は、もちろんですが、地域農業の中心にない手となる農協もまた重大な使命を持つことは当然といえます。

しかし、同一地域に農協がバラバラではまとまった大きな仕

事には困難で、少なくとも一行政区域内の農協が一体化し、車の両輪のごとく町と密接なつながりを持ちながら進めて行つてこそ地域農業の振興を円滑に推進できるものと考へます。

去る七月十七日、町内各農協の全役員に参集ねがひ、この主旨について協議しましたところ、満場賛成を得て即日、促進協議会を結成、十一月の臨時総会の議決を目標に推進するよう申し合わせたのであります。

その後、各農協の財務調査、合併大綱、経営計画書の作成、更に九月一日から部落座談会を開催、同日堀内、長沢会場を最後に全部落の座談会を終りました。

農業の近代化を進めるには、農村における唯一の経済団体である農協の基盤整備が必要であり、それだけに合併には強い関心を示し、二、三の部落をのぞいては出席も非常によく、また根本的に絶対反対を唱える組合員もなく、よく「時代」を認識されたものと思われ

そこで協議会では、去る九月十八日、部落座談会で説明ありました合併の基本事項について、三農協相互間で予備契約を締結いたしました。

運動公園 来春完成をめざし着工

町民の体位向上、青少年の余暇の善用と身心の健全な育成を図るため、舟形町内(通称下の河原)に「ルーター」のエンジンの音を高らかに響かせながら、よい舟形町運動公園(陸上競技場ほか)着工の運びとなりました。

この敷地は、国の財産である国有地を借り上げ、広く町民の方々に開放し、時代の要請する都市的な公園と、近代スポーツ施設を備えた文字どおりの町民の憩いの場にならうとするものです。

敷地面積は約一万余平方メートルに、もうすでに完成したプールのほか、新しく公園施設として植樹、花壇、回廊塔、雲梯、鉄棒、ジャンダルム、ブランコ、砂場などの子供たちに喜ばれる設備が計画されております。

運動施設として、陸上競技場用の百メートルの直線コース、一周二百メートルのトラック、バレーコート、テニスコートなどが設け



- 町日記
- ◇八月二十三日 猿羽根山相撲大会(新庄最上郡中体連)
 - ◇八月二十四、二十五日 山村振興現地調査
 - ◇八月二十五日 果統計大会(新庄小学校)
 - ◇八月二十六日 社会福祉大会(南陽市)
 - ◇八月二十七日 年金組合研修(瀬見板垣)
 - ◇八月二十九日 星川徹太郎氏町葬(泉寺)
 - ◇八月三十一日 民生委員研修
 - ◇九月四日 農事実行組合長研修旅行(蔵王)
 - ◇九月五日 町民運動会
 - ◇九月六日 堀内小上模式
 - ◇九月九日 町議会文教常任委員会
 - ◇九月十日 郡町村定例会(最上町会館)
 - ◇同日 果PTA新庄大会(新庄中学校)
 - ◇九月十八日 町農協合併予備契約
 - ◇九月二十二日 町議会議長常任委員

最上広域市町村圏事務組合

着工間近かな ゴミ、し尿処理施設

新庄、最上の一市七ヶ町村が、豊かな地域づくりのために、生活基盤の整備を重点にした事業を行なうと昭和四十五年十一月十二日設立した最上広域市町村圏事務組合は、ことしの四月一日に発足した消防本部と消防署の業務をはじめとして、いろいろの事業を行なおうとしています。そのなかで、具体的になったゴミ、し尿の処理施設をとりあげてみます。

ゴミ処理の現有施設は、新庄市で設置している一日二十トンの処理能力のあるものが一つと最上町で設置している十二トンの処理能力のあるものが一つあるだけで、一日百トンを越える生活廃棄物を処理するのには、あまりにも少なすぎると、そのほとんどが河川に捨てられたり、埋立てにまわっている現状です。

そこで、ことしから二ヶ年の継続で新庄市の升形地内に一日七十五トンの処理能力のあるゴミ焼却処理施設が在原インフィルコ株式会社によって四十七年十一月三十日の竣工期限をめざして着工することになりました。その施設の取付道路もまもなく完成します。総事業費は二億八千万円ほどになる見込みですが、うち国庫補助金千四百六十二万五千円と起債一億六千万円などを財源にみております。

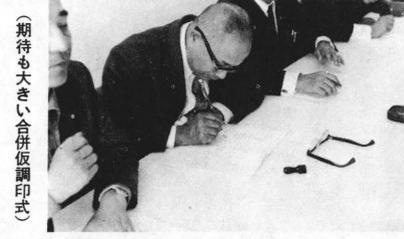
一方、し尿処理施設では、新庄市で設置している一日三十六トンの処理能力のあるものが一つと最上町の十ヶのほかに新庄地内にある五十ヶ、金山町の猪の沢地内にある九ヶなどがありますが、特に真室川町、金山町の地域を考えた場合、どうしても処理しきれず、これを解決するために、いま金山町猪の沢にある施設の敷地内に一日二十トンの処理能力のある施設をつくることになりました。これもことしから二ヶ年の継続で、久保田鉄工株式会社

めざすは

「合併したら官僚的になつてしまわないか」の質問を受けましたが、不便をかけた後、官僚化したり、組合員の不信を買ひ、組合を利用しては脱退者が出てくることになりかねない、そうならば一番困るのが組合の当事者であり、組合自体でありますから、今より良くするとしても悪くしたり、不便にしたり官僚化になつて

「合併したら不便にならないか」

「合併したら官僚的になつてしまわないか」の質問を受けましたが、不便をかけた後、官僚化したり、組合員の不信を買ひ、組合を利用しては脱退者が出てくることになりかねない、そうならば一番困るのが組合の当事者であり、組合自体でありますから、今より良くするとしても悪くしたり、不便にしたり官僚化になつて



合併に至るまでの日程計画表

期日	内容
46.10.26	合併総会招集通知書
11月上旬	合併臨時総会
17	合併臨時総会承認
20	合併臨時総会承認
12.10	合併臨時総会承認
47.3.31	合併臨時総会承認
3.31	合併臨時総会承認
4.1	合併臨時総会承認

りすることは考えられないことで、ただ合併当初はいろいろな面でご協力を賜りたい点も多からうと思ひます。

他産業とたんだん所得の差が大きくなると思われる農業にとつて最後の目的は、もうかる農業にすることであり、農協の合併はその手段と考えるべきです。従つて合併点で見事優勝するには、組合員が組合に対して強い関心を示すことであり、組合の全利用こそ緊要事なではないでしょうか。

合併の詳細については、各部落座談会や、チラシ等にも説明してありますので省略いたしますが、組合は組合員のものであり、最終的には組合員の意思(総会の決議)に基づいて決められるものでありますので、不審な点がありましたらならば各農協、役場にお問合わせをいただき、来る十一月七日に予定されている各農協の臨時総会では、ぜひ満場一致賛成を得て新しい大型農協が誕生することを期待してやみません。

次にこれからの合併までの日程計画をお知らせします。



今年度は八十六%の達成率 県達成率(六十三%)上まわる

今年度の米の生産調整は、五ヶ年計画の初年度として、全国で二百三十万トンの減産、五十万トンの減反を目標にスタート、舟形町には、数量千六百六十六、面積二千八百八十八といずれも昨年度の二・三倍の調整目標が配分され、これは昨年度の水面積、米の政府売渡数量の十六・〇%に当り、からも県平均調整目標より〇・三%低い配分率でした。

休耕と転作の区別がなかった昨年度は、休耕奨励金が、当り八十一円であり、また、富田の基盤整備事業四十二畝と大平の集団休耕二十五畝が町の調整目標面積九十九畝から差し引かれたこと、で、農家別の調整目標は三・一% (差し引かない場合は六・九%でした) となり、数量、面積とも目標を上回る実績でした。

調整

二・三倍も上回る今年度の目標を前にして、果して達成できるものかどうか

晩霜害でブレイキ

ところが四月下旬の連夜にわたる強烈な晩霜のため、大半の苗代がやられ、ポリ除覆直後の折衷苗代では葉先が黄変し枯死する被害を受け、回復の見込みのない被害苗は、急ぎよ播き直しをして苗確保をはかったのだが、その後天候は不安定な様相で、秋も早く冷害の可能性ありとの長寿予報もあって、一部の農家では減反を予定しながらも、買入れ限度数量だけはぜひ確保したいことから、計画を変更して稲を植えた結果、実測確認の集計で計画を〇・七%下回ったものと分析されました。

七割をしのめた休耕

協又は町に委託すれば十割当り五千円の加算金が交付になるので、来年度はこのようなことも考えられたいと思われまます。

生産

共同出荷するまでに定着し、有利な転作物の筆頭に上げられます。大豆、小豆、家畜の飼料として青刈デントコーン、青刈水稲が多く、秋作物では富田のソバの集団転作などが目立ちます。

特別転作では、沖の原地区のホップ二畝が集団栽培としてとり入れられ、運搬作業などの不便な山間部の水田には杉が多く植栽される予定です。

寄託休耕等は、舟形農協へ寄託したのが一件・〇七畝、養魚池、農用施設の敷地として一・七畝あり、この寄託休耕などの内容を十分に理解していない方々が多いとみられ、三ヶ年間継続して、しかも一団地一畝以上(個人でも共同でもよい)休耕する場合は、農形農協の例にもあるとおり、農



調整田の実測確認は、七月九日から二十七日まで町職員、農業共済組合職員、それに県職員、食糧事務所職員を七班に編成し、昨年同様平板を用いて実測しました。

(昭和46年度米生産調整達成数量
並びに達成面積別集計表)

部 落 名	調 整 数 量		調 整 面 積		達成率 (D)/(C) (%)
	目標数量 (A)	達成数量 (B)	目標面積 (C)	達成面積 (D)	
野 幅	21,752	11,866	475.00	257.72	54.25
長内	26,573	28,579	569.00	620.92	109.12
尾山	16,916	15,151	89.56	325.03	86.44
沢沢	24,981	16,141	64.61	543.00	66.95
長原	48,301	30,966	64.11	1,029.00	67.00
長原	34,492	22,189	64.33	746.00	64.81
長原	24,441	16,434	67.23	561.00	68.48
長原	31,944	31,336	98.09	663.00	120.08
長原	67,880	40,119	59.10	1,497.00	58.79
長原	17,416	11,926	68.47	365.00	65.82
長原	18,745	21,247	113.34	388.00	117.00
長原	18,201	20,960	115.15	382.00	126.72
長原	20,880	13,212	63.27	439.00	60.43
長原	72,745	45,930	63.13	1,513.00	61.55
長原	73,036	50,041	68.51	1,511.00	68.38
長原	86,449	52,960	61.26	1,881.00	61.54
長原	110,385	55,889	50.63	2,347.00	54.04
長原	134,495	227,504	169.15	2,961.00	143.60
長原	51,382	41,131	80.51	1,145.00	83.67
長原	9,438	13,516	143.20	198.00	148.89
長原	4,481	7,375	60.75	160.00	59.81
長原	23,820	20,900	87.74	568.00	91.79
長原	26,787	27,242	101.69	594.00	109.51
長原	9,316	11,685	125.42	219.00	140.31
長原	17,913	17,915	100.01	374.00	101.14
長原	17,573	14,618	83.18	366.00	88.58
長原	12,622	9,304	73.71	307.00	79.72
長原	8,252	4,720	57.19	211.00	53.63
長原	8,536	13,091	153.36	188.00	184.36
長原	24,307	21,996	90.49	539.00	92.84
合 計	1,066,653	913,019	85.64	23,115.00	86.06



生産調整とあわせて今年度から
制度化された米の買入れ制限は、
政府基準米価を保証しない事実上
の「自由米」を生み出したことに
なり、これは町から配分された調
整目標数量を完全に消化してな
お買入れ限度数量を上まわって作
り出される米で、行政上「余り米
とよばれています。この余り米を
どうするかというところについ
て、政府はこれまでその措置を公
表してはなかったが、このたび、食
糧庁より「予約(買入)限度数
量(この中には自主流通米も含ま
れている)をこえる米(余り米)
は、農林大臣の指定する場合自主
流通米と同じ流通経路を通じて流
通させるものとする」との公文書

その結果、集計表のとおり調整数量九十一万三千九百九拾、面積百九十六・二四六の達成、これは目標に対し数量で八十五・六四%、面積で八十六・〇六%となつています。

調整田を内訳別にみますと、単純休耕が百三十六・五八畝で六十九・六〇%、普通転作四十九・〇七畝で二五・〇〇%、特別転作八・三八畝で四・二九%、寄託休耕等二・一八畝で、一%となつており、全国の単純休耕と転作の割合を比較してみると、全国平均の五十五%と四十五%に対し休

耕七十%、転作三十%で、転作の割合が低いことがわかり、本町では転作に適する水田が乏しく、本町では目標に対し数量で八十五・六四%、面積で八十六・〇六%となつています。

不安定な価格などが大きな阻害要因であると考えられます。

好成績の夏秋きゅうり

普通転作では町内の農協営農指導員の指導で夏秋きゅうり栽培が軌道に乗り、郡内産の一元集荷で今年設置した選果機による共選最上きゅうりと銘うって東京市場へ

農業者転職相談員が 設置されました —新庄公共職業安定所—

近年わが国の農業は、高度成長の過程で米の需給調整、農業構造の困難な問題は直面上にあります。国ではこれらの諸問題に対処して農業の近代化を図るため総合農政を推進しておりますが、それらの影響により農業者が他業へ転職を希望する方が今後出てくることと考えられます。

これらの方々のよき相談相手となるため、農業者転職相談員として最管内では次の方々が労働大臣の委嘱をうけられましたので、ぜひご相談の上ご利用ください。

○農業者転職相談員

大場 政治 金山町金山一六五
佐藤 清 金山町金山三八二
最上地区農村人材銀行(金山町役場内) 開設毎週月・火・水・木

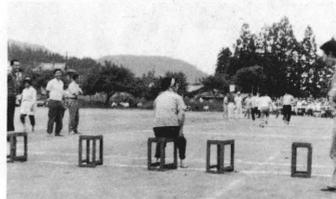
黒田 誠 新庄市万場町九の六
東谷 実 大蔵村清水二八〇の五



富田第一町内会が初優勝 町民大運動会に十町内会参加

朝からどんよりとした雨曇りの九月五日、舟形中学校グラウンドを会場に前日より各町内会の役員が作った陣屋に集合、各チームがブラカンドを先頭に入場行進、町長・教育長より祝辞があり、午前九時より参加

十町内会、約六百名の選手で町民大運動会が開催されました。競技内容は青年によるパン食い競争を皮切りに、小学生から大人までの男女二十人で行なう玉入れ、ご婦人の尻の圧力を競う(ケツ)圧競争、青年男女のカード合せ、五十才以上の男性がビールビン等を釣って走るビンツリ競争、稲杭をやりテグの方法で投げ腕自慢、町内会長をカシに仕立ててカッパ、ホカポリなどしての、サア出番、小学生をおんぶして走る子守り、自分より大きく走った子供と足をつないで、カケ声だけは勇ましい親と走る親子二人三脚、実の親子三人でチームをつくり、町内より力自慢の男女十名が出て五町内五十名が一組となり、百名の選手がものすごいかけ声で、直径十五メートル、重量五十キログラムのロープが引きちぎれるほどの力で、ひびびる網ひき、小学生から一般までのカモンカ足を誇る町内会の代表八名による年代別リレーなど応援、選手など約一千人が入りまじっての大声援の中に無事、盛大に終了、昨年惜しくも三位の富田一町内が優勝、町長より優勝



(必勝を胸に堂々のぞむ開会式と「あっ」という間に風船のかけすらもないケツ圧競争)

杯と、賞状が手わたされました。順位は

優勝	富田一町内会	百二十二点
準優勝	富田二町内会	百九点
努力賞	舟形一	百点
	舟形四	九十二点
	一ノ関	八十二点

新校舎、近々お目見得

堀内小学校の上棟式

昇川建設株式会社が施工して、いま堀内小学校校舎新築工事は、六月十七日に起工式を行ない、その後、順調にすすめられコンクリートの打ち込みもすでに終り、完成を目標に着々と工事が進んでおります。この九月六日には町長はじめ、議員・建築委員・工事関係者多数が列席の上、上棟式が挙行されました。

今年に総工費六千九百五十万円で、面積千四百三十二坪、鉄筋コンクリート二階建の校舎は、暖房・水洗便所、広々とした屋上などが完備したデラックスな建物で、竣工期限の十一月十日には新校舎と給食室の全貌をあらわすこととしよう。



交通機関の発達にもなっており、車を利用する方が少なくなったといはれ、何万何千人の足となったといはれ、鉄道に安全にしかも楽しいものにして下さる職員の方々が、沢山の思いを知らず、改めて敬意を表したいと致す。

秋田鉄道局の開局二十周年を記念して昨年より行なわれたこととでしたが、総員八十八名中新庄・最上管内より六名が選ばれ、表彰されたようです。めったに授賞されることのできないものだけに古瀬さんの喜びも大きいものがあります。

古瀬さん本当におめでとう。

古瀬さん功労章に輝く
このほど舟形駅に勤務している古瀬浩さん(45)は、秋田鉄道管理局局長より、栄の功労章を授賞されました。

古瀬さんは、昭和十八年九月に新庄保線区職員として勤務し、二十四年十月に舟形駅へ転任して以来現在まで、駅務係として従事しておりますが、この間の勤務成績は抜群であり、常に笑顔をもってお客様に接する態度は、多くの町民の方々に印象を深くしているところと存じます。今は天童市に新居を構えておりますが、三年ほど前までは舟形第二町内におられた方だけに町民の方々に喜ばしいニュースとしてご紹介する次第です。

舟形駅のアイドル
古瀬さん功労章に輝く
このほど舟形駅に勤務している古瀬浩さん(45)は、秋田鉄道管理局局長より、栄の功労章を授賞されました。

家庭と子どもの幸福のため 第三子から児童手当支給

長い間懸案になっていました児童手当制度が創設されました。この児童手当制度は家庭における児童養育費の軽減を図り、家庭生活を安定させるとともに、次代の社会をなす児童の健全な育成と資質の向上を期することをねらいとしたものです。

●児童手当を受けることが出来る人は、

児童手当は、日本国内に住所をもつ日本国民が、次の条件にあてはまっている時に支給されます。

(一)十八歳未満の児童を三人以上が義務教育終了前の児童であり、三番目以降の児童一人につき月三千円が支給されます。この場合、三番目以降の児童とは、

(二)本年度と昭和四十七年度は、昭和四十二年一月二日以後に生れた児童(昭和四十二年一月一日現在で十歳に満たない児童)に支給され、昭和四十九年度からは義務教育終了前の児童として、完全実施に至るものであります。

(二)これらの児童を養育している者の前年の収入が、一定の額(扶養親族が五人の場合二〇〇万円)に満たないこと。またこの手当は、各種の福祉年金や恩給などの公的給付を受けている者でも支給されます。

●児童手当の支給は……

児童手当は、町長が支給を受ける資格があると認定した人に対し昭和四十七年の一月分と二月分を三月に支払います。

なお、その後は、毎年度六月、

来年度の四月より小学校に入学される児童を対象に九月一日、午前九時より、舟形小学校体育館において健康診断や知能テストが行なわれました。これはみんなが健康な身体で元気に入学出来るよう、早期に病気を発見して行なわれたものです。午前中は知能テスト・視力・色神検査、午後からは体重と身長測定・内科・歯科・眼科の検診が行なわれましたが、おの検査やお母さんなどにつきまされた元気な子供たちは、知能テストの質問にもハキハキ

虫歯の多い、就学児童の健康診断 四十七年度入学予定者 九十五名

結果が十二名、視力で5以下が五名、その他、好き嫌いが多い栄養状態が悪い子供が五名、内科検診で二名が精密検査を要するほか、知能テストの再検査を要するものが十名ほどあります。

この度の健康診断担当者、昭和四十四年四月二日から昭和四十四年四月二日まで

と答え、現代っ子の片鱗をみせておりました。

この結果疾病の状況をみますと、九十五名にあたる九十名の子供達は虫歯で悩まされているほか

富長小学校 十六名
堀内小学校 十三名
西又分校 五名

舟形小学校 三十八名
太郎野分校 一名
長沢小学校 十三名
幅分校 八名
大平分校 一名

九月一日現在の入学予定者は、九十五名で昨年より四十六名も減っております。

学区別にみますと、

一徳門、町で復旧しなければならぬ分は(一級河川以外のもの)沢内川一ヶ所、荒中沢川三ヶ所、

年四月一日まで生まれたかたです。九月一日現在の入学予定者は、九十五名で昨年より四十六名も減っております。

7.16 水害の査定きまる

去る七月十五日、十六日と県北部に降った豪雨は道路や河川に多くの災害をもたらしました。

その復旧工事に対する建設省の査定がこのほど実施され査定額が次のように決まりました。

県で行なう復旧工事は小国川・長沢川など一級河川の三十五ヶ所と道路二ヶ所、事業費はざっと一億四千九百五十万円と推定されています。

この復旧については、本年度内に、査定を受けた額の三〇%が、今年度に着工されますが残りについては来年度以降に着工されることとなります。

町でも被害の大きい個所から復旧工事を進めていきますが、個所においては復旧が遅れるところもでてくるようですよ。

しかし、現在の状態にしておくことのできない個所については緊急工事を認めることとなりますが、果もしくは町の指導を受けながら復旧するようにお願い致します。



(大災害に及ばずとも無惨な爪あと)

賑やかな若者の祭典 芸能祭おわる

—総会優勝に幅青年団—

異状天候のため稲刈りは昨年より一週間も遅れ、作物も十割から二十割の減収といわれ、農家にとっても青年達にとっても重苦しく感じるなかであって、町連合青年団主催のも若者たちの祭典・芸能祭が九月十五日の日曜日、舟形小学校を会場に花々しく開催されました。

これは青年達の親睦と仲間づくりを目的とし、農繁期の余暇を利用して、連日連夜のように練習した成果を町民の方々に見てもらうと行なわれたものです。

今年で十六回目を迎えたわけですが、年とともに出場種目も歌謡曲や民謡が多く、舞踊の参加は減りつつあるようです。演劇ものが中心だった当初とは違い、何かを訴えることか楽しむという方向にあるのではないのでしょうか。そう、出場者の熱演は内容を充実させ、青年の意気があり感じられました。

稲刈りの風景画をバックにしたおぼあさんらから青年、学生と一家総出で稲刈りする「豊年こいこい」をはじめ、たるや笛、太鼓の賑やかな囃子で若さを踊る「八十



(熱演で会場を魅了りようした芸能祭)

大喝采を浴び大役を果たした 堀内田植え踊り

「ハ、い、ごめん、な、さ、れ、や、と、注、目、の、ま、と、田、植、踊、り、が、九、月、十、二、日、青、森、市、民、会、館、に、約、二、千、人、の、観、衆、を、集、め、て、行、な、わ、れ、た、東、北、北、海、道、プ、ロ、ク、民、俗、芸、能、大、会、に、山、形、県、代、表、と、し、て、参、加、し、ま、し、た。」

秋田県について五番目に出場した堀内田植踊り一行は山形県文化財保護委員であり、山形県民俗学会々長の丹野正先生の説明により紹介されました。最初に、旧正月の二十日に村の老若男女が最上川上流に集まり、「ギンマイニンゲロ、ニンゲロヤ」のかげ声とともに村中を練り歩き、家内安全、町

内安全を祈願して病気を退散させる行事「病送り」を、モヒキ姿にホオカブリ、足にはワラギをはいて、にぎやかに行なわれたあと、注目のもと田植踊が披露されました。踊り方四人(藤勝広、小野善朗、加藤嘉一郎、東海林康雄)うた二人(阿部蔵、矢作幸太)ハヤシは笛(伊藤松夫)三味線(小野幸夫)鐘(高山昭七)太鼓(高山徳太郎)の十人で構成された踊り手はハチマキに彩色もあざやかなハッピー、赤と黄のタスキ、も引に前掛けをつけ、手には短い棒をもって踊る。この棒には苗をかたどった馬の毛と、クツツヤシに合わせたシャン、シャンとなる音は、のどかな歌とともに豪壮な踊りは一段と舞台をにぎわしております。



終了後、山形県を代表して舟形民俗芸能大会

八嶽建設より寄贈
安全と繁昌の大献燈
このほど紫山の八嶽建設(社長長八嶽俊昭氏)より、町の観光地さばね山に高さ二層ほどの大献燈が表参道の両側に二基寄贈され、整備途上になりました。これは建設事業の安全と繁昌を祈願して、猿羽根地蔵さんの御利益にあずかろうというもので、このように多くの方々の御奉仕

出稼き災害共済制度に加入
一人五百円で六ヶ月間
出稼き労働者災害共済制度が最上郡単位につくられていることみなさんの知ってのことと存じますが、町の加入者は六十割に達していません。もちろんこの制度は見舞金制度といわれるように高額の保証はのぞめませんが、備えあれば憂いなし。のように、一人五百円の掛金で六ヶ月の期間が保証されるものです。

町長が日本文化庁よりの感謝状を授与されましたが、無事、県代表の大役を果たされたあどけなげ喜びも大きいようでした。

不幸にして死亡したときは最高二十万円をはじめ、病氣やケガなどで休業したときも見舞金などが給付されます。出稼き期間中では事故の理由いかんを問はず、

給付の対象になるのです。加入方法は印鑑を持参の上出稼き手帳に五百円を添えて役場の係に納付すれば手続きは良いのです。万一に備えて加入されるようおすめいたします。



脳力は長寿のカギ

今回は亭主長保らの法、つまりどうすれば亭主を長生きさせるかをお知らせします。

人間の若さの泉は脳力にあり、人間のほどよい刺激が与えられていると若さやスタミナが保たれます。人間とは勤勞する動物であるという定義があるように、私たちは勤勞しているかぎり、大脳にはよい刺激が与えられます。定年退職して隠居するが早い、ガタガタ老けこむのがその証拠です。ですから、一刻も早く功なり名を上げて、大へん危険で、不健康な考えから死に至る日まで働く、いやもってハッキリいえば、働きながらバツタリ、というのが一ばん賢い長生き法であるといえましよう。

まだまだ元気です！ 意気あがる敬老祝賀式

六十歳以上の方は、千百十三名、うち七十五歳以上は百九十一名。これが本町の老人人口であります。実に全人口の十三%が六十歳以上の人口になります。今後ますますこの比率は増加の傾向にあるといえるでしょう。国では老人福祉対策の一つとして、「としよりの日」を設け、以来親しまれてきた九月十五日を昭和四十一年に「敬老の日」と名をかね、国民の祝日に加えられたのです。あれから五年、この「敬老の日」を契機にして毎年、敬老思想の普及と老人福祉の増進を図るため敬老祝賀式が催されて



(長生きは苦勞も多いが喜びも大きい)

今年、この祝賀式は快晴の九月十四日に猿羽根山公園で行なわれまして、このたび七十七才の喜寿が二

- 総合優勝・幅青年団・準優勝長沢青年団・第三位紫山青年団
- 歌謡曲(団体) ① 渡辺真利男(幅) ② 浅沼耕一(長沢) ③ 高橋昇一(沖の原)
- 民謡の部 ① 渡辺真利男(幅) ② 浅沼耕一(長沢) ③ 高橋ちづ子(長沢)
- 舞踊の部(個人) ① 関魂・長沼千恵子 ② 俵星玄番・豊岡
- 清一(長者原) ③ 元鎌花見穂
- ・星川信子外一名(長者原)
- 舞踊(団体) ① 豊年こいこい・渡辺利夫外八名(紫山) ② 正調花笠踊り(幅) ③ 八木節
- ・伊藤伸二外八名(堀内) 以上でこの大会で優勝された方は九月二十四日の郡大会に出場されました。
- 感嘆の声を上げながら、まだまだ若い者には負けぬと懐しの歌を披露しておられました。このたびの寿賀表彰者は次の方々です。
- 八十八歳以上の高令者
- 紫山 高橋シエ 九十歳
- 富田一 富樫キツエ八十九歳
- 長沢 八嶽仁吉 八十九歳
- 小野 八十九歳
- 横山 成沢ゼン 八十九歳
- ◎米寿(八十八歳)
- 大場ワサ(経豆原) 島山松次郎
- (堀内) 富樫フコ(美栗屋) 斎藤キエ(松橋)
- ◎八十五歳以上八十七歳以下
- 野形 三浦ヤエ 八十七歳
- 舟形三 中山金吉 八十七歳
- 紫山 八嶽伝吉 八十七歳
- 幅 大場トメヨ 八十七歳
- 富田 富樫イン 八十七歳
- 一の岡 沼沢ソム 八十七歳
- 洲崎 山本ナヨ 八十六歳
- 長沢 高橋カツ 八十六歳
- 長沢 渡辺伝十郎 八十六歳
- 富田 長沼ケン 八十五歳
- 松橋 斎藤トメ 八十五歳
- ◎喜寿(七十七歳)
- 伊藤伸治(幅) 加々美ハヤ(長尾) 斎藤ハルオ(内山) 坂垣徳治(長沢) 沼沢市郎(経豆原) 高山イキ(大平) 野尻ケサヨ(大平) 長南吉吉(舟形) 星川トミ(舟形) 佐藤ひよ(舟形四)
- 渡辺文吉(沖の原) 佐藤まつ(沖の原) 小野キクエ(舟形四) 加藤トヒ(西堀) 植村由吉(舟形二)
- 佐藤啓蔵(西堀) 奥山与惣治(福寿野) 伊藤ミチ(津野) 門脇ハツ(美栗屋) 加藤運作(美栗屋)
- 小野七五郎(真木野) 海藤ハルエ(開心) 松井トワ(松橋)

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番
☎ 999-46

・印刷所 新庄市若葉町13-62 共栄印刷



年々増大する交通量、ジャンボ化する自動車、もはや補修工事のみでなく、現代にふさわしい架橋が叫ばれている……………。

わすか五時ならずで、隣接市へ抜けてしまう国道十三号線は、みに交通量も多くなり、交通公害、

二橋

になやまされる反面、産業経済、文化厚生の多方面にわたり、その恩恵に浴しているわが舟形町。

そのやや中央に船の香りで知られる小国川、これを一またぎする舟形橋は、大型運転手さんらには好まざる橋と聞く……！

幅員六、長さ二百のこの橋は、昭和二十八年に県内で生まれにみるほどの近代的なコンクリート橋としてその雄姿は報道され、竣工式の参列者はなんと三百名、当時のお金で百万円ちかくの花火が夜空を焦がさんばかりに打上げられたそう。それほど価値と期待の大きかったことが、鋭げの橋なのである。

その橋も、年々増大する交通量とマンモス化する自動車と重量に耐えかねて、すっかり老朽化し、今夏にあつては、橋上にすっぽり穴があき、不運にも落ちた常用車が突然炎上するという一幕もあつたほどである。

今この橋は、全面補修の床整工事がすすめられている。そのため片側通行が行なわれているが、これも十二月十日までというともあれ、国道四十七号線とあわせ、その役割の大なることを認識し、公害などと悩む前にお互いの自覚が、あらゆる面で要請されるのではないだろうか。



今月の人口			
男	4,170人	世帯数	1,789名
女	4,331人	転入	12名
	8,501人	転出	17名
	(昨年の今月の	出生	1名
	人口 8,643人)	死亡	5名

安全な飲料水 舎加入運動をめざし 水道第二次計画なる

町では、水道事業を強力に推進するため、昭和四十四年度より十ヶ年計画で全町水道計画を建て、それにむとづき工事が着々進められております。

第一次工事はすでに完成し、現在舟形、長沢地区の六百八十三戸と小中学校の四ヶ所、児童館、保育所の二ヶ所に、給水事業が行なわれています。
経済、文化の発達に伴ない、有毒な農薬の使用、自動車などの交通機関の発達により、山の奥深くまで人間が入るようになったためや暖流水などが汚染されている現状にあります。いわゆる人間の自然崩壊という現象が公害問題を多発している誘因といえるでしょう。従って、人々の保健衛生に対する認識も深まり、都市、農村を問わず、生活の基盤となる水道の布設は急速に進んできたのです。
町では衛生的に安全な飲料水を確保し、使用させることによって水が原因となつて起る赤痢、チフ

実施し、国の認可を得るため準備しております。また町内会長さんとも良く打合せ会を持ちながら無事完成するよう努力いたします。また、先般町内会長さんを通じてお願い致しました水道加入申込をまだ出してない方は、水道事業

町日記

- ◇九月二十五日 県会議員と市町村連絡懇談会(最上町村会館)
- ◇九月二十七日 山村振興話し合い(出張所)
- ◇同日(出張所) 市町村共済組合視察(岡山・広島)
- ◇十月四日 県市町村交通安全共済組合監査委員会(県自治会館)
- ◇十月五日 厚生国保委員会
- ◇十月六日 仙台鉄道管理局課長来庁
- ◇十月八日 バス運行問題情報交換
- ◇十月九日 最上町村会
- ◇十月十日 県高校体育連盟相撲大会(猿羽根山相撲場)
- ◇十月十二日 昭和四十五年度決算監査
- ◇十月十五日 仙台鉄道管理局客車係長来庁
- ◇十月十六日 東北新幹線古川駅設置実現期成同盟会臨時総会(古川市役所)
- ◇十月十八日 民生委員推進委員会
- ◇十月十九日 職員共済組合理事會(湯の浜うしお荘)
- ◇十月二十一日 山村振興中間報告(東北大学平野教授外來)
- ◇十月二十三日 町議会文教・総務常任委員会・全員協議会
- ◇同日 松橋林道落成式
- ◇十月二十五日 仙台鉄道管理局陳情
- ◇同日 東北地方治水大会(福島県文化センター)
- ◇十月二十六日 水道事業陳情(東京事務所)
- ◇十月二十七日 昭和四十五年度決算監査
- ◇同日 広城市町村事務組合臨時會
- ◇十月三十日 中学校統合委員会

出稼ぎ先に 手紙を出そう

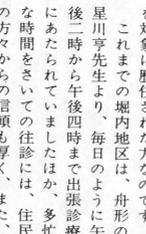
出稼ぎに行っているお父さんや息子さんが就労先で一番心配しているのは留守家族のことです。「誰か病気でもしていないだろうか」「子どもは元気で学校に行っているだろうか」というようなこととです。

自動二輪の運転者は ヘルメット を着用しましょう

自動二輪による死亡事故の大半が頭部損傷です。自動二輪車に乗るときは、必ずヘルメットを着用しましょう。

“佐藤先生ようこそ” 町内診療所に医師来る

これまでに歴任された方々を、対象に選んだのは、舟形の星川亨先生より、毎日のように午後二時から午後四時まで出張診療にあたられていたはか、多忙な時間をさいての往診には、住民の方々の信頼も厚く、また、



特に冬期における医療体制の整備を望まれていることになり、佐藤先生は、沖繩へは無医地区派遣医をはじめ、北海道、横浜など開業されました。主にへき地や無医地区を対象に選んだ方々を、対象に選んだのは、舟形の星川亨先生より、毎日のように午後二時から午後四時まで出張診療にあたられていたはか、多忙な時間をさいての往診には、住民の方々の信頼も厚く、また、

高校進学希望者八十% 女子に多い

このたび、町教育委員会は、町内の三中学校を対象に、高校進学希望者を把握するための実態調査をしました。それによる調査結果は、昭和四十六年度の卒業予定者は二百二十四名で、そのうち高校への進学希望者が百七十九名と約八十% (男七十七名、女八十三名)を示した。高い進学率を示したので、昨年度は七十割だったので一年間で十割も大中に進学者がふえたわけだ。

志望校は新庄への希望者が圧倒的に多く、百四十七名(八十二名)大石田二十五名(十四名)その他、定時制五名、私立二名ととなっております。

長沢中学校は五十一名中、四十六名、堀内中学校は四十九名中、十三名となつております。昨年、四十二名だった堀内中学校は二十五名も上昇して六十七名、舟形中

先生は積極的な行動力には、どんなに心強かつたことでしょうか。これまでのご誠意に町はもとより地域の方々も深く感謝申し上げておられます。それだけにまた、新しく来られた佐藤先生への期待は大きいものがあります。星川先生、長い間、本当にありがとうございました。



A 広報をつくるには、をテーマにしている分科会、学級づくりに関立つ新聞活動、と題しての研究発表などが行なわれたあと、記念講演として新聞教育者の第一人者といわれる大阪市教育研究所の藤井宗夫氏が、効果的な学級、学校新聞のあり方、学校新聞を通しての学校教育のあり方などのほか今後の新聞を教材として、役立つ社会、国語など教育活動として、人間形成に大きな役割を果し、多くの学校がPTA、あるいは、何らかの形で学校新聞が発行されておられ、その教育効果が高く評価されていることを力説されて午後四時、研究大会を終了しました。

学校が四割の上昇で八十一割、長沢中学校が昨年と同じの九十割の希望率で、最上郡の平均、七十六%を大きく上まわっております。今後はますます進学率が高くなり、高等教育を受ける人が多くなつていくと見られます。ただ、進学率が高くなるにつれて、進学率を上げる人が多くなつていくと見られます。ただ、進学率が高くなるにつれて、進学率を上げる人が多くなつていくと見られます。

目的貯金はくらしの知恵 ある農村のお母さんが、長い間かかって貯めた(ソクリ)三千元をわが子と隣りの子をつれた都内見物にパッと使つて帰りました。「ずいぶん気がいいなあ」と旦那様がひやひやと、いいえ、今まで私にはむしうに金が欲しい、今金を使つたためにあるのだと身に沁みて使つた。

暖かい灯は親子の話し合い

農繁期が過ぎると、一人、二人と都会に流出する出稼ぎのシーズンがやってくる。昨年度の出稼ぎ者数は七百九十八名である。出稼ぎに伴い留守家庭の健全な家庭生活も必然的に重要となる。父親のいない家庭……、父親は子供に安定感を与える役割を持つことが家庭教育のなかで叫ばれている。そして、半年間の留守家庭では自然に母親の子供に対する教育的役割が多くなる。十月の定例民生児童委員協議会のなかで、出稼ぎ留守家庭のあり方について話し合われ、次のようなことが話題となりました。

◎出稼ぎ家庭の児童の育成について
一、冬期間の児童の運動不足を解消するための遊び場の確保(スキームなど)を地域ぐるみで推進しよう。
二、父親がいなくても母親の子供に対する愛情度、非行防止のため「しつけ」の徹底をうながす。
◎母親の労働について
冬期間の母親の労働を増加して

いる傾向については、
一、労働過剰にならないよう配慮
二、夜の労働時間をなくし、夕食の場を多くもつうける。
◎母子の対話について
一、一日に最低一回は親子話し合いの時間をもちよう。
二、文通、電話などでの父親と子供の親近感を保つ工夫。
◎その他
一、出稼ぎに行く前、出稼ぎ先からの送金方法について確実に家へ送るような計画を家庭で話し合っておくこと。
二、家庭内でも出来るような内職のあつせん運動を進める。
三、母親としての自覚を持ち、家をあけるときの子供との連絡を密にしてゆく。
四、婦人労働者は、子供の寂しさの解消のため、オヤツなどの配慮を充分に……。
以上のような事柄が話し合われたが、とりわけ思春期の子供が充分配慮すべき声が圧倒的に多いようでした。
家庭における機能の一つに「子供の養育と教育」があるが、夫婦和合精神によって成立するものであらう……、が出稼ぎの期間は母親の強い意志により、児童の健全育成はスムーズに経過するだろう。よく家庭教育とは、学校教育、社会教育の基盤であり、生涯教育といわれている点に、もう一度考

山形県保健大会で表彰なる
健康優良生徒―東海林常子さん(堀内)
給食優良学校―堀内小学校

九月八日、米沢市民文化会館において、本年度山形県学校保健大会が行なわれ、この席上で県の教育委員会表彰を二部門にわたって授賞されました。

◎その一
堀内中学校の東海林常子さんが健康優良生徒の部で授賞、健康優良生徒の条件は、身長・体重・胸圍・座高・視力などの身体状況や、



堀内中学校の東海林常子さんが健康優良生徒の部で授賞、健康優良生徒の条件は、身長・体重・胸圍・座高・視力などの身体状況や、

えて見てはどうだろうか。
出稼ぎに行つたら忘れずに!!
◎社会保険、年金の切換え
出稼ぎに行き、大きな会社で働く人は、国民健康保険、国民年金をやめて、社会保険、厚生年金に加入しなければなりません。その時は、会社より加入証明書をもつて、印鑑と国民健康保険証をもち、年金と保険の手続きをするようにして下さい。
この手続きは、本人が正月帰省

の時、または加入証書を郵送して家族の者が手続きをしてもよいわけですが、
◎年金の納付は……
今まで国民年金を納めていたが、会社に入ると今度は厚生年金を納付することになり、国民年金は納付する必要がなくなるわけですが、
◎出稼ぎから帰つたら……
来年の春、出稼ぎから帰つて来たら、今度は再び国民健康保険、国民年金に加入することになりますので、印鑑と国民健康保険証を持参し、年金と保険の手続きをするようにして下さい。
◎手続きを忘れずに……
右のような手続きを忘れずと国民年金が厚生年金と通算になら

なくなったり、国民年金も未納になつたりして、将来、老令年金がもらえなくなる場合も出て来ますので、出稼ぎ手帳交付証明と一緒に忘れずにして下さい。
◎厚生年金証書とは……
厚生年金に加入すると厚生年金保険被保険者証が発行されます。この証書は、永久にあなたの記号番号になりますので大切に保管して下さい。
これからも出稼ぎに行く場合は必ずその証書を持参して、その記号番号で厚生年金を納付するようになるわけですが、
これら年金、保険の手続きについて詳しいことは、住民課の年金係や国民健康保険係におたずねください。



これは、一年間の給食指導計画年間献立の栄養備、運営組織や状況、給食研究活動などを調査、記入した推せん書をもとに、審査をうけて選ばれたものです。

朱色もくつきりとアーチ橋完成



猿羽根山 観光地

晩秋の猿羽根山に、名物がまた一つ登場しました。それは、観光舗装道路の裏参道入口右側より四十メートル上方、朱色もひとつあわやかな鉄骨製アーチ橋です。
このアーチ橋は、太鼓橋のかかつている盛り山の四阿屋下方二十メートルの地点から道路をまいて向いの山腹に架けられたもので、橋の長さ三十メートル、橋幅一・五メートル、高さ五メートルの規模で、基礎工事は八棟建設、上部(鉄骨)工事は鍛冶鉄工所が請負い、このほど完成したものです。
町では、四十七年度から観光道路右側の山頂を中心として、猿羽

根山第二公園の造成を計画していますが、その端緒に、アーチ橋を建設し、来年度は山頂に展望台を設置し、さらに附近一帯に各種花壇をつくり、遊歩道をめぐらせて、より内容の充実した猿羽根山に仕上げの計画です。
アーチ橋に至る小径、渡つてからの山頂までの歩道の整備は来年度事業として残されることになりましたが、展望台建設予定地の山頂に立つての眺望は、すばらしいの一言につきるものです。
松の緑はいよいよ濃く、黄色の朱色の燃える紅葉の中空にくっきり映えるアーチ橋は、訪れる人々の印象にいつまでもとどまる名物になることでしょう。

風情をそえる
みごとな沼できる
このほど舟形の丸充建設(社長佐藤充夫氏)のご奉仕により、町の観光地猿羽根山の裏参道わきにみごとな沼ができました。
この沼は、舟形中学校の生徒によるカエルの生体研究で数回にわたって観察されたこと、命名もモリアオガエル沼といわれる小さな沼でした。建設事業の安全と繁昌を祈願し、地蔵さんの御利益にあずかろうとご奉仕されたものです。町でも、第二公園の造成計画

が着々とすすんでいる折だけに、この沼に水蓮やあやめを植え、情緒豊かな風情をそえようと計画中です。
このように多くの方々の暖かいご奉仕により、生まれかわる観光地猿羽根山を全国の猿羽根山として、高めるべく夢を馳せているところ。



このように多くの方々の暖かいご奉仕により、生まれかわる観光地猿羽根山を全国の猿羽根山として、高めるべく夢を馳せているところ。



訪問

菊づくり
いそしむ伊藤さん
秋の名花といわれる「菊」をみると庭いっばいに咲かせ、深まる秋をなごませている舟形第二町内の伊藤千鶴(64)さんをご紹介します。
菊づくりを手がけて、わずか五年ぐらいたいが、近所のかたに根付けてやつたことから同好者もふえ、今では師匠格。
玄関から庭、そして裏の小屋ま

「またお願いします」 母子健康センター

母子保健に関する相談、保健指導、あわせて助産を行なう母子健康センターは、昨年の四月二十五日より業務を開始してまいりましたが、その中から、二、三の話題を拾ってみました。
◎今年十月一日現在の助産所数は、三十八名で、うち途中退院した方を除くと二十六名が、新しい生命の声を上げました。誕生した子供の男女別比率を見ると、男の子が二十二名の全体の六十一・九割です。
◎母子健康センターを利用した方

の感想として、食事、付添い、器具類の面倒なことはないし、設備も非常に充実されており、何よりも費用が半分で、出産できることが一致した意見でした。阿部助産婦さんも「こんな近代的な設備でしかも安い費用で、安心して出産できるなんて、昔と比べれば今の人は幸福ですわ」とささやかれ山々、都会のような雑音もなく緑の山々に包まれたセンターはすかり親しまれ、必ずこの次もお願いしますと退所する時、阿部さん達に微笑をかけ、帰えられるそうです。

第三日曜日は
家庭の日です

お知らせ

交通安全を願い
横断旗を寄贈



年々急増する交通事故には目を見はるものがあり、今や交通戦争とも言われ、県内でも昨年度には一時間三十六分毎に一件の交通事故が発生している現状です。
故町においても、昨年度は、死者一名、傷者六十三名となっており、国道十三号線の交通量も年々増え、昭和四十一年度に大規模前調であったのが、四十五年度には、八千二百七十八台と過去四年間で二・五倍強の交通量となっておりです。
こうした車の急増に伴ない、悲惨な事故が相ついでおこる現状下に、少しでも交通安全に役立ちたいと、この度県医薬品配置協議会最上支部長 雄井辰雄さん、横断旗五十本 御寄附いただきま

免許証の更新は
お早目に

出稼ぎ者の自動車免許証の更新手続について
今年も出稼ぎシーズンになりましたが、出稼ぎ中に有効期間が満了する免許証の更新を希望する方には、特に時期を早めて更新を認められることになりましたので、手続をお早めにお知らせ致します。
その手続は、職業安

な、更新手続の際は、免許証と写真二枚、県証紙四百円、手数料百円と印鑑を必要としますので準備の上、申請してください。
旧軍人の恩給請求について
十月一日から新たに次に該当する方が恩給請求ができますので、該当すると思われる方は、住民課福祉係または、各部落の心友会役員の方に相談ください。
一時恩給
旧軍人として実在職が三年以上七年未満勤務した方。ただし、この実在職のうち、下士官として在職年が一年(加算を含む)以上

上のかたに限りません

◎普通恩給
今まで普通恩給年限に達しない、新たに内地加算、各種職務加算等によって普通恩給に達すると思われる方。
◎特別傷病恩給
昭和十六年十二月八日以降、戦地に指定されなかった地域にあって、受傷し、あるいは病気に罹った方で、現在障害を残しておられる方。
◎外国政府職員等の通算
旧満州国等であった(満警、満軍、満鉄職員等)職員の方が、現地除隊後、これら職員に就職した方。尚、今までの政府職員等で普通恩給をもらっているかたも一度おいってください。

税だより
国民健康保険税
保険税は目的税の一つで医療給付、一般事務費、保健補設置費などにだけ使われ、税金ではない。会社、事業所などに勤めている人は、社会保険に加入して毎月給与より保険料が差引かれているわけですが、これと国民健康保険料は同じもので、どの人でもいすれかに加入していなければならぬことになっております。
また、この保険料の使いみちは皆様が医者にかかったとき、医療費の七割を県と町で負担し残りの

行政書士の資格をとりませんか

大きな市や町に、役所への手続き上、いろいろな資格を作ってくれる行政書士、この資格を取るための試験がこの十一月二十八日午前九時より山形県庁で行なわれますので受験希望者は、町役場管理課又は県の地方課までなるべく早目にお問い合わせ下さい。お知らせいたします。

税の納期 (三期)
町民税 (三期)
国民健康保険税 (四期)
三割を皆様が負担するわけですが、これが医療給付に八〇％程使われ、残り二〇％を事務費、保健補設置費などの経費に使います。
医療費の額は一人当り一三、二〇〇円、一世帯当り六、七〇〇円になっております。
十月は保険税の精算課税の月です。一期(四月、二期(七月)に仮課税で課税しましたが皆さんにこの度配布しました納税通知書に明記されている税率により税額を算定し、仮課税分を差引いた残額を三期、四期で納めて頂くこととなります。詳しいことは役場税務課にお問合せ下さい。

戸籍の窓

おめでと
(出生)
町内名 父の名 続柄 子の名
西堀 鈴木哲夫 長女 智子
(婚姻)
町内名 氏名 媒酌人
西堀 横尾友紀雄 舟形四
西又 森 富江 斎藤雄次郎
木友 大沼瑞穂 経壇原
幅 伊藤未寿 新庄栄治
長者原 信夫潤一 大場市
新庄市 横山正子 横部 清
おくやみ
町内名 世帯主名 続柄 死亡者
長沢三 大場義治長男の二男清一
舟形三 沼沢徳三郎妻 イマ
内山二 伊藤久米治業父 長治
内山一 大場宇吉 父 卯七
堀内 富田昭一 父 留太郎

役場の執務時間が
が変ります
十二月一日か三月三十一日まで役場の事務は昼休みを短縮し夕方四時半までとなります。
訂正します
先月号の五頁の二段目特別転作十アル当一万五千元を一万円に狩猟解禁期間が三月十五日までを二月十五日までと訂正します。

大ながた

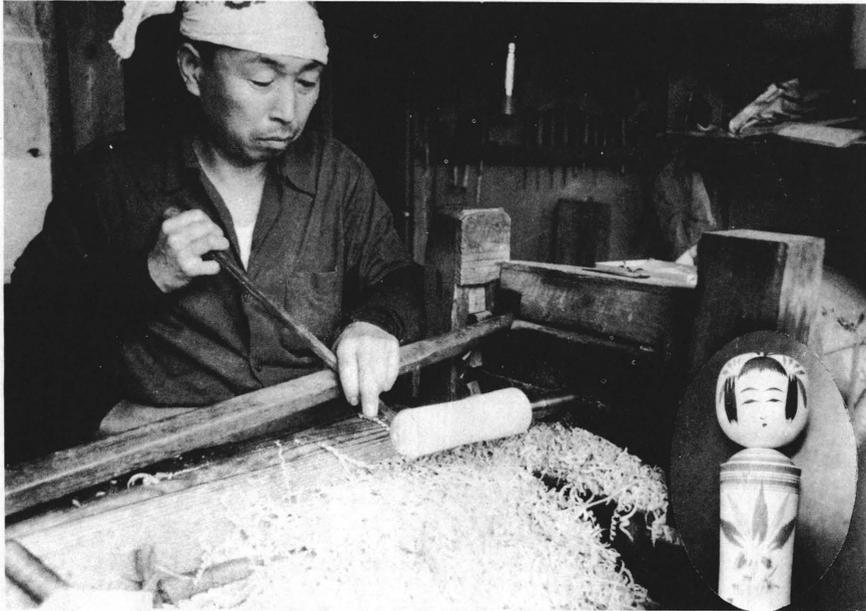
報 廣

第160号

昭和46年11月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番
☎ 999-46

・印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所



(土に生きる者の「心」をこけしにかけて)

伝統を継ぐ

緑、紅葉と私達の目を楽しませてくれた山々も、今はもう冬將軍の到来を待つかのように、茶焦げた衣に着がえ、しんみりとわびしさを漂よわせている。

あんなに澄みきっていた青空も、山々に、こたましていたあの活気ある耕転機の音も、ひっそりと静まりかえっている。

近年の減反、悪天候による凶作と厳しい農家経営の現状である。

若者をはじめ大都市へと収入を求め流出するの
も大きな要因であろう。

しかし、その中で土に生きる者の「心」ともいえる、我がふるさとの伝統である民芸品を後世に伝えようとする小さな「灯」を見い出すことが出来る。

野部落に住む伊藤長一(54)、三浦光美(53)両氏による伝統「東長沢こけし」づくりである。

「こけし」それは、手も足もないへんちくりんな木人形、それでいて心憎くいまでに簡素な、そして清純そのものといいたいほどの美しさをもち、ともすればくもりがちな私達の童心を、幼き日の夢を静かにゆりさましてくれる、それが我がふるさとの伝統「東長沢こけし」である。

両氏は町の援助の元に絶えようとしているその「小さな灯」を郷土民芸品として発展させようとして今日もノミを手にロクロを挽く。

今月の人口	
男	4,164
女	4,331
計	8,495
(昨年)の今月	8,654人
世帯数	1,790戸
転入	9人
転出	13人
出生	4人
死亡	6人

長く住みたいでも 働く職場がほしい

町の発展は？振興策は？今後どうあらねばならないか——このような「課題」は、いま、改めて考えられたことばかりです。時代のすう勢に伴って、私達の生活そのものが大きく変わり、社会のしくみも複雑化されてきました。こんな中で、時代に対応できる人間性が要求されるように、行政に期待されるものも複雑多岐にわたる大きなものがあるわけです。

複雑多岐にわたるとはいえ、町の今後のあり方については、単に行政をあずかるものだけでなく、町民こそで考えてみておこうと七月、役職員を帯同して「民意調査アンケート」方式で、全戸対面して、記憶をたしかめ、その結果がこのようにまとまりました。特に注目されたい点を抽出し、数でみる答えをご紹介します。

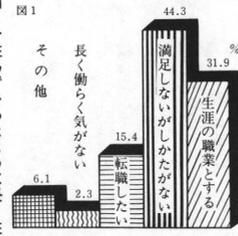
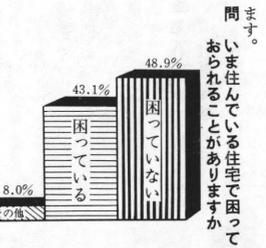


図1 今住んでいるところから長く住みたいと思いませんか

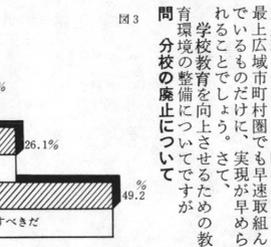
- 問 今住んでいるところから長く住みたいと思いませんか
- ① 長く住みたい 五十九%
 - ② 長く住みたくない 十六%
 - ③ 長く住みたくないうがどうしようもない 二十%
 - ④ 転居したい 二%
 - ⑤ その他 二%
- 問 家賃をとりまく生活環境をどうお考えになりますか
- ① 教育面で困る 九%
 - ② 医療面で困る 三%
 - ③ 若者の確保が困難 五%
 - ④ 所得の確保が困難 五%
 - ⑤ その他が主なものとして上げられ 二%



- 問 図のように四十三%の方が困っていると思いませんか
- ① 住宅が古くて危険 三十九%
 - ② 住宅が古くて危険 三十一%
 - ③ 通学に時間がかかる 三十一%
 - ④ 通学に時間がかかる 三十一%
 - ⑤ その他 四%
- 問 自家処理はどの方法でやっていますか
- ① 自家処理 四十四%
 - ② 堆肥所にて 十六%
 - ③ 川や池にすて 二十三%
 - ④ あり、今後は、その処理方法はどうすべきか 二%

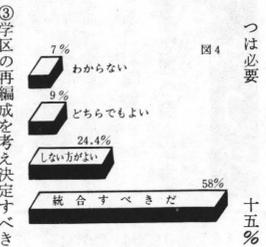
図2 図のように四十三%の方が困っていると思いませんか

- 問 田畑の肥料は
- ① 現在のまま 四十六%
 - ② 現在のまま 四十六%
 - ③ 現在のまま 四十六%
 - ④ 現在のまま 四十六%
 - ⑤ 現在のまま 四十六%
- 問 田畑の肥料は
- ① 現在のまま 四十六%
 - ② 現在のまま 四十六%
 - ③ 現在のまま 四十六%
 - ④ 現在のまま 四十六%
 - ⑤ 現在のまま 四十六%



- 問 図3の再編成を考慮決定すべきだが、一つは不十分
- ① 寄居舎の整備 三%
 - ② スケールパスの適正化 三%
 - ③ 道路整備による適正化 三%
 - ④ 通学費・寄居費の補助 三%
 - ⑤ 通学費・寄居費の補助 三%
- 問 田畑の肥料は
- ① 現在のまま 四十六%
 - ② 現在のまま 四十六%
 - ③ 現在のまま 四十六%
 - ④ 現在のまま 四十六%
 - ⑤ 現在のまま 四十六%

②田畑の肥料は 三十三%
 ③田畑の肥料は 三十三%
 ④田畑の肥料は 三十三%



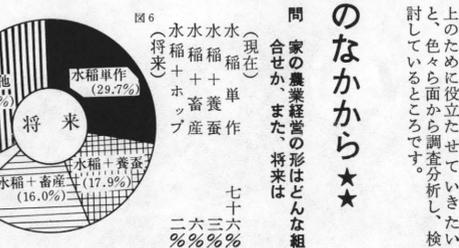
①現在のまま 四十六%
 ②現在のまま 四十六%
 ③現在のまま 四十六%
 ④現在のまま 四十六%
 ⑤現在のまま 四十六%

①現在のまま 四十六%
 ②現在のまま 四十六%
 ③現在のまま 四十六%
 ④現在のまま 四十六%
 ⑤現在のまま 四十六%

町を考える意

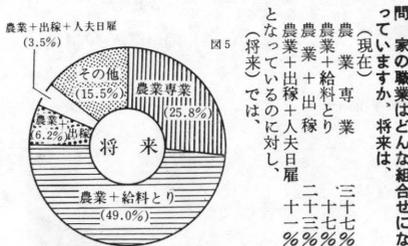
④わからない。そのほか、二十%とあるなかで、③については一考を要するところですが、山形県の猿羽根山、これまでに以上を推進すべき以上にしよう。

近年の農業情勢は、日一日と厳しさが増してくるよう思われます。当町の特産物ともいわれる米も生産調整、買入制限、そして今年には近年にない買入制限による大凶作は、農家にとって今が大きな転換期にさ思われます。これらに対処するには農家はもろろん町としても長期に亘る農業の振興計画と見きった施策が必要になります。そこで、住民意識調査と合わせて耕作のある方を対象に行なわれ、また農業意識調査は、全農家千八百三十三戸のうち回答あった九百三十七戸の農家について調査集計してみました。



①町内企業の育成。新企業の誘致が圧倒的に多く、次いで機械化が出来る土壌整備の整備。職業訓練などの充実。職業訓練などが続いています。また、快適な生活環境づくりのために、①道路の整備。②ゴミ・尿の衛生処理の充実。③老人福祉施設の整備。④青少年の職業、技能訓練。⑤集会所(総合センター)設置。⑥屋内運動場、市民プールなど社会体育施設の設置。⑦図書館、博物館の設置、などが並んでみられます。

①町内企業の育成。新企業の誘致が圧倒的に多く、次いで機械化が出来る土壌整備の整備。職業訓練などの充実。職業訓練などが続いています。また、快適な生活環境づくりのために、①道路の整備。②ゴミ・尿の衛生処理の充実。③老人福祉施設の整備。④青少年の職業、技能訓練。⑤集会所(総合センター)設置。⑥屋内運動場、市民プールなど社会体育施設の設置。⑦図書館、博物館の設置、などが並んでみられます。



①水田を買い入れて稲作の規模拡大したい。②兼業をすすめ、農業経営は現状のまま。③農業経営は現状のまま。④委託耕作を積極的に受入れたい。⑤末端集落から中心部に移転し、農業をまたは耕地を求めて農業を行なう。⑥兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。⑦兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。⑧兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。

①水田を買い入れて稲作の規模拡大したい。②兼業をすすめ、農業経営は現状のまま。③農業経営は現状のまま。④委託耕作を積極的に受入れたい。⑤末端集落から中心部に移転し、農業をまたは耕地を求めて農業を行なう。⑥兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。⑦兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。⑧兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。

①水田を買い入れて稲作の規模拡大したい。②兼業をすすめ、農業経営は現状のまま。③農業経営は現状のまま。④委託耕作を積極的に受入れたい。⑤末端集落から中心部に移転し、農業をまたは耕地を求めて農業を行なう。⑥兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。⑦兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。⑧兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。



①水田を買い入れて稲作の規模拡大したい。②兼業をすすめ、農業経営は現状のまま。③農業経営は現状のまま。④委託耕作を積極的に受入れたい。⑤末端集落から中心部に移転し、農業をまたは耕地を求めて農業を行なう。⑥兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。⑦兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。⑧兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。

①水田を買い入れて稲作の規模拡大したい。②兼業をすすめ、農業経営は現状のまま。③農業経営は現状のまま。④委託耕作を積極的に受入れたい。⑤末端集落から中心部に移転し、農業をまたは耕地を求めて農業を行なう。⑥兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。⑦兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。⑧兼業は近いうちやめ、経営規模を拡大したい。

的にみる町の振興指針

米は自給に新作目を共同で

山村振興特別調査団の中間報告

都市の生活が高まるに反して、産業基盤や生活環境の整備が、他の地域に比べて、低位にある山村辺地を国と町が提携して、地域住民の期待に応える事業の促進と福祉の向上に、援助しようとする山村振興法が、十年間の振興法で昭和四十年に制定されました。条件は、旧町村を単位として、その総土地面積が七十五割以上の割合を占めるほか、人口の点や財政事情の点などが指定の基準となっており、

わが町もおくれませんが、旧内村が内定となり、四十七年度より推進されようとしております。これと並行して、特別調査の対象地域に東北でただ一ヶ所、わが町

1 堀内地区の現状と問題点

一 農耕地が少なく、農業収入もさきわめて低い。即ち一戸平均耕地面積は、百一町(水田八十三町、畑十八町)しかなく、農業収入も平均して三十万~四十万円程度となっている。

二 林野が多いにもかかわらず、林業からほとんど収入を得ていない。ここに他の山村との大きな違いがある。

三 農業収入の少なさを補うためにほとんどの農家は兼業に従事し、それも地元で就業機会のないことから遠隔地への出稼ぎとなっている。

四 生活環境が非常に悪い。道路の多くは未整備、バス路線も堀内地区の一点に接するだけであり

前記の現状と問題点から振興対策をたてる上での検討課題

(1) 低い農業所得をどのようにして上げていくかという点である。

そうすれば農業生産の拡大、山村という自然条件の有利性の活用を考える必要がある。

(2) 現在の劣悪な生活環境をどのように改善していくかという点である。道路や集落のあり方は、基礎文化厚生面、社会教育面、保健衛生面などの多面におわたる対策を考える必要がある。

所得の向上はまず生産の拡充、特に農業生産の拡充のための重点課題

(1) 広大な未利用地の開発

いま堀内地区には農用地として利用可能である土地がかなり存在している。まず部落共有の林野や牧野のほとんどが、未利用のまま放置されているのが問題となる。すなわち、四百六十畝あるうち約

三百五十畝が利用可能とみられるにもかかわらず、ほとんど利用されていないのである。

(2) 農畜産物生産の拡充

現在は農産物で米以外にみるべいなものが少ない。その米も面積が少なく、収量も低い。そこで新しい作目を積極的にとり入れ、未利用地の開発と生産の拡充をはかる必要がある。作目別にみると



(悪条件を克服する松橋の人々)

「米」これは現在以上に拡大しない。自給を基本として考え、剰分を販売していくことにする。

基礎整備、共同作業、共同利用を積極的にすすめて、省力化と経費削減をはかろうとする。そして他作目の拡充に努力を怠らぬ。

「養蚕」町当分の奨励もあって農家も意欲をよめている。桑園十町当り五万円の所得になり、少ない労働力でまにあうようになつており、未利用地での桑園造成をはかって集団桑園により合理的な養蚕をいとなむ。

「ホップ」十町当り十万円の所得になり、少面積から収益を上げていく上で考慮に入れる必要がある。ホップ園地をつくらせる。

堀内本村園地が適地とみられる。この経

客観

力の競合をさけ、また省力化をはかるといいために共同作業を行なえるようにしていく。

「経営、技術の指導体制の整備」現在の作目新しき目をとり入れて収益をあげていくためには、どのようにも経営、技術の指導体制を確立する必要がある。

また意欲をよめている青年層への援助(たとえば先進地視察や研究会への補助)を行ない、その他に作目ごとの生産組織を育成し、生産の担い手の育成を行なう。

「流通機構の整備」農協の役割が重視されよう。即ち生産を高めると同時に市場を開拓し、より有利に売れるようにする。

「道路の整備」未利用地を開発するには、何にしても道路の整備はどうしても必要である。農道林道をつくっていく。また主要道の冬期間除雪を進める。

以上の諸施策をやるにあたって国や県のさまざまな資金を活用し、また町独自の援助体制をつくっていく必要がある。さらに農協の役割は以上の諸施策全体にわたって重要なものとなり、今後のとりくみやなかんが全体を左右するであろう。

水、地域ごとと農家ごとの発展計画の策定

地域の特長と農家の意欲を生か

しながら集落ごとに重点的に伸ばしていく作目を策定し、また農家ごとに営農類型をさだめていく。たとえば松橋、西又地区は繁殖牛、養蚕、栗、山菜などに重点をおき、真木野、開墾地区は米と酪農、肥育、ナメコ栽培、堀内地区はホップ、肥育、シイタケ、果樹などに重点をおいてすすめていくことが考えられよう。また営農類型は複合経営を基本とし、たとえば米十畝十養蚕十栗十山菜、米十肥育十ホップ十シイタケというように所得目標と労働力燃焼目標、そして農家の希望を勘案しながらさだめてゆく。

4 第二次産業の発展

「堀内地区から離れるさいには、山形市や新庄市に移住したい」という考えをもつものがあるが、これは形形で労働市場の少なさをめぐる。



(意欲にもえる真木野開墾)

からくるものと考えられる。こうした状況を解決し、町内に引きよせておくため、町当局が考えている形本町への工場誘致は有効な策である。特に農家の次男労働力、婦女子労働力を流出させないために、工場誘致は積極的

5 生活環境の改善

(1) 過疎問題の解決と生活環境の改善のために、いま、町当局は集落の移転を考えている。即ち特に問題となつていける松橋、西又、開墾、真木野、実栗屋などの農家約百戸を形本町に移転させ、その近くに工場団地をつくってそれを結びつけるという計画を立てている。これも現在かかえている諸問題の一つの解決策である。

(2) しかし集落の移転はそれほど必要がなく、若干の施策をとれば移転しない方がよいのではないかと考えている。その理由は、

- ① 次のとおりである。
- ② 役所からの距離は、最も遠い松橋地区でも十五、六程度で、自動車でも十分かかる。そして同じく松橋は、堀内地区の拠点集落である堀内本村とは七、七、七しか離れていない。
- ③ しかも幹線道路にそって集落が存在しており、道路から離れて奥に深く入りこんでいるような集落は少ない。
- ④ 現在の時点では各集落が集落として社会生活が営めないほど過疎化は進行していない。
- ⑤ 集落移転は、未利用地の開発

をはじめとする農業の発展を押しこめることにつながる恐れはないかどうか。

- ① 移転にさいして一戸三十万円程度の補助金しかできないことから多額の移転費用を自己負担しなければならなくなる。この移転資金を開発に向けた方がよいのではないか。
- ② 移転を希望する農家はそれほど多くなく、もし条件を整えれば現在地で農業を続けていきたいという点からしてこの希望も十分留意しておくべきであろう。
- ③ 集落移転の有無にかかわらず道路の整備拡充は急がねばならぬ生活環境の改善にとって必要不可欠なものとなる。
- ④ その他

特に冬期間が問題となっているので、健康の生活用品購買事業と保健所の指導とを組み合わせ改善をはかってくる。

① 公民館の充実をはかり、青年婦人を対象にした社会教育活動、農業生産や経営に関する研修活動などを生かす。松橋、西又地区にも公民館を設置する。

② 高校教育に関しては、バス路線の延長、もしくはマイクコバスの確保などで通学の便をはかり、冬期間は町営の寄宿舎を形本町におくべきである。

③ 以上が中間報告にみる骨子の全体ですが、来年三月にはさらに具体化された本報告がまとまることになっております。町では、このように第三者の方から町のあり方を調査分析してもらったことが余りなかつただけに、その活用については、町民のみならずとも煮詰めたい、役立たせていかなければなりません。

町日記

- 十一月一日 堀内診療所開設式(新庄市 東山町市体育館竣工式)
- 十一月四日 秋季消防分団演習(長沢地区)
- 十一月五日 山村振興計画現地調査(堀内地区)
- 十一月六日 山村振興計画現地調査(堀内地区)
- 十一月七日 農協合併協議会
- 十一月八日 地
- 十一月九日 堀内診療所開設式(雄勝地方総合庁舎)
- 十一月九日 果町村会臨時総会(果目自治会)
- 十一月十日 山村振興集落と調査
- 十一月十一日 堀内診療所佐藤医師歓迎会(母子センター)
- 十一月十七日 企画委員会
- 十一月十八日 農協合併協議会(鳴子)
- 十一月十四日 地域産業振興対策先進地視察(三重和歌山)
- 十一月十八日 農協合併協議会
- 十一月十八日 母子健康センター視察来庁
- 十一月二十二日 堀内小学校竣工式
- 十一月二十五日 農林省開墾建設課「予算陳情懇話会」(猿羽根屋)
- 十一月二十六日 電信電話公社懇話会
- 十一月二十七日 堀内診療所佐藤医師歓迎会(母子センター)
- 十一月二十七日 企画委員会

待望の校舎おめみえ

統合校舎堀内小学校

第一期工事おわる

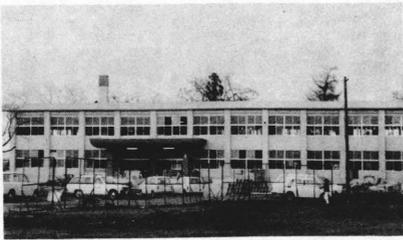
寒河江市の升川建設株式会社により施工されている統合校舎第一期工事の完成。十二月の下旬より待望の新教室にて勉強できることになりました。

新校舎は実業屋敷校との統合と国の過疎指定にともない旧体育館のほぼ同位置に建設されたもので、昭和四十四年に老朽校舎のため、町民の陳情もあって話がはじまり、四十五年度に建築の計画が具体化し、今年度と来年度の二期工事により着工されて校舎分の第一期工事がこのほど完成したわけだ。

同校は昭和十年に堀内村立尋常高等小学校として設立、その後、学制改革により新制中学校も併設となり、舟形町立堀内小学校と名がかり、昭和三十五年現在の堀内中学校が独立して、西又分校、実業屋敷校を配置して堀内小学校の本校となりました。

校舎ですがが最上川から吹き上げる風は強く、老朽化がはなはだしなく窓ガラスはすきまだらけ、夏はグラウンドのほこり、冬は吹雪のため教室内に雪がノソリ積るときもあり、強風には校舎全体が揺さぶられ、授業も出来ないぐらいいの危険校舎でした。

その心配もなくなりました新校舎は、鉄筋コンクリート二階建、延千四百三十二平方メートル普通教室



(生まれ変わった校舎に心もしまる)

あかちゃんコンテスト 今年でお別れ

春の部につづき秋の部のあかちゃんコンテストが、十一月九日役場会議室で行なわれました。

生活の向上もあって、育児もすっきり上達、バランスのとれた栄養は、知的で健康な可愛らしいあかちゃんを創るものと驚かされました。

今回の該当者は五十七人でしたが、当日は三十八人が参加、泣き叫ぶアカちゃん、笑顔でこたえるアカちゃん、どのあかちゃんを見ても身長、体重はもとより、胸囲、運動機能と全国平均に達するほど健康なもの。このようにすべてレベルアップしている現状から、このコンテストも今年かぎりでおわりのこととします。しかし、これは喜ぶべきことなのでしょう。

ともあれ、厳重な審査の結果、

上達した育児に

入選された次のあかちゃん達は、心からおめでとを申し上げます。

町内名		乳児名		保護者名	
(7ヶ月)	舟形 一 征	沼沢 正信	海藤 安一		
(8ヶ月)	長者原 美奈子	須藤 久善	伊藤 信行		
(9ヶ月)	野 善輝	伊藤 信行			
(9ヶ月)	舟形 富士子	横沢 英也	小野 和夫		
(10ヶ月)	内山 志信	大場 勝秀			
(10ヶ月)	長沢 富美子	伊藤 富男			
(11ヶ月)	大平 慎也	斎藤 隆雄			
(11ヶ月)	真木野 毅	佐藤 清			
(12ヶ月)	富田 謙克	浅沼 英一			
(12ヶ月)	紫山 護	渡辺 哲			
(12ヶ月)	舟形 昌子	森 淳			
	紫山 加代	池田 新吉			
	西堀 直美	星川 十			

※なお表彰式は新年の一月に行なわれます。

「ナベ料理」礼讃

北は北海道、南は鹿児島まで、日本列島の各地に独特のナベ料理が六十からいるそう。ナベに十徳ありで、体が暖まる。総合食だ。料理の手数が少ない。あと片づけがらく。味を変えつつ食べられる。残りのものの活用ができる。汁に逃げるビタミンB、Cが回収できる。材料の新しい古いが目でも確かめられる。席に上下がなくて民主的。好きなものだけ取るのだからむだがない。と日本料理で世界の水準に達しているのは、ナベ料理くらいのものでず。

おまけに財布に応じて、いくらでもデラックスにも簡単にできる。子どもたちは躍り上って喜びます。冬こそナベ料理をどうぞ。(生活教育の中から)

家庭の日

第三日曜日は
家庭の日

情操の豊かさめだつ

総合文化展おわる

舟形町の文化のあゆみを知るとともに、より豊かな市民性を高めることのできる実在の芸術品を多く紹介する。昔の生活や芸術の深さを知ることが出来る反面、一方では斬新な写真、書道、都市化に反抗して自然を求め郷愁をさそうような絵画、写真、消費時代において、実に貴重な創造的、独自の生活実用品物などがあり、過去と現実の谷間をすりぬけるような一種の スリルにとんだ時間を過ごしたと思えます。

出品者は幼稚園児をはじめ、町内小中学生の力作が勢ぞろいし、子どもたちの情操のゆたかさを窺うことができました。

出品数は百二十点をこえ、観覧者も延二百名をオーバー、会場は活気に満ちあふれていました。

今年この経験からいえることは総合文化展方式から写真展というように単一文化展などを考えています。そして毎年、同一人に出品物ということが多いので、広く町民皆さんの積極的な御協力をお願いいたします。

札幌オリンピックの聖なる火、本町に灯る



日本で初の冬季オリンピック大会が、来年の二月に札幌で開催されますが、その時にもされる聖なる火は、十二月二十九日ギリシャのオリンピックにて採火され、以来本州に渡り、来年の一月十三日、舟形をリレーされることになりました。

国道十三号線にそって、町中をリレーされる聖火は、すべて町内在住の高校生と中学生によって行なわれます。

この日のリレー方法は、四区に分けられますが、その一区の正走

者に高山富雄(舟形三)、二区は伊藤健(内山)、三区に加藤重美(長者原)、四区は沼沢浩(舟形四)の高校生諸君が走るのになっていきます。さらに副走者と随走者は、町内中学生の男女五十二名によってリレーされます。

札幌冬季オリンピック大会の成功を祈るとともに聖火リレーを成功させなければなりません。この走者に選ばれた諸君に深く敬意を表するとともに、ぜひ町民のみなさんの暖かい御声援をお願いいたします。

百人の先祖が語る 伊藤さんのテープ

伊藤さんと言えは伊藤清三さん(堀内、バイク、自転車小売業)、通称トリアのじんちゃんとして親しまれている。趣味が豊富でその観察と追求心は旺盛で、とても七十一才とは思えないほど、行動力のある人だ。

伊藤さんは、昭和十年頃剣製した驚に魅せられ、十五年頃に捕えた大タカを剣製してもらおうと、山形、新庄と持ち歩いたが、材料などが、戦争のため足で断念せざるを得なかった。そこで、自分作成したいという意欲から、当時千葉県に住む林幸吉(堀内出身)さんがつくる話に、時折帰郷する機会に目わったという、品不足のため、教わったものだ。と当時を思い出しながら静かに語る。

そうこうして野をめぐり、山を駆けめぐり数年か過ぎ、剣製の数もかぞえられないほどになり、親しい人、学校、官庁などへ贈って

いる。伊藤さんの旺盛な研究観察は前にものべたとおりきざ剣製だけでは足らず、野鳥のさえずりを特に渡り鳥の鳴き声を録音しようとしてテープを手山から山へ、谷から谷へとかけめぐった。再生したさえずりを聞き、あの何んとも言えない美しい鳴き声に渡り鳥の哀しいような、寂しいような情感さえ感じ、聞いているうちに今頃ほどでこんな生き方をしているのだろなか、人間の人生も似た光景であると語るのだ。

再び思いついたのが、おとしより(主に七十才以上)達の生活体験、若き日の頃の思い出、村の出来事などを主に聞いておことう、幸いテープを持ったのだから、現在では百四五十人のおとしよりの声を録音してという語り、中には百人近くの人達が亡くなっており、遺族の方達から三年忌、五年忌などで、おじいさん、おばあさんの声を聞かせてほしいと依頼されることしばしば。

伊藤さんは、先祖のためこうやって元気で何事もやって行けるんですと今昔を語ってくれました。(話のつきない伊藤さん)



(力作ぞろいの文化展会場)

お知らせ

●年末年始の交通安全

運動はじまる!!

十二月二十日(月)から一月十日(月)まで全県あげて交通安全運動が実施されます。あいかわらず事故は年々増える一方、特に年末年始には、酒のみ運転もふえることから、「酒のみ、暴走運転撲滅」「歩行者、特にごともと老人の安全確保」が重要視されます。これからは、忘年会、新年会など、酒を飲む機会が多くなりますので、主催者は案内状を出すときは、車を運転しないよう、明記することも良いでしょう。そして一人一人がこれらを心がけ職場から事故をなくするとともに、家庭

交通事故発生状況			
	発生数	死者	傷者
山形県内	5,477	186	6,888
新庄管内	(427)	(19)	(577)
署管内	448	27	534
舟形町内	(38)	(2)	(59)
	37	3	45

()内は昨年度件数

内より事故の被害者、加害者を出さないために、鍵の保管には注意し車を運転する人には絶対に酒を出さないように、また飲ませないようにしましょう。

あわせて、年末年始はなにかと忙しいため疲れやすく、また積雪によるスリップ事故が起こりやすいものです。お互いに気をつけあって事故をなくしましょう。

◎昭和四十五年一月から十二月六日現在の山形県、舟形町の交通事故発生状況は上の表のとおりです。

………明らな話題………

交通安全対策に寄金

東京に居住する東洋洋染株式会社社長の井上菊弥さんより最近交通事故が全国的に激増している折だけに、町における交通安全対策に役立てほしいと、このほど多額のお金を町へ寄贈してくださいました。

町ではさっそく横断旗やチャリンなどをつくって対策のために役立てようとしておりま

十二月一日より 自動車重量税が かかります

自動車重量税は、激激に増加する自動車に対処して、道路などの社会資本を充実するための財源として創設され、昭和四十六年十二月一日から施行されます。1 自動車重量税は、道路運送車両法の規定により自動車検査を受ける自動車および使用の届け出に乗り車両番号の指定を受ける軽自動車に對し、その重量に応じた税金がかかります。

ただし、大型特殊自動車は無条件で、また、軽自動車のうちすでに車両番号の指定を受けているものは、一定の手続きにより非課税とされます。

なお、原動機付自転車や小型特殊自動車は課税されません。

2 自動車重量税を納めなければならぬ人は、検査自動車や届け

○障害の程度が一級に該当するかたには、障害福祉年金が支給されます。この一級障害に該当しないがそれに近いほどの重い障害があるときに支給されます。○これは、十一月から実施されることになりました。○該当すると思われるかたには、役場の国民年金係までおたずねください。

六十五才からでも 老令福祉年金を

○老令福祉年金は、七十才から支給されることになってますが、国民年金の二級障害に該当するかたには、六十五才からでも老令福祉年金が支給されることになりました。

出軽自動車の使用者で、陸運事務所での自動車の検査を受ける際、軽自動車の使用届けを出すときに、税額に相当する額の自動車重量税印紙(自動車重量税専用のも)をはって、陸運事務所(自動車検査場)の窓口に出し、納めることになっています。

3 税額は、自動車の区分や重量により、それぞれ定められています。

土地や家を 売ったときの税金

土地や家を売ったときの利益と譲渡所得といひ、ふつうの所得とは異なる方法で税金を計算し、譲渡所得は、売った資産もついていた期間により、長期譲渡所得と短期譲渡所得に区分されます。

①長期譲渡所得の税額は、譲渡所得から特別控除(通常は百万円)を差し引き、これに税率を乗じて算出します。税率は、昭和四十六年分については10%です。

②短期譲渡所得の税額は、譲渡所得の40%か、ほかの所得と合計して通常の方法で算出した税額の100%のうち高い方の金額です。

町報を家族みんなで 読む楽しさ

読者 不知

戸籍の窓口

おめでとう

(出生) 町内名 父の名 続柄 子の名
福寿野 原田俊一 長女 千恵子
町内名 吉田栄安 二女 栄美
鼠 沢 渡辺義勝 長女 光代
中 渡部大治郎 長男 力
伊藤源也 長男 達也

(婚姻)

町内名 氏名 媒酌人
舟形(中) 渡辺 力夫 野酌人
舟形三 沼沢登喜子 石川 源助
舟形友 沼沢 礼子 新庄市
木友 庄司 正 沼沢 竹雄
三川町 小野 光敏 横山 沢
真木野 佐藤 光子 芳賀忠太郎
おくやみ

(死亡)

町内名 世帯主名 続柄 死亡者
長尾 相馬 行雄 父 金次郎
長原 伊藤治良 四女 石蔵
西堀 佐藤ミツ夫 幸雄
長沢三 高橋 義治 長男 利安
長沢一 佐藤 タカ夫 徳五郎
舟形四 井上 武彦 父 勇

身体障害者の 職業訓練生募集

国立宮城身体障害者職業訓練校では、身体障害者の方によりよい技能を身に付けてもらい将来の生活安定と地位向上を計つてもらおうと、時計修理科、理容科など多くの訓練生を募集しています。詳しくは町役場管理課まで。

大友新聞

第161号

昭和46年12月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番
☎ 999-46

・印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所



(家さえっときより勉強できるネー)

雪に育くむ はぐ

掃除・洗濯……家では母親まかせのことばかり、しかし、寄宿舎生活はちがう、自分の自由にはならない。

でも子供たちはいう「んだげん、勉強すつ、どき家さえっときより落ちついてやるえ、ほして、わがらねえどき、みんなさ聞ぐえす、先生さ聞ぐえー」という。また「家がら通ってえっときより、クラブ活動らて、いっぱいするえす、友達も多くてげつ、毎日おもしろいやあー」と子供たちの顔は健康そのものである。

雪、ゆき、ことしも忘れずに降ってきた。一年でもよい、雪が降らなかつたらと思うのは、雪国に生まれ育つたものの偽らざる思いではないだろうか。

わが町でもとくに雪の多い西又・松橋地区、積ること四尺以上、これは毎年のこと。こんな環境に生まれ育つた子供たち——小学校六年を西又分校に学び、中学校になれば、十も離れた堀内へと通学する。歩いて二時間、自転車でも四十分は有にかかる。夏でさえ起床はいつも六時まえという。それが冬になれば三時間もの道のりとなる。親達には当然ながら寄宿舎の必要を叫ばずにはおられない。そんなとき、堀内出張所の改築と相まって、その跡を寄宿舎に模様替えしたのが、四十四年の十一月、まず松橋の子供たち十九名だけが入舎し、堀内の冬季寄宿舎生活が始まったのである。そして昨年には西又の生徒もくわわり、その数三十三名が長かった十五年間の冬季分校生活に別れをつげたのである。

分校当時、十数年間教師として勤められた舎監の成沢清久(瀬脇)さんに見守られながら「自主性と責任感のある人間を育くむ」の舎訓を素直にうなづいていた。

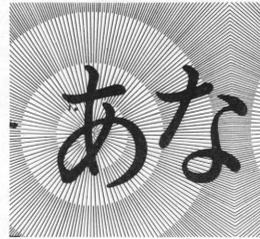
「若者たちよ

未来に向けて

力強く、はばたけ



(上) 出穂期での低温とイモチ病、ウンカなどの異状発生により、平年の20%の減収となる。



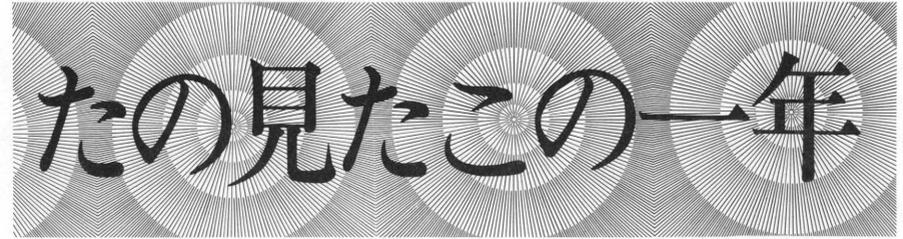
(上) 総工費6,950万円、面積1,432平方メートル、鉄筋コンクリート2階建のデラックスな建物がこのほど完成されました。



(左) 町の長期ビジョンを作成すべく、山村振興特別調査に堀内地区が指定されました。これまで数回にわたり調査した結果、このほど大約がまとまりました。

昔の人は、頭寒足熱を健康法といいましたが、果して真実だったでしょうか。足首から下を暖めると、反射的に全身がポカポカしてきます。皮フの血のめぐりが盛んになるからです。そのとき濡れ手ぬぐいの鉢巻で冷やすと、大脳内の血めぐりは活発になってきます。これで冬の勉強にびったりの状態になりますから、これは健康法でなく学習法だったわけ。しかし中学生の頭寒足熱は脳の血圧を引き上げますから、動脈硬化がもしあれば、生命がけともなりかねません。頭寒足熱は受験生の冬にむいた学習法とおぼえておきましょう。ついでに受験生のみさんに受験合格の医学を少しくご紹介しましょう。①白米食を止す。②ビタミンB群を棄て与える。③室での炭火は使わない。④室温はセツ氏十度ぐらいがよいから暖房をせず足だけを暖める。⑤室に黒板などをさげてやり、行き詰ったら立って考えさせる。⑥根気をつめて長く頑張るより小休憩を数多くはさむ。⑦コンスタントのペースで勉強をつけ波らん方型はさける。⑧毎日七時間以上の眠りを⑨九時頃夜食を与える。⑩電球は百ワット以上をスタンド式で。

頭寒足熱は受験生用



わが町のビッグニュース

- ☆ 十八名の新選良誕生
- ☆ 名誉町民星川徹太郎翁生涯を終る
- ☆ 農協合併予備契約調印なる
- ☆ 今年の稲作近年にない凶作
- ☆ 堀内診療所開設なる
- ☆ 町営プール、運動公園完成
- ☆ 堀内小学校統合校舎一期工事完成なる
- ☆ 動五等瑞宝章に渡辺忠五郎さん輝く
- ☆ 山村振興特別調査指定なる
- ☆ 住民意識調査八十二割の回収なる。



(上) 定員18名となって、初の選挙が4月25日行なわれ、現14名、元2名、新2名が当選。それぞれの公約を推進することを大いに期待しよう。



(下) 青少年の健全育成のため、必要を叫ばれていたプール、運動公園が、このたび見事に完成されました、多に利用しましょう。

(上) もうかる農業、大型農業を目指し、明春の合併も目前となった。



お知らせ

工業統計調査の実施

十二月三十一日現在

この調査は、統計法にもとづく指定統計調査で、わが国の製造業に属するすべての事業所を調査します。

結果は、各種の経済分析や産業振興、地域開発など行政施策の基礎資料として、また、民間企業の経営の指針など各方面に広く利用されております。

該当事業所の方には近く調査員

少年を非行から守りましょう

年末年始は、子どもたちにとつて楽しみが多い反面、悪いことを覚えやすい時期でもあります。

かわいいわが子が、ちょっとした気のゆるみから悪い仲間、悪い遊びを覚えないうち、家族の方は次のことに注意してください。

子どもの遊び場や持ち物をたしかめてみましょう

友だちの家に行くところと家を出た子どもが、バスや自動車で遠くまで遊びに行ったり、デパートや商店から品物を盗んできて「友だちから借りてきた」「もらってきた」などとウソをついている場

が訪問し、記入要領を説明致しますのでよろしくご協力お願い申し上げます。

なお提出された調査票は、統計法によってその秘密は厳守され、申告者に不利益となるようなことは一切使用しませんので、ご心配なく正しい報告をされるようお願いいたします。

参考：第二次産業の基盤であります当町の事業所数、出荷額などを年次別に表にしてみました。

工場の推移

単位 万円

Table with 7 columns: 区分, 工場数, 従業者数, 製品出荷数, 1工場当り出荷額, and two columns for 実数 and 指数.

にせ税理士に注意

ご注意

税理士は、納税者の依頼に応じ、所得税、法人税、相続税などで、所得税、納税、相続税などの国税や、事業税、市町村民税などの地方税について、税務代理や税務書類の作成、税務相談を行ないます。

税理士の業務を行なうことのできる人は、税理士試験を受け、税理士会に入会している税理士と、一定の手続きをした弁護士、公認会計士となっています。

税理士を依頼するときは税理士の資格を確かめ、にせ税理士に依頼しないようご注意ください。

戸籍の窓口

おめでとう

(出生) 町内名 父の名 続柄 子の名

町内名 齋藤 勝 二女 なおみ

内山二 三浦高雄 長女 なおみ

野 沼沢清一 長男 早織

舟形三 沼沢清一 長男 一雄

長沢二 叶内光 二男 伸

(婚姻) 町内名 氏名 媒酌人

町内名 大蔵村 渡辺 秀一 一の関 祐輔

一の関 沼沢 勝夫 沼沢 西

福寿野 奥山 勝夫 井上 仁

長山二 伊内 啓智 長沢 三

内山一 伊藤 ゆき子 叶内 次男

富田 遠藤 繁雄 高橋 米蔵

沖田 長沼 千恵子 田中 弘

福寿野 逸見 秀夫 福寿野 弘

大蔵村 滝沢 のり子 田中 弘

(死亡) 町内名 世帯主名 続柄 死亡者

町内名 武田 二子 夫 長四郎

舟形 渡辺 久右エ門 長男 哲男

紫山 渡辺 久右エ門 長男 哲男

長沢三 富程 市男 祖母 キツエ

本堀内 奥山 長五郎 母 ノエ

松橋 加藤 英治 母 アツ子

吉松 磯治 母 磯治

今月の人口

Table with 2 columns: 性別 (男, 女) and 項目 (計, 世帯数, 転入, 転出, 出生, 死亡).

編集後記

町報をより多くの方々から見たら、読んでいただいてもらうには、どうしたらよいのかと、小さな頭をいつも痛めております。できるだけ平易な文章で、しかも漢字の少ないものを作らなければならないもの、気ばかりあせて型にはまったおきまりのものしか出来ないことは、担当する者の不がいなさとしみじみ反省させられています。

訂正とおわび

先月号の表紙の中で伊藤長七とあるは伊藤長一の上段の表中の発生件数40とあるは四百四十八の間違いでした。深くお詫びいたします。

報 **みなぎた**

・印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所

第162号

昭和47年1月号

編集と発行
 山形県最上郡舟形町舟形276
 舟形町役場管理課
 TEL (023332) 4 番
 ☎ 999-46

炎をせぬ絶

聖火がみえてきた。

まつか
 真紅な炎に純白の煙をなびかせ黙々と近づいてくる聖火。

この一本のトーチにもつた灯は、ギリシャのオリンピックで採火され、遠々、リレーされてきた、そして札幌のオリンピック聖火台にともる灯なのだと思ふと責任は重大だ。

向こうで待っている聖火のリレー隊に、無事に引きつがなければならない。

町民8,500人を代表して選ばれた誉たかき正走者には、これまで数多くの大会に健脚を競い舟形の名を高らしめ、本町の社会体育の推進に貢献された高山富雄(舟形三)伊藤健(内山一)加藤重美(長者原)沼沢靖浩(舟形四)君らの四名が選ばれたのである。

正走者は高校生、伴走者に中学生の十三名で編成されたリレー隊は、雪の祭典にふさわしい、白と青のツートンカラーのユニホームに、真白の帽子と手袋、調和のとれた服装に身をかため、あいにくの冷雨に見舞われながらも「寒さなんかはなんのその。高まる胸の鼓動を控ええながら、リズムのつた足どりは、次代をになう強じんにして柔軟なたのもしさがうかがえられた。

しかし、さすがの現代っ子も沿線を埋めつくした大観衆と高まる感動に、手はかじかみ、からだはコチコチという緊張ぶり……。

はえ
 この栄ある重責を果し終えた若者たちにとってやがて到来すべきオリンピックはもとより、数々の大試合に、世界の強者として、その名を馳せることを小さな胸に秘め、聖なる火を絶やすことなく、いつまでも燃えつづけるであろう……。

そう祈らずにおられないのである。



次代をになう若者たちよ立派な勇者として世界にはばたけ！そう願ってやまない大観衆……と胸の日の丸もあざやかに力強く走りつづけるリレー隊



「町民の皆さま、一九七二年の新春をおめでとうございます」



町長 沢内 基一郎

昨年は皆様の御協力を得まして、全国町村会から優良町として表彰を受けましたのを始め、長年の懸案でありました三農協の合併手続も完了し、本年四月に大同団結して、新しい農業協同組合の結成に踏み出すことができることも、嬉しい限りであります。

昨年、今年に雪のない元旦を迎えました。古来は七十一年ぶりの暖冬異変といわれますが、私の記憶では、昭和七年に雪のない正月を思い出します。そして次の年は豊作、また昭和九年は冷害凶作という、想い出などが、まさまじと浮んで参ります。

しかし昔からの諺に「ねずみ年は不作はない」といわれております。不作はないといわれています。先には皆様の御協力を得ました住居意識調査の結果を参考に、長期展望にたった町の振興計画を再検討しなければなりません。と考えるのであります。

誓って

なかでも産業振興上の問題点のなかでも、米生産調整と関連した転作目として夏秋キウリの栽培が目立っております。が、将来有望な転作目として奨励し、農協と相携えて市場開拓と価格変動の不安解消に努めなければならぬのであります。



副 役 沼 沢 長 吉

究明と、集落の再編成に伴う産業誘致は欠かせないことであり、近代化された農業経営としては、現在町で行なっている地籍調査を土台として、土地の基盤整備、交換分合等を行ない、農業の協業化による余剰労働力を企業誘致に結びつけて、農家収入の増大を計らなければならぬのであります。

今年特用作物として、米生産調整と関連した転作目として夏秋キウリの栽培が目立っております。が、将来有望な転作目として奨励し、農協と相携えて市場開拓と価格変動の不安解消に努めなければならぬのであります。

建設関係については、国、県との関連を考慮しながら、重要地方道の整備と相俟って、町道は全面改修、舗装に力を入れ、河川に対する災害の再前防備と交通安全対策のため(少しでも)通学路の安全確保に努めたいと存じます。

躍進を

るみで社会教育に一層の拍車をかけたといえます。なお、観光整備については、近年、町民皆々様ならびに在京町人会(東京友の会)の皆々様から多大な御協力を得まして、三ヶ年間計画とおりの事業を進行して参りました。第二次サバネ山を中心とした観光事業として、舟形町の特産品、特に上長沢産のコケシを中心にして、山菜の加工品等の普及販売を始め、観光道路、展望台の建設等の増設を行ない、果敢の青年、



収入 役 森 他 人 男

このときに当って議会人として、住民の求めていることを適確に把握し、行政に反映することとが課せられた義務として、社会福祉増進のため、懸命の努力を傾注し、そのためにも議会の円滑な運営を図り、諸問題の発展的解決に充分審議を尽くして参りたいと存じます。

地域社会は、皆様方一人一人の郷土を愛する心から生まれるものと思っております。本年も一層のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。年頭のごあいさつとい

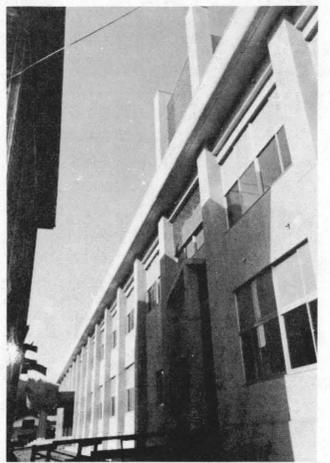
町議会議長 年頭のあいさつ

あけましておめでとうございます。昭和四十七年の新年を迎え町内の皆様の発展と御健康を祈念し、御祝を申し上げます。

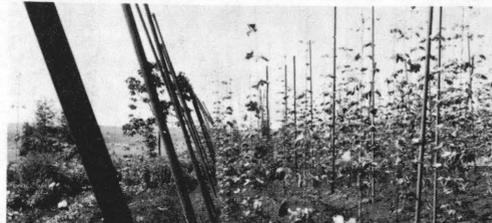


町議会議長 伊 藤 允 一

昨年の統一選挙において、皆様方の御支援により、当選された我々議員一同、町民の期待をにない町自治振興に努力してまいりました。が、内外共に多事多難の年でありました。七月の集中豪雨による災害、ま



人間性をたかめる施設の充実



新作目をとり入れ共同化をすすめる農業



(老人のしあわせをひたすらねがって)

謹賀新年

- 管理課長 阿部喜至郎
税務課長 鈴木 勝治
住民課長 木島 憲雄
産業課長 林 良逸
建設課長 東海林広吉
地積調査室長 加藤 秀男
堀内出張所長 矢口 昭
教育長 佐藤松五郎
農業委員会事務局長 阿部 清八
舟形町役場職員一同

町長記

- 十二月二十三日 農業共済組 合理委員会(役場会議室)
十二月二十八日 御用納め
十二月二十九日 御用納め
日でも年末休み
一月四日 御用
始め 全職員に
年頭の訓示
一月十日 定例町村会(最上 会館)
一月十一日 町内医師との話し合い(47年度事業計画につ

ことしも明るい正月を

尊い義援金品

本年度の歳末たすけあい運動が社会福祉協議会の主催により、民生委員、婦人会、町内会のご協力のもと、十二月一日より展開され、町民の深いご理解と暖かいご支援により、たくさんのお義援金品が集まりました。

これらの金品は、生活に恵れない方、長期入院者、施設入所者、寝たきり老人、重度寝たきり、身体障害者、重度精神薄弱児(者)の方々に、歳末たすけあい配

分委員会(民生委員二十一名で構成)の協議により、少しでも「明るいお正月を」と平等に配分されました。これら配分受給者は、生活保護者二十八世帯、準要保護者十五世帯、長期入院者二十三名、施設入所者三十二名、寝たきり老人二十五名と重度身体障害者、精神薄弱児十二名と昨年を上回った配分状況でした。

この皆様の暖かい義援金品の状況は、精米三石一斗四升五合とお金が十三万八千二百九円で昨年に比較すると精米は四斗二升八合少なくなりましたが、お金は五万四千円も多くなり協力いただきました。

また、舟形駅前さばね屋に勤務する村田茂子さんは「円硬貨千二百枚(円)を七年連続寄付されたのをはじめ、富田の若竹クラブ子供会が「恵まれない方々に贈って下さい」と子供会事業資金のなから一万円を寄附されました。その他役員の方々より一万三千余円の寄附もいただきました。

この運動に御協力、御支援いただきました多くの皆様は紙より厚く御礼申し上げます。



少ない資金のなかから贈られる若竹クラブの会員たち町長室にて

心配される天候に 明るいデーター

七十数年ぶりの暖冬異変といわれますが、この数年、めっきり降雪量は少なくなつたように思われま

余り降らなかつた東京や山形に降りはじめ、豪雪地帯といわれる当町などが、春の陽気を十分に味ついている昨今、冗談もきりに出ることも不思議でない。

さて、農業を営んでいる人達にとって雪の少ない年は、一般的に不作といわれていますが、さすればことしも凶作の年と心配されることになりま

「いやその心配はありません」

とあるように、この年の稲の作柄は、八月上旬より、にわか気温上昇したことで稲は立直り、九月一日現在の状態は良好と判定されていることから、今後の見とおし明るく昨年のような心配はないと予想しておられるわけだ。

ことしの稲作を心配する声しきりと聞かれる折だけに、この明るいデーターは、きっと農家の方々をホッとさせる話題ではないかと紹介したものであります。

【昨年の凶作もこれで見こしたという沼沢さん】



歳末たすけあい義援金品協力額

町内名	精米		金額	町内名	精米		金額
	斗	升合			斗	升合	
野幅	9		3,500	松小	2	7	550
長尾	1	4	3,000	長者原	3	3	3,370
内山	1	1	1,200	福寿野	4	6	1,550
長沢一			6,550	富田			3,200
長沢二			7,000	折形			3,100
長沢三			3,100	馬本			700
長沢四	4		5,000	堀内			1,300
大経	1	6	5	堀内	3		1,000
一原	7	5	1,600	実栗	1	1	4,600
舟形一	1	1	6,440	洲崎	1	3	1,500
舟形二	2	4	2,500	横山	1	3	4,700
舟形三	1	7	7,870	真木			600
舟形四	8		9,570	新堀			1,600
紫山	2	2	3,000	西松	7		1,850
沢原	2	2	2,220	他協			1,400
堀友	5		2,500	石斗			2,030
西木	1	5	5,400	3石1斗			25,229
			3,200	4升5合			138,029

親身になってお世話

このしもの八月に、全国の二万余名の若人が山形を主会場に陸上競技をはじめ十七種目にわたって「技」と「力」を競う

この土地問題をはじめ親子関係、生活の担い手を失ない、苦しくなった生活、就職したくてもさがせない、非行化にはいる子どもなど

のほか、わたくしたちの生活をより明るく、豊かなものにするためには、どうしたらいいかという問題に早く気づかなければならない。そのために設けられたのが「心配ごと相談所」なのです。そんな心配ごとをもっているこの相談所へ行なわれてはどうか、毎週水曜日にご利用ください。時間は午前九時から午後一時まで、場所は役場の相談室です。相談されました内容はすべて秘密にされ、親身にお世話いたします。

どうぞお気軽におこしください

みんなで成功させようインターハイ

高校総合体育大会(インターハイ)が練り広げられます。

このインターハイをとおして、山形県民の資質を向上させようとして、昨年より運動目標がかけられ、県民のその協力と呼びかけられておりますが、わたくしたちも大に協力しようではありませんか。もちろん当町からこの大会に多くの選手をおくり、次代をなす若人たちに、たくましい精神と明るく住みよい町づくりを期待しましょう。

四十七年度全国高校総体を成功させよう

一、本県スポーツ振興の機会とする

二、県民の資質の向上をはかる

三、大会開催を契機に県民運動を展開し、県民の積極性と社会性の向上をはかる

四、県民のスポーツ意識の高揚

五、スポーツ施設の充実

六、スポーツ団体の組織の強化

七、スポーツを県民の生活の一部にする



趣味と健康を一つに

長沢の尾形さん

七十二才とは思えぬ「りん」として声

「未だに風邪一つ引いたことがないという長沢第二の尾形重次郎さんに、その秘訣でもお聞きしよう」と訪すねて

昭和七年、当時の福舟登山に動いているとき、鉱石を運搬する「てっかん」をつくる話しがち

上り、かねてより、山が好きで山師を志していた尾形さん、若きに物をいわせ強引に開業、その「てっかん」材料を製材したのが、現在の製材業を営む由縁となったという。

山歩きの大好きな尾形さんは、この製材業を営むにつれて、毎日のように山へ行くのはいろいろな木を眺めているうち、ふと目にとま

味覚は甘さ、すっぱさ、塩からさ、いろいろつぼさの五つから成り立っているといいますが、それは生理学者の話、私たちの食生活はもっと複雑です。うどんやソバは「ドコシ」の味です。たくわんはカリカリのうすだて、ビールはそのセツ氏九度の温度、松茸は

味覚のヒミツは寡聞

そのかおり、イチゴはその汁の赤み、いや、さし向いで食べるラーメンの味などは複雑怪奇、とても分析できません。

味の一番ひょうかしいのは、この心の要素とします。ですから、食卓の寡聞気の演出者である主婦は、この心という味つけに工夫の才能がないと、どんな調味料を使っても、ごちそうを殺してしまうでしょう。



尾形重次郎さん

不審な人見たらすぐ連絡を

最近、過激派集団は、爆発物を用いて尊い人命を奪うという凶悪な事件を連続させております。これからは、「爆弾闘争時代」と称して、警察施設、官公庁や民間企業の重要施設を破壊するために、爆発物を使用した事件をひき起すことが予想されます。

警察でも総力をあげて凶悪犯の検挙につとめているが過激なグループは地下に潜行しているのので捜査上多くの困難があります。このような状況からみても、この種の凶悪な犯罪を根絶するためには、皆様方の絶大な協力が必要となりますので、今後ともよろしく願います。とくに次のような不審な行動に気づいたときには、どんな小さなことでも、すぐ「一一〇番」が最寄りの派出所、駐在所などにご連絡下さるようお願いいたします。

☆夫婦を装ったり、受験勉強、転勤等の名目でアパートや下宿などを借りたが、日常生活にそれらしい様子が見えない

☆生活が不規則で、何をしていたのかわからない

☆アパートや下宿などで近所つきあいやき、出入に際して極端に警戒する

☆アパートや下宿などを借りてもすぐ引越していき、その様子がおかしい

☆危険な薬品らしいものを、かくすようにして取り扱っている

お知らせ

来る二月二十五日(日)任期満了となります舟形町長は、公職選挙法の規定によって、その任期が終る日の前、三十日以内に選挙が行なわれることになっていきます。

◎投票日

二月十三日(この日の午前七時より午後六時まで、各投票所において投票が開始されます。しかし、一部の投票所においては時間の繰上げも行なわれる予定です。)

◎投票日は出稼と積重期と拍まって色々心配されますが、選挙は高い投票率によってその真価も表われるものと思われ、皆様自身の自覚と協力をお願い申し上げます。

◎選挙人名簿登録基準日及び登録日とは

ご承知のとおり、一度、適正に選挙人名簿に登録されないと、登録資格に異動がない限り、永久に登録されていきますが、新たに資格を得た方、又異動者の調整のために毎年九月一日及び選挙時に選挙管理委員会の定める日を基準日とし、満二十才以上のもので、その日までに引続き三月以上住民基本台帳に記載されて、実際住所を有するものを名簿に登録することです。尚今回の年齢要件の満二十才は二月十四日を基準にして計算します。

◎不在投票について

投票当日、病気などで、やむを得ない用務で投票所にゆけない人は、投票日が告示される二月六日から十二日までの間に不在投票が出来ます。町役場において、宣誓書を管理委員会に提出し、投票用紙を請求して下さい、特に出稼者には至急各家庭にて町内会長から宣誓書をもって送って下さい。

◎成人式を迎えるみなさんへ

一月十五日の成人の日が過ぎましたが、本町では成人の式典を四月中旬に予定しております。今年の対象者は昭和二十六年四月二日から二十七年四月一日まで生まれた方です。多くの成人者の参加を期待しております。例年、すでに県外、町外に住所をもつ就職者や学生などの方が町町成人式への参加を希望する人数が多いようです。舟形町から転出している方には、成人式への案内はいたしません。しかし、『ぜひ、舟形で成人式』と希望する方は、名簿の作成

町長選挙の投票日は二月十三日です

長選挙管理委員会は、次の日程で町長選挙を行なうことになりました。

◎選挙人名簿登録基準日

二月一日(この日を基準に住所移動した方などが整理され名簿に登録されます。)

◎選挙人名簿登録日

二月二日(新たに住所要件にそう方、満二十才になった方などをふくめた町長選挙有資格者の名簿が作成されます。)

◎選挙人総覧日

二月三日～四日の二日間(前日で作成された名簿を町民の方々に確認してもらうことですが、この名簿に登録されていないと選挙することができません。)

◎選挙期日の告示・立候補届出

二月六日(この日、届出が受理されると同時に選挙運動が投票日の前日まで認められます。)

立候補届出は、二月六日、七日の二日間です。時間は午前八時三十分より午後五時までで、場所は舟形町役場で受付します。

◎不在投票について

投票当日、病気などで、やむを得ない用務で投票所にゆけない人は、投票日が告示される二月六日から十二日までの間に不在投票が出来ます。町役場において、宣誓書を管理委員会に提出し、投票用紙を請求して下さい、特に出稼者には至急各家庭にて町内会長から宣誓書をもって送って下さい。



戸籍の窓口

おめでと

(出生)
町内名 父の名 続柄 子の名
紫山 松本 博 長男 啓
舟形 八坂昭 長女 かおる
内山 二 伊藤順一 長女 香織
真木野 小野孝悦 長男 政樹

(婚姻)
町内名 氏名 媒酌人
金山町 (渡辺) 信夫 市 繁義
福寿野 (斎藤) 肇子 福寿野 春雄
新庄市 (海藤) 龍正 八銀 春雄

(死亡)
町内名 世帯主名 続柄 死亡者
長沢 大場 好明 母 デン 80
一の関 伊藤 好彦 妻 キスノ 60
富田 一小国喜久松父 松太郎 70
西堀 伊藤 近夫 充 賢 50
舟形 二橋沢 広重父 己代治 82
幅 伊藤菊太郎父 己代治 82
福寿野 戸塚 慶一 父 喜 蔵 80
長沢 一 石川 光男 父 徳次郎 80
松橋 斎藤 勇父の弟 六蔵 80
堀内 加藤安太郎父 為 吉 78

新堀部落誕生
通称開墾部落として皆さん方に馴染み親しまれていたが、今年から新堀部落と変わります。

今月の人口			
男	4,147人	世帯数	1,791戸
女	4,321人	転入	15名
計	8,468人	転出	18名
(昨年の今月の人口)	8,606人	出生	4名
		死亡	10名

納税証明書の請求と源泉還付申告書の提出は早めに
二月十六日から三月末までは所得税の確定申告、その他で務務の窓口は大変混雑し、お渡書の皆様には納税証明書をお渡りできかねる実情です。

納税証明書を必要とされる場合は、一日中かおそくとも二月十五日前または、四月以降に請求されますようお願いいたします。

源泉還付申告書は一月から提出できます。確定申告開始前(税務所の混雑する二月十六日前)に提出されて、早めに還付を受けられますようお願いいたします。

(問合せ先 新庄事務所)

大友がた

報 廣

第163号

昭和47年2月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4 番
999-46

印刷所 山形市夏月町2丁目7番20号・大場印刷所



(文化、経済と将来を約束する道路網は今日も着々と整備されている)

開かれる道

一日の乗降客、延にして四百名前後と賑わいをみせる長沢駅。
この利用者たちに、すっかり馴じまれている内山町内の県道長沢停車場線は、いま着々と整備されようとしている。

国道四十七号線より分岐してからの延長五百十
脚、中員四脚というこの長沢停車場線は、長沢地
区の中央を通る、もと国道で、地域住民の基幹道
路である。数年前に防じん舗装はされたものの、
中員は狭く家が立並ぶ密集地域であって、冬に
なれば、車はもちろん除雪することも出来なくな
るほど問題の多い道路である。そのうちの内山地
内の二百五十脚ほどの流雪溝が歩道をかためて拡張
整備されているのである。この工事も暖冬異変の
恩恵によって順調に進んでいる。

二月中旬にして白い姿をほとんど見ることので
きなないありさま。誠に考えられないような冬のこ
こまである。

子供たちには、スキーを楽しめない寂しさはあ
るが、嘘のように照りつける春の陽ざしになか
で都会っ子を思わせる遊びができるのも、暖冬異
変の風情であらう。

明るい町づくり、豊かな村づくりは道路から、
といわれて久しくなるが、豪雪のためにともすれ
ば、閉ざされがちな人の心を、これらの道路とと
もに切り開き、無限に広がる人間性の欲求に応え
る施設こそ、待ちのぞむ住民の真意であらう。

今月の人口	
男	4,145
女	4,325
計	8,470
(昨年(の)今月	8,607人)
世帯数	1,792戸
転入	9人
転出	12人
出生	10人
死亡	5人

二期目を迎えた 町長を囲んで

二月二十五日で任期満了となった沢内町長は、これまでの精力的な実績が大きく認められ、町民の絶大な支援のもとに、第二期目を無投票当選で飾られました。

しかし、大きく移り変わる今日の社会情勢の中で、町行政にどう対処するか、依然、今後にかかる課題は大きいものがあります。そこで六名の方々にお集り戴き町民の生の声を行政に……と、二月二十二日役場会議室で座談会を行いました。

紙面の都合で内容を十分に登載できませんが、こういった機会をおとじて町政を少しでも知って戴くとともに理解と協力を願っているものです。

望む町づくり



町長

司会 二期目を迎え、町始って以来の無投票当選となった沢内町長さんに、町民のかける期待と信頼は大きいものがありますが、これを町政にどう反映していくか、今後の町づくりをすすめる考え方を伺いたいと思います。

町長 町民みなさんの絶大な支持を戴き心からお礼申し上げます。第一に財源のない当町であって数多くの事業を行なう場合、国県の援助なくして町の発展は望めない、これまでは国や県に強力でお願いしたいと思っております。

また、住民意識調査もまとまったので、それらを参考に町発展のため一層の努力をします。あとはみなさんの質問に答えながら、一緒に考えてみたいと思います。

司会 只今、今後の施政方針をお聞きしたいのですが、みなさんはどのようなことを町政に反映して

には全力をつくすつもりだ。第二は農業の町といえる当町において、技術的な施策を考えなければならぬ。例えば、耕作の少ない農家にあっては労働力を他にむけさせる。

地域によっては集团的に基盤整備を行ない、交換分合、集团的な永年転作を進めるとともに、大型機械を導入し、機械化農業を進め省力栽培による余剰労働力、勤労所得源に替えていく、それには働く場所が必要となる。町でも二年前より企業誘致を強力に推進してきたが、土地の問題や若年労働力の問題で現在に至っている。

また、老人、子供の健全育成、観光事業などについても積極的にとりくんでいく。教育面では、学校統廃合なども行い、設備の充実を計りたい。もちろん通学のための問題はありますが、今後の課題であろう。あわせ中央公民館の建設については、四十八年度に建設する計画である。その他数多くの事業を行なう計画であるが、みなさんの協力なくしては、出来ないことだけに一層の協力を願ってやまない。



(町でもこんな計画を……。)

もっと考えた 農業を進めよう。

成沢 当堀内地域は、基盤整備を成す上で、地形からしても補助対象面積に達しない所が多く、対象事業にそぐわない。しかし、これを補助事業として該当させる方法はないのか。また大型機械化農業を進める前に、他町村に見られるようなリースセンターなどを設備し余剰労働力を活用した農業施策が必要と思うし、小さいものから解決していったらどうか。他に施設園芸などをとり入れた多角的

わたしたちの

農業の経営方式を推進し、指導すべきでないだろうか。

町長 堀内地域については、昨年山村振興法による振興地域に内定したこともあり、基盤整備をする場合は面積十畝でも補助対象になる。しかしその他の地域に対しては、国県に働きかけ、町としても考える。また町では夏秋キウリ、ホップ、キノコ類の省力栽培を推進している。最上郡としても種もみの採種場を広域的に真室川農協を中心に設置する計画である。ライスセンターの建設は今後の課題である。また農業経営の指導については町民からの盛り上がりが必要であるし、それらの指導については農協が中心にやるべきである。司会 若者の立場から沼沢保さんどうぞ。



沼沢ノリエ

沼沢ノリエ 十二月に婦人会の部落座談会を行なったとき話し合ったことですが、昨年生産調整により転作して野菜栽培をしたが、価格の変動により販売しにくかったので、町として低温貯蔵庫を設置し販売時期を調整したらと思う。また価格安定対策についても考えるべきではないか。

年から一年、先進地へ研修させることも町で援助し、広い視野に立った農業経営を勉強させる必要があると思う。

町長 大変良いことであるし、町としても四十七年度に予算化している。

曲がないそうだが、今後作曲してもらうPRする必要があると思う。今までの頃は温泉小唄のかえ唄であったそうなので。

町長 舟形小唄がかえ唄とは知らなかつたね……大変良いことなので、今後考えてみます。

なんか不便な 交通輸送

鈴木 仕事の都合で一部の町農道を使用了ところ、壊れたから補修するよう部落から言われたがならないでしょうか。

町長 言われるとおりだが、これまで町農道は部落が管理していたので今のような質問が出たものと思います。今後は部落負担も少なくなると思うので、少しは解決されると思います。しかし、極度に多く使用した場合当然のことと思われるます。

成沢 鉄道で他から荷物送られてきた場合、全部駅止めになって

出席者

町長	沢内 甚一郎
関手	(順序不同)
一の関	沼沢 智
舟形	沼沢 ノリエ
瀬脇	成沢 清久
長	沼沢 鈴木愛子
舟形	沼沢 美佐子
長	沼沢 大場喜至
司会	阿部 喜郎

かえ歌でない 舟形小唄を

司会 町として猿羽根山観光力を入れていますが、皆さんの意見は沼沢(保) 猿羽根山観光と合いなって、舟形小唄の作詞はあるが作



成沢清久

いるが、全部落配達されるような運動はできないか。

町長 言われるとおりだが、四月には長沢駅も無人化することもある、ますます不便になると思

春はもう 来ています

暖かくなると急に衣類や寝具の汚れが目立ってきます。いらなくなった冬物の後始末が、また主婦の大仕事になります。と、いつてもまだ寒い日もありますが、この季節は中間の手入れの時期。暖房器具などは、今度しま場所のことも考えておきましょう。

オーバーや防染コートなど厚手のものは、ちょっと汚れは目立ちませんが、これからの梅雨期から盛夏にかけてそのまま放っておいて、次のシーズンに出してみると思わぬところに、大きなシミが浮出しているものです。

必ずクリーニングに出してからしましましょう。

その場合、これはウールだとか化繊、合繊など品物の材質をかいたメモをクリーニング屋に渡してやれば喜ばれますし、原因のわかっているシミならこれは何のシミかをメモしてつけてやるようにすれば、あとで汚れる落ち具合でクリーニング屋とトラブルを起さないですみます。



町長日記

- ◇二月二十四日 議会全員協議会
- ◇二月二十六日 最上町村会臨時総会(最上会館)
- ◇二月二十七日 企画委員会
- ◇二月二十八日 商工会との語る会(越中屋)
- ◇二月三日 町PTA研究会集(堀内小)
- ◇二月五日 二月定例町村会(最上会館)
- ◇二月十五日 県町村会臨時総会(自治会館)
- ◇同日 職員共済組合理事會(果共済組合)
- ◇二月二十日 町長と語る会(同)
- ◇同日 高校在学生父兄會(長沢公民館)
- ◇二月二十三日 町議会全員協議會
- ◇二月二十四日 町社会教育委員會(役場)
- ◇同日 国民健康保険委員會(役場)
- ◇二月二十五日 観光審議委員會(役場)
- ◇二月二十八日 町議会厚生常任委員會
- ◇二月二十八日 職員共済組合理事會(自治会館)
- ◇二月二十九日 広域市町村圏事務組合二月定例会(最上会館)

ます。今後国鉄とも話し合いを進めて行くがなかなかむづかしい問題です。バスの赤字路線の廃止などが叫ばれている中で町としてどのような体制をとっていますか。



鈴木愛子

町長 今後学校の統廃合などもあるので、山形交通とも話し合いの過程で、山形交通と話し合ってきた司会 それでは交通関係と合せて今後町の大きな課題でもある教育関係に入りたいと思います。

建設的な学校統廃合

沼沢(智) 町の教育行政において一番大きな課題は学校の統廃合であると思われまます。しかし、これに踏切るには町民との話し合いを多くもつて行く必要がある。それは、町の方針や今後の見通しなどを資料を利用して、町民に投げかけ方式でPRに努めた方がよいと思います。町長 これは町だけの問題でなく町民の理解が必要だと思います。

一町全体の中学校生徒数は四十六年度で六百人、五十年では四百六十五人と二十三割の減。また、小学校では四十六年度で九百七十二

人、五十年では六百五十二人と二十三割の減と推定されます。沼沢(智) 子供達の将来をも考える必要もあると思えます。成沢 しかし統廃合の意図はどこにあるのか、生徒数が少ないから教科担任制は麻痺すると言っただけで統廃合するのなら不合理であると思う。義務教育であるなら当然国で考えるべきで町として関知する必要があるので、また、学級数だけで教員数が機械的に増減するのなら問題があると思えます。

町長 そのとおりですが教員数は現状からも、教科専門の先生が減り、生徒の学力が低下することになると思います。また町内小学校を見て設備の完全な学校は少ないし、各中学校とも改築の時期に近づいているので、統廃合するに今が一番良い時期であると思えます。またそれによる通学については今後の課題と思えます。まず分校廃止から行なうべきだろう。小学校の町一本の統合は今のところ考えていません。



大場美佐子

いせん。一分校生徒数は四十六年度で幅分校区二十三名、大平分校十六名、太郎野分校十八名、西又分校五十名

デラックスな

中央公民館を

沼沢(智) 四十八年度には中央公民館も建設されるので、青年から老人までの研修の場として利用したいものです。それに図書館、博物館的なものも必要と思えます。また子供達の遊び場についても子供達の魅力あるものを設置する必要がありますが……

町長 部活の要望により、子供の遊び場を設けようとして、利用度が大変薄い。今後時代に相応した子供達の魅力ある遊び場が必要と思われまます。また地区公民館の利用についても同じことが言えると思えます。

老人に感謝といたわりを

鈴木 最近、老令年金を支給されるから家族から小づかい銭がもらえなくなった。家族と話しをするにも職場もなかなか来れない現状である。若い方々が多くなる学校の授業参観などを利用して、教えてもらいたい。

町長 大変良いことなので、そのような機会を多くもつて下さいます。沼沢(智) 家の所得の関係で老令年金を貰えない方がいるので、全員貰えるように出来ない



「毛糸の編み方」で生活に工夫を

毎年開かれていた生活講座のなかで、好評の「毛糸の編み方」が各地区ごとに開かれています。この機会をぜひ利用して、心のこもった手づくりの良さを、あなたのご家族にお与えください。日程は次のとおりです。

講座日	時間	方法	場所	講座内容と講師名
3月12日(日)	9:30~10:30	実習	長沢公民館(長沢地区)	編みのカギ本
3月15日(水)	9:30~10:30	実習	役場三階和室(舟形地区)	ツツポンドリ
3月16日(木)	9:30~10:30	実習	富長小学校(富長地区)	カネカネ
3月17日(金)	9:30~10:30	実習	堀内母子センター(堀内地区)	新庄小

おながい

▼昼食、筆記用具は各自持参して下さい。▼期日等は原則として変更しません。が講師等の都合で変更するときはご了承がいます。▼実習に必要な用具はできるだけ持参してください。教材購入希望者には斡旋いたします。

時代にも対処できる人間であること。それは年令の違いでなく、自分の特技を自分のために社会のためにもなるような技術を身につけることも大切なことである。

成沢 地区公民館を建設し、各館に指導主事をおいて、地域一般の社会教育に勤めてもらうようにしたい。また、また人間教育とは、いつの世にも対処できる人間にしなければならぬと言われたが、今の子供は礼儀が悪い。これは世の中が上がり上げた人間であろうが、これから将来をみた場合大きな不安がある。それらを解決するためには、青年の教育の場を多くもつて、教育する必要があると思えます。

町長 公民館主事をおくことは大変良いことであるが、人件費などの関係上難しいこと。また子供の礼儀については、今の社会と学校教育の問題があると思われまます。改善すべきであろう。司会 教員の立場で沼沢(智)さんいかがですか。



沼沢智

みでなく、家庭教育の中にも問題があると思えます。なぜなら子供は親を本手として生活しているの

だと思えます。

ぜひほしい青年会館

沼沢(保) 中央公民館が完成したから青年会館を開設し青年の教育に勤めたい。また、中央公民館とは別に青年会館の建設を考えた方がいいと思う。

町長 この小さな町に同じような施設を二つは必要でないと思えます。青年会館などほとんどの事業は公民館にて出来ると思う。沼沢(保) 一つの建物の中で管理されて話し合える話しづらい、ある部活では交換会をやるのに、役場では話しづらいと、猿羽根山まで行ったという話もある。この



沼沢保

ような現状から青年会館を建設し、他に束縛されないで、自分達で維持管理し、話し合いや研修会のできる施設が必要と思えます。

町長 しかし、青年達だけに維持管理をまかせるにしても、色々の問題があると思う。施設を利用する場各、規則のあるのは当然のことと思えます。現在ある施設が多いについては町として協力します。

非行に走りやすい

家庭環境

沼沢(ノ) 最近町内に高校生の非行が多く目立って来たが、最上郡内でも一番ひどい。その理由には家庭環境、親の出席、交通機関に恵まれません。だからどうか



沼沢ノ

鈴木 家の建築方式が変ったせいにあると思えます。いま子供の部屋をあちこちで改築している家が見られるが、ほとんどの家は親の目の届かないはなれにもうけているが、ここに非行の巣があるのではないだろうか。

町長 それは社会環境に影響される点が多いのではないだろうか。家庭に於ては学校でも子供の儀に對しと厳しく教育をする必要があると思われまます。

沼沢(智) 昔は高校に入るのには、特定の人でなければ入れなかったが、今では数多くの人が入学することもあって、多くの中は高校に行つてさえいればよいと言われまます。それから、ツイツイ非行の道へと走る傾向が多いのではないだろうか。



(人間教育……それは家庭教育にもあり……)

で自分の血液型の知らない方が多くいることがわかり、農協婦人部で血液型検査することになった。その結果、一般男性に比べても多かつたので、町でもやってもいいかと思えます。

町長 大変良いことなので、保と相談し出来るだけ実施したい。大場 地区において民謡研究会などを設立した場合、町で補助する計画はないか。

町長 大変良いことと思うし、今後そのような団体を養成しなければならぬ現状にあるので、教育委員会とも話し合い善処したい。司会 今日長い時間どうも御苦労様でした。これからもこういった機会を設けて、町政と住民との空間をなくし、常に一体となった施策を共に築いて行きたいものです。どうもありがとうございます。

新入学児童を

交通事故から守ろう

こどもの交通事故は毎年三月の雪どけ期ととも増加し、昨年の例でも二月一か月間の事故件数は、一、二月の事故件数の合計を大きく上回っています。

来月からはよいよ新入(園)学児童の登(園)校が始まります。かわいらしい一年生が、交通事故でけがをしたら、生命を失ったりすることは、何としても防がなければなりません。

子どもを交通事故から守るためには、学校も警察も地域も親たちも一緒に頑張って、幼な子どもたちの命を守らなくてはなりません。

一年生の子をもつお母さんへはじめてランドセルを背負って道路を横断し学校に通う子どもを交通安全から守るには――

まず、実際に子どもと一緒に、通学路を歩いてみましょう。そして親も子どもの心と目になって道路環境を見直し、正しい道路の歩き方、渡り方、交通信号の見方をくりかえしくりかえし習慣化するまで教えて下さい。「手を上げて教えるばかりでなく、実際に一緒に経験させて下さい。困ったときには手を上げて、困った車もあの手を上げて下さい。子どもは困ってしまいます。

米生産調整目標数量 配分なる

農家別配分は三月下旬

舟形町の昭和四十七年度の米の生産調整目標数量と予約限度数量が、二月八日県から次のとおり配分されました。

- 一、生産調整目標数量 九百五十四トン
- 二、予約限度数量 五千五百四十九トン

○県が市町村に配分するとき用いた基準は、生産調整目標数量で、
 ①転作可能性、米作適地性、農外就労の難易性などを上積みした地域分担指数割りが二分の一、
 ②政府売り渡し数量(四十二、四十四年)割り四分の一、(四十二年取引量(四十四年度産米)割り四分の一)の各比率であり、予約限度数量は、
 ①政府売り渡し数量(四十二、四十四年)②四十二年以降の施策開田(土地改良法にのっとり開田で県知事の認可を受けて行ったもの、自力開田は含まない)③飯米農家の実態などを勘案して算出したものです。
 ○四十六年度との比較は
 四十七年度生産調整目標数量と予約限度数量を四十六年度の配分数量と比較すると、生産調整目標数量では、八九・五%百十二ト

3月25日は 農業委員会委員の選挙投票日

農地の交換分合 利用のあつせん、 争議の防止など農業経営の合理化と農民生活の向上を主な仕事とします 農業委員会委員の任期が、三月三十一日で満了となりますので、公職選挙法に準じて、次の日程により、選挙が行なわれることになりました。

◎選挙期日の告示、立候補届出、三月十八日(立候補届出は議会議候補届出は議会議

の減、予約限度数量は、百九十九%八十六%の増となつています。また県平均と比較してみると、生産調整目標数量で、四十四年度平均取引量比では四十四・三%と県平均四・二%よりわずかに○・一%高くなつていますが、予約限度数量では、前年対比平均百六%に対し舟形町は百九十九%と県下では最高の増加率となつています。これは本町で四十二年以降の

開田面積が多く、それらの開田が年々熟田化することによって収量が上昇してくることを反映したもので高く評価してよいものと考えられます。昨年本町に配分された予約限度数量が、水稲作付面積や平均取引量の実態に合わないという点で、町では四十六年度予約限度数量の配分直後から県に対して強く改善方を要望していたもので、大幅に減少する「余り米」四十七年度産米が平年作と仮定した場合の平均取引量から、農家の保有量、生産調整目標数量、予約限度数量を差し引いた、いわゆる「余り米」は、産業課の試算で



は、百十三トで四十六年度の九百九十九トより大幅に減少するとともに、産米の政府売り渡し数量も前年対比、約二割増加することに なります。

○農業者別配分は三月下旬町から各農業者(飯米農家を除く)への配分は、生産調整目標数量、予約限度数量と、三月下旬になる見込みですが、その前に本町の各種農業団体の意見を伺うため舟形町農業生産対策協議会を開催することに なります。

四十六年より百二十二ト少ない生産調整目標数量とはいえ、まだまだ厳しい減反事情ですので、農業所得の減少を防ぐため転作による生産調整を推進すべく農業団体とも十分に協議を重ねてまいります

方言

肩こりば まくらから

肩のこらない話をお願いしますとか、あの人は肩のこる人ですねーとか、茶の間の会話に使われるほど日本人は肩こりの名人です。外国の医師の本には肩こりというこたばらがありません。

それというのも、枕が低くせせん。固くて小さい熱帯型の枕を一年中使っている小さいあけ水の人。あなたの肩は冷え切つて、氷のよう、これで肩こりにならなかつたらぶしぎというものです。

特に冬の枕は、やわらかく大きな、肩をすっぽり包んでくれる洋風の枕にするか、肩ぶとんを当てるとか、とにかく、肩を冷やさない寝かたが、肩こりを予防するコツなんです。肩こり症の方は、ぜひ一度おためしてみれば、いかがなものでしょうか。

みんなできつくれた 家族三つのきまり

実のある町PTA研究集会

「明るい家庭、子供、町をつくるためには」を主題に、第十二回町PTA研究集会が、二月三日新築された堀内小学校を会場にPTA百三十名を集めて、活発に開催されました。

子供を持つ親にしてみれば、子供は可愛し、健康で立派な子供に育つてもらいたいのが、誰しもものぞむ気持でしょう。

しかし、今、町の中で出稼ぎ留守家庭は年々増え、あわせて青少年の非行が悪化しつつあるといわれていることは、家庭における親子の問題ばかりでなく、みんなが考え、解決しなければならぬ大きな課題といえます。

こういって身近な問題をとり上げて催された研究集会は、三分の一分科会によって、広く、深く話し合われたが、その内容を紹介してみます。

①みんな楽しく、の家族三つのきまりをみんなできつくり、母ちゃんが先頭になって行ない、やがて出稼ぎから帰ってくる父ちゃんを待っているというふうでした。

「話し合い」(一)両親が出稼ぎに行っている家庭の子供には、精神的に非常に不安定で、将来とも与える影響は大きい。それは家庭の中で子供に、わび、さびしさを感じさせない対策が必要である。しかし物を与えることによつて代替することはできない。さびしいもの、なせなら、そういう行為は、金品の価値感をなくすることになるからです。

(二)家庭を明るくするには、親子の話し合いの場をもつ。①夕食のときなど自然な形で、②勉強

を教えるだけでなく、子供とともに考えてやるのが大切。

第二部会「家庭で宗教的心情を培うにはどうあればよいか」資料提供沼沢千鶴子さん(舟形)は、謙虚で素直な子供、人々に感謝できる心を育てたい。それは、日常親子の交流の中に、語り合いや読書を通して、これらに勤めた。同じ森京子さん(横山)は、両親に感謝できる(横山)として生活の工夫と、家庭行事などを中心に親子の肌ふれ合いを求め人に迷惑をかけない子供に育てたいとそれぞれ家庭教育の必要性を強調された。「話し合い」祖先輩について、最近では仏壇に先拝することが非常に少なくなくなってきたが、祖先の命などを大切に、祖先の話などを聞かせると、また現代世相から感謝の

心かうすれている。人々に迷惑をかける、人を敬うに大切にする生活環境をつくり、感謝の心を育てる必要性が話されました。

第三部会「家庭で情操を深めるにはどうあればよいか」富樫市男さん(長沢)は情操とは思いやりの心であり、その人の人間力にあらわさる。それらを深めるには家庭における役割は何なのか。「話し合い」温かい家庭のムードづくりに勤める。①夫婦けんかをしてはいけない②子供の帰校時には留守にしない③親と子は共に立場を理理解しあうなど活発な意見が出ました。

これら分科会から、特に学校教育と並んで家庭教育(環境)の重要性を再認識しなければならぬと痛感させられます。

固定資産の課税台帳

昭和三十七年分の固定資産課税台帳をつぎのとおり縦覧します。

縦覧期間 三月一日から三月二十日までです。時間は午前九時から午後四時までとなります。

二 縦覧場所 舟形町役場の税務課窓口、堀内出張所(堀内地区の方)



舟形の森 利助さん

最近、一人暮らしの老人の死亡が県内で相対して発生しておりますが、これらに対処するため、町では老人福祉相談員を設置しました。主に、単身または夫婦老人世帯を訪問し、老人の悩み、健康管理、日常生活などの相談に応じるほか、老人を積極的に社会に導き出し、隣人友愛運動を推進する役割を持つものです。

昭和三十七年分の固定資産課税台帳をつぎのとおり縦覧します。

縦覧期間 三月一日から三月二十日までです。時間は午前九時から午後四時までとなります。

二 縦覧場所 舟形町役場の税務課窓口、堀内出張所(堀内地区の方)



(家庭教育の重要性を語る)

「明るい家庭、子供、町をつくるためには」を主題に、第十二回町PTA研究集会が、二月三日新築された堀内小学校を会場にPTA百三十名を集めて、活発に開催されました。

子供を持つ親にしてみれば、子供は可愛し、健康で立派な子供に育つてもらいたいのが、誰しもものぞむ気持でしょう。

しかし、今、町の中で出稼ぎ留守家庭は年々増え、あわせて青少年の非行が悪化しつつあるといわれていることは、家庭における親子の問題ばかりでなく、みんなが考え、解決しなければならぬ大きな課題といえます。

こういって身近な問題をとり上げて催された研究集会は、三分の一分科会によって、広く、深く話し合われたが、その内容を紹介してみます。

お知らせ

これまで支給された

十八万二千円の見舞金

◎一日一円の会費で交通災害共済に加入し、年を過ぎて激増しております。

これら被災者、または遺族に対し、多少にかかわらず、救済の手をさしよべることが、もとも緊急なことと昭和四十四年四月に共済制度が設けられてから、四月目になります。町で昨年加入された方は二千九百六十八名で、人口の三十五%となっております。



百円の掛金で加入でき、交通事故にあった場合は、傷害の基準により見舞金が支給されます。

町内で現在まで不幸にして事故に合い見舞金を受給された方は、十人で、十八万二千円となっております。

お知らせ

りますが、交通事故にあっても加入してないため受給できなかった気の毒な方も相当おりますので、運転者はもちろん、家族ぐるみで加入して下さるようお願いいたします。

◎会員に加入できる方は町に居住し、住民登録をしている方。

◎会員の資格期間は毎年四月一日から翌年三月三十一日までの一年間、もし期間中に町外に転出した場合でも、会員として取扱われます。

◎対象となる交通事故は自動車、バイク、自転車、荷車など交通による人身事故が対象となります。

「さね山観光売店」 会員、出資金を 増募について

昨年より開設しました売店の経営については、決算黒字となり町民の皆様のご協力を深謝申し上げます。

なお、現在の売店会は、出資者四十八名の会員と、出資総額七十二万円となっております。

増募と経営内容の拡大を計画し、討を加えて参りまるところ、新入会員の募集についての要望もあ

交通事故発生状況

昭和45年中と比較		山形県	
区分	年間発生件数	死者	傷者
45年	5,454	165	6,929
46年	5,834	204	7,309
増減	380	39	380

昭和45年中と比較		新庄警察署管内	
区分	年間発生件数	死者	傷者
45年	449	20	609
46年	435	28	573
増減	△14	8	△36

昭和45年中と比較		舟形町	
区分	年間発生件数	死者	傷者
45年	43	2	64
46年	39	3	48
増減	△4	1	△16

なりますので、どんな小さな事故でも、すぐ警察に届けること、時期がたつと、事故確認が出来なくなり警察の事故証明書がもらえなくなります。

ろって加入してください。なお四月一日以降、途中で加入することもできますが、その方は会費を役場の窓口で納付した時点から効力ができます。加入についてわからないことがありましたら役場管理課までご相談ください。(写真上は紫山地区の国道で)

り、去る一月三十日役員会においてこれを実施することになりました。よって次に、資金の増募を行ないますので奮って応募下さるようお願い申し上げます。

昨年七月、町民多くの希望に充て、総工費千四百五十九万九千円のうち国民年金融資九百万円を受けて完成した町民プールは、連日盛況だった昨夏とは違い、今静かに四百二十五坪の水面を休ませていきます。これにややか新年度も学校プール建設計画があり、今からその利用と兼立つ飛魚が期待されています。こういった施設が出来るとは、町民の誇であり感激ともいえましよう。

△スポーツ▽

自衛官募集

◎二百万円—毎月一万五千円の小使いのほか、四年後に残る貯蓄高です。その上、自動車運転整備通信、航空機整備などの免許と技術が身につきます。県内から毎月三十名の若人が入隊し、当町からは五十名もの隊員が全国各地で活躍しています。希望される方は役場住民課へどうぞお越し下さい。



おめでとう

(出生)
町内名 父の名 続柄 子の名
長者原 叶内太一 長女 裕子
大平 伊藤市雄 長男 博明
太折 庄司五郎 長女 ひとみ
西堀 沼沢 淳 長女 文美
舟形 伊藤郁夫 二女 恵美
舟形 沼沢義昭 二女 美津子
木友 斎藤三郎 長女 美香
一関 渡辺一平 四男 則正
横山 森 健一 長男 正志

(婚姻)
町内名 氏名
町内名 新堀 定枝
戸沢村 (八銀) 好枝
実栗原 (佐々木) 洋子
岩手県 森 洋子

(死亡)
町内名 世帯主名 続柄 死亡者
紫山 渡辺久右衛門 妻 八ナ
長者原 叶内 常 松岡
沖の原 叶内 常 松岡
瀬脇 安達 隆治 父 与次郎

おめでとう

大友がた 報 広

第164号

昭和47年3月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4 番
☎ 999-46

・印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所



(春が早くやって来た/子供たちはたのしそうにかけまわる。沖の原にて)

温和な春

「ホンテ、タマゲダモンダ、コドスノ冬ミダイ
ナモノ、ミダゴドナイ」と

齢八十一才になる老人は語る、全く類例のない
無雪の冬、ややもすると、丈余の降雪地方である
のさえ、忘れさせてくれた今年の冬であつたろ
う。

期せずして、異口同音に今年の稲作が心配され
ているが気象庁の長期予報によるとさほど懸念の
ない年のようであるが、事実さうあつて欲しいも
のです。

こんな冬でも自然の移り変わる姿、そして例年変
ることなく繰返されている四季折々の場面が幾つ
か見受けられる。

小国川河畔、両サイドに規律正しく植えられた川止
めは、「かじか」の産卵期を巧に利用した釜仕掛
もあり、小国川の鮎に次ぐ特産として旅人にも重
宝がられている。近くの河原では夏期と変わらぬ堤
防工事、従事する作業員も陽春を一ぱい浴びて働
いている。

ことしは野草をはじめ山菜の顔を出すのも早い
だろう。他方の土手にはふきのとうやねこ柳など
は大きい花を咲かせ、子供達をいつ来る日と待っ
ている……またとうにほころび啼く千鳥の声にも
自然の景観と「春」既に到来したことを今、しみ
じみと感じさせられる。

今月の人口	
男	4,147
女	4,331
計	8,478
(昨年)の今月	
	8,796人)
世帯数	1,794戸
転入	19人
転出	17人
出生	13人
死亡	7人

あかるい町づ



町 長

私は、この度の町長選挙に再度立候補し、無投票当選できましたことは、重大な意味を持つものであり、町民の私に期待するところ大きいものと痛感しているところであります。そこで過去4年間の経験を十分に生かし、これまで実現できなかった農業振興の問題、企業誘致などについて謙虚に反省し、冷静な判断をもってこれらの問題解決のため全力を注ぎたいと思います。

その基礎となる住民の意識については、昨年行ないました住民意識調査と山村振興調査の結果を参考にして、今後の

町振興計画を樹立し、それに基づいて、町政の発展と住民の所得の向上、合わせて福祉の増進に勤めたい。

そこで今年には町振興計画に基いた事業方針を樹立し種々検討した結果、当初一般会計に於て4億7千3百万円の予算を組むことができました。46年度対比で9千100万円の増24%の伸び率をもって、47年度の当初予算が編成できたのであります。それら的大約を上げて見ます。

1) 堀内小第2期分の建築費として2千494万2千円を計上しました。これは46年からの継続事業で、今年は屋内体育

くりはあなたと

館を建設するもので、今秋には完成の見込みです。

2) 第2次舟形簡易水道事業を今年より着手しますが、これは2ヶ年継続事業であり、紫山をはじめ長者原、堀内方面を計画しています。47年度は7千439万円を計上しました。

3) 町道の改良舗装工事として7千197万5千円を計上し、今後の町の経済圏のかけ橋ともなる道路整備を着々と進めております。

4) 農林商工業の近代化の推進として、今春町内3農協が合併するに当り

「もうかる農業」に大きな望みをかけ、農協事業に対し200万円の補助を計上した他、水稲の育苗センターの建設、商工診断などを行ない、農工一体の施策を講ずるべく予算を計上しました。

5) 猿羽根山観光の整備として、これまで大鳥居、アーチ橋、野外ステージ、公園造成など着々と整備しつつ観光地猿羽根山の名勝を広く県内を始め、遠く関東方面へもひびかせ、年々参拝客も増えておりますが、町でも47年度は888万円の予算を計上し、第2

公園の造成、展望台の建設となお充実した観光地にすべく計画しています。

6) 税負担の軽減、これまで固定資産税が1.7%であったが、4月より0.1%を軽減し、1.6%といたします。

以上編成予算の主なものを申し上げましたが、いかなる場合にあっても、住民主体の行政であってこそ町発展が望めるものと思われ、それには住民の協力が第一でありますので、今後とも一層の御協力をお願いいたします。

商工観光費

- さばね山第2公園造成事業 1,300千円
- // 展望台建設事業 5,000
- // 売店建設事業 1,200

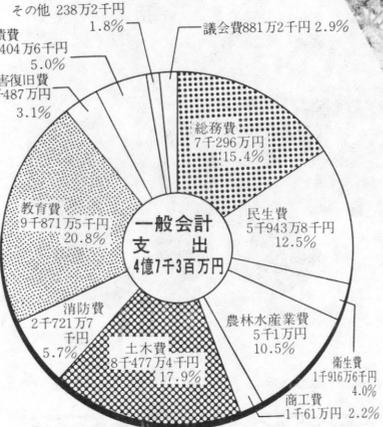


商工振興事業補助 800千円
亜炭振興事業補助 300
商工経営診断補助 200

農業費



- 果樹振興事業補助 100
- ホップ事業補助 150
- 基盤整備事業補助 400
- 転作奨励補助 600
- 実業屋農地造成事業 13,750
- 林業振興事業補助 300
- 造林事業補助 200
- 水産業振興補助 150
- 農業協業化育成補助 300
- 水稲病害虫防除事業補助 400
- 農家副業推進補助 300
- 水稲育苗センター設置補助 800
- 町農協事業補助 2,000
- 良質種子更新事業補助 400
- 試験研究展示ほ設置補助 100
- 人工授精料補助 70
- 放牧料補助 100
- 畜牛導入費料子補給費補助 200
- 多頭化飼育育成補助 300
- 農道工事補助 10ヶ所 909
- 水路工事補助 15ヶ所 1,875
- 頭首工工事補助 2ヶ所 120
- 農道舗装工事補助 8ヶ所 555
- 大平蚕養協業組合育成補助 200
- 蚕業経営近代化施設補助 400
- 養蚕振興事業補助 200



会計名	47年度算	46年度算	比較
	千円	千円	千円
一般会計	473,000	382,000	91,000
国民健康保険特別会計(事業勘定)	84,000	75,000	9,000
国民健康保険特別会計(診療所)	8,500	5,530	2,970
簡易水道特別会計	83,204	6,912	76,292
計	648,704	469,442	179,262

今年 の 主 な 事 業

労働費

出稼対策(慰問, 健康診断) 600千円



総務費

職員研修補助 200千円
非常勤特別職研修補助 300



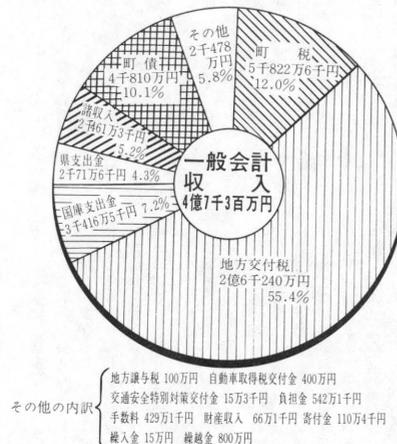
民生費

寝たきり老人特殊寝台貸与10台 417千円
老人医療扶助 1,210千円
児童プール子供の広場建設 2,000
児童手当扶助 5,208



衛生費

堀内診療所医師住宅建設 1棟 2,100千円



その他の内訳
地方譲与税 100万円 自動車取得税交付金 400万円
交通安全特別対策交付金 15万3千円 負担金 542万1千円
手数料 429万1千円 財産収入 66万1千円 寄付金 110万4千円
繰入金 15万円 繰越金 800万円

昭和四十七年度当初予算
六億四千八百七十万四千円に

かあちゃんカンパレ

快晴に恵まれた三月十九日、町内婦人月会による卓球、ドッチボール大会が華々しく行なわれました。雪深い私たちの冬は、とかく運動不足になりがちですが、そのハンディを克服し、婦人たちの余暇を利用して健全な体育、レクリエーションを愛好する精神を養うことを主眼として行なわれました。

卓球の部は午前中に一チーム五人の団体リーグ戦が行なわれ、午後からはドッチボールの部に入り一チーム十五人編成で五分間のトーナメント戦が行なわれました。強いボールに逃げまどう人、おそるにたらずとボールをガツシり受ける人、厳しいルール指導にもなるにせよとばかり、熱戦がくりひろげられました。

大会は笑いと声援が入りまじる中で、みんなベストを尽くしたせい、敗れても満足そうに楽しんでいる姿を見て、実に感慨深いものがありました。参加した人たちは、ぜひ来年もと言う声も多くあるので、親交の意味でもぜひ実現させたいものです。

最後に、この大会に御協力くだ

さった方々にお礼を申し上げます。成績は次の通りです。

(卓球の部)
優勝西又チーム、二位富田チーム、三位福寿野チーム、太折チーム(ドッチボールの部)
優勝太折チーム、二位福寿野チーム、三位堀内チーム。



(学生時代に鍛えた技をきょうこそはとガンバルかあちゃん)

東北の里の冬は厳しく、ともすればみんな家に閉じこもり、隣りの家との行き来さえ閉ざされてしまふそんな田舎の冬、それではいけないと立ちあがった町、そして冬を克服し、何かを求めようとする町民のたゆまない勤労の心が相まってできたのが生活講座なのです。

この生活講座も今冬で第七回をかぞえ、今年が斬新で能率的講座をと初めて四地区に会場を分散し、より広く、より多くの人にをモットーに開講したものです。

講師に新庄の小林和子先生を迎え、セカンドバックの作り方を中心にカギ編み、フラッポー編みなど、基本的なものから高等技術まで朝早くから夕方遅くまで真剣に行なわれまします。若い人から七十才ぐらいのおばあちゃんまで、二百十名ほどの受講生が集まりました。なかでもおばあちゃん達は先生の説明を知ってか知らずか遠い耳で、専門用語を熱心に聞き理解できなければ何回でも聞



く、それでも分らなければ先生に手ほどきを受ける心さ。余りの熱心さ。心さ。先生も感動することしばしば。また、分教講座座という利点を応用し、一つのものをより深く完全にマスターしようとする。次の会場に足を運ぶ人も多くみられ、あるおばあちゃんには、これで編み方も覚え家には編んで孫と一緒に編み物もできると喜んでいました。

明るい家庭は編物で



たちの町にも、すばらしい、平凡で幸せそうな、家庭の光景を想像させてくれます。

みんなで伸ばそう さばね山売店会

先月号でお知らせしましたさばね山売店会の会員並びに増資の募集について、期間を四月末日まで延期することにいたしましたので、皆さんの申込みをお待ちしております。受付は役場内の商工会において取扱っております。

- ◇三月一日 新庄最上地区水道協議会(瀬見観松館)
- ◇同日 新庄北高卒業式
- ◇三月三日 町内青年と町長との語る会(新庄青年センター)
- ◇三月十三日 県農業会議総会(産業会館)
- ◇三月十四日 県農政部会(県民会館)
- ◇三月十七日 農業共済理事會
- ◇三月十八日 町内中学校卒業式
- ◇三月二十三日 町内小学校卒業式
- ◇三月七日 建設懇談会(山形)

町長日記

三月一日 新庄最上地区水道協議会(瀬見観松館)

三月三日 町内青年と町長との語る会(新庄青年センター)

三月十三日 県農業会議総会(産業会館)

三月十四日 県農政部会(県民会館)

三月十七日 農業共済理事會

三月十八日 町内中学校卒業式

三月二十三日 町内小学校卒業式

一般会計当初予算のうつつりかわり

科目	5千万	1億	1.5億	2億	2.5億	3億	3.5億	4億	4.5億	5億	5.5億
47											4億7千300万円
46											3億8千200万円
45											2億6千800万円
44											2億1千,350万円
43											1億8千800万円
42											1億5千950万円
41											1億1千950万円
40											1億1千484万2千円

消防費

項目	数量	単価	千円
消火器購入補助			250
ポンプ置場建設工事	1棟	370	370
防火水そう	3基	1,050	3,150
防火水路			950
小型動力ポンプ購入	1台	550	550
ポンプ登載車購入	1台	1,200	1,200
各部運営補助			210



災害復旧費

項目	千円
長者原線路肩復旧工事	350
高倉山欠所	500
大谷瀬見線	200
舟形線路肩	200
ザザラ松線	300
荒中沢川護岸復旧工事	1,701
平沢川	10,749

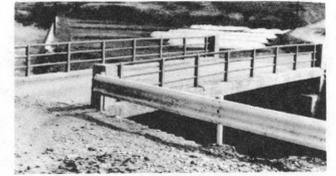
簡易水道特別会計予算

入		出	
収	入	支	出
款	予算額	款	予算額
事業	6,800	事業	3,788
国庫	23,490	施設	74,390
繰入金	2,900	公債	4,980
繰入金	10	予備	46
諸収入	4		
町債	50,000		
合計	83,204	合計	83,204

国民健康保険特別会計予算(診療所)

入		出	
収	入	支	出
款	予算額	款	予算額
診療	4,335	総務	6,704
手数料	3	医業	1,650
繰入金	4,001	諸支出	10
繰入金	1	予備	136
諸収入	160		
合計	8,500	合計	8,500

土木費



項目	千円
富田線防じん工事	1,000
ごん限沢線防じん工事	400
堀内小学校線	650
長沢線	400
舟形駅前広場	520
長者原線修繕	400 (側溝)
舟形小学校線水路工事	380
太郎野線改良工事	6,200
町道横前線 外17件 改良工事	52,180
大谷流雪溝工事	280
実栗屋砂防取付道路工事	1,000
山家橋架替工事	3,000
ダンプ購入	1,750

教育費

項目	千円
舟形小昇降口前舗装通路工事	150
太郎野分校たみ替修繕工事	116
長沢小体育用具室建設工事	160
大平分校屋根修理工事	80
富長小トタン張替工事	100
水道滅菌器取付工事	100
堀内小ランド整地工事	1,200
西又分校便所改築工事	200
堀内小屋体建築工事	24,942



入		出	
収	入	支	出
款	予算額	款	予算額
学校	11,445	学校	6,339
舟形中体育館屋根替工事	306	義務	71,601
教室床張替	150	施設	4,676
第2ランド整備工事	1,700	付設	659
長沢中校地南側側溝	400	立	1
教室床張替	150	費	31
職員室	184	金	693
堀内中玄関校門間舗装工事	228	費	
連合青年団補助	100	費	
婦人会	100	費	
青年研修補助	250	費	
運動公園工事費	1,988		

国民健康保険特別会計予算(事業勘定)

入		出	
収	入	支	出
款	予算額	款	予算額
国民健康	34,800	総務	71,601
健康	5	保健	4,676
数	42,818	給付	659
支出	28	施設	1
収入	310	積立	31
繰入金	2,191	金	693
繰入金	3,500	費	
諸収入	348	費	
合計	84,000	合計	84,000

うまい米づくり 良い苗を育てること

これから農作業を計画するに当たって、誰しも不安に思っている事が、今年の夏の天候の事でしょ

新庄潤候所に暖候期(四月)九月の予想を伺ってみましたところ、

「昨秋から今冬にかけては、北極地方の寒気と、亜熱帯高気圧の勢力が強いので、今年も天候の変動がかなり大きくなっていきます。この傾向は今後も続く見込みです。天気にしても、気温にしても極端な経過を辿る恐れがあります。例えば、晩春の高温、強いおそ霧、梅雨期の悪天や大雨、盛夏期の台風、低温早冷、などが懸念される。」ということです。こうした気象経過と言う事は去年と同様、不安定な要因が多い訳で、これからの気象予報に十分注意して行く必要があるようです。

農家の皆様方から、今年こそ良質米品種を立派に生産し、美しい秋の穂りが得られるようにと、農家である以上だれしもの思いでしょう。

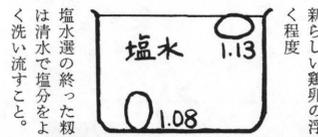
それで、地域に合う品種を考

えてみますと、平地地、土壌的にも、気象的にも、恵まれた処では、キヨニシキ、さわはのは、ササニシキなどの品種を作られても問題はありますが、中山間地で、標高一〇〇米以上の処や、平地地でも、冷水灌漑田、極端な潮水田等、条件の悪い処は、ササニシキや、さわのはは、は除く事にして、キヨニシキかさわにしきを作ることを検討してみよう。山間部では、さわにしきを主体に計画いたしました。

項目	播種期	田植期		出穂期限	適する品種			
		適期	晩期					
成	折衷代	4.10~20	4.25	5.16	5.中~下	6.5	8.15	さわのは、ササニシキ、さわにしき
		4.10~20	4.30	5.8	5.中~下	6.5	8.15	さわのは、ササニシキ、さわにしき
中	折衷代	4.15~20	4.25	5.17	5.下	6.5	8.14	キヨニシキ、さわにしき
		4.15~20	4.30	5.14	5.下	6.5	8.14	キヨニシキ、さわにしき
山	折衷代	4.15~20	4.25	5.25	5.下	6.5	8.10	さわにしき
		4.15~20	4.30	5.20	5.下	6.5	8.10	さわにしき
平	箱育苗	4.15~4.28	5.5	5.5	5.10~20	5.25	8.17	キヨニシキ、さわにしき
		4.15~4.20	5.1	5.5	5.10~15	5.20	8.15	キヨニシキ、さわにしき

◎育苗作業は生育適期に合せよう
今年には明治三十四年以來の暖冬寡雪と言われる通り、雪のない暖かい天候で経過しましたので、今直ぐにでも苗代作業がやれそうでありますが、皆さん御存知の通り、種播きや、田植作業は、早ければ早い程良い訳ではありません。気象の変動が起つても、丈夫な苗を育てるよう、季節に合った作業を進めましょう。

種	比	10ℓ当量
チ	1.08	1.25kg
モルチ	1.13	2.50



◎主な品種の苗代の特徴
草丈はやや伸び易く、分けつはやや出にくい。
葉イモチ病にやや強い。
さわはのは
草丈短かく、分けつ多く、直立型、葉イモチ病中程度。
ササニシキ
草丈伸びにくい、分けつ多い、葉イモチ病に弱い
さわにしき
草丈伸びにくい、分けつやや多
直立型、葉色淡い、
葉イモチ病に強い。
◎種籾は塩水選と消毒を必ずす
近年、馬鹿苗病の発生が多くなって来ておりますし、去年は全果的に穂イモチ病の被害が多かった訳ですので、塩水選をやって、病害籾を取除くとともに、消毒も完全にしましょう。

新しい鶏卵の浮く程度
冬をこしたハエなどが、そろそろ冬眠からさめて活動をはじめるところです。
ハエなどは種類によって違いますが成虫やさなぎ、また卵の形で寒い冬をこします。冬眠からさめるいますが、駆除するのにもっとも適した時期といえます。天井のすみ、風当たりが少ない床下などをもう一度確認してみてください。

越冬昆虫の駆除
子ども達の寝相をひどく気にするお母さまがいらっしゃいますね。右下で寝るのはイゲナイなんて。右下はお釈迦様の亡くなったときの姿勢だからというので、忌み嫌われただけで迷信です。
左下だと心臓を圧迫するなんていいますが、固い骨のわくのの下にあるものをどうして圧迫できませんか。心臓マッサージには、外科医は、おなかや胸を切り開くではありません。

項目	種籾を漬けておく期間	
	一日目	二日目
① 第一法	ホルマリン50倍液(水10ℓに200cc)	浸漬途中3日目に2時間浸漬消毒し、水洗いする。
② 第二法	ホルマリン50倍液(水10ℓに200cc)	浸漬途中3日目に20分浸漬後取り出し、3日連続してシロ、コモ等での消毒し、水洗いする。
ウスブルン	水10ℓ 当 6ケ	24時間浸漬
ルベロン	水10ℓ 6ケ	8時間浸漬

水温は10℃以上程度とする。

◎種子消毒の仕方
芽出し
ウスブルン又はルベロン消毒
浸漬は一日目、二日目、三日目、ホルマリン消毒

水温	7℃	10	15
浸漬日数	15日	10	6

◎浸種
水温によって、浸漬する時間が決められますが、次のように積算されていきます。
◎少し流れのあるきれいな水が良い。
◎桶などの場合は毎日かきかえ、新しい水と替える。
◎深い桶等の場合には注水し、上層と下層の水温に差が出ないように注意する。



◎播種後の異常低温に備えて
保温折衷苗代
○除紙前は床の屑まで常に灌水しておく。尚、低温が続く場合は除紙を数日おこなう。天候が回復してから行なう。
○除紙後は、葉先が見える程度の深さとして、苗を保護するか長期間続か場合は、低温下といえども、時々新しい水と交換し、酸素を供給する。
○低温凍害の予想される場合は、ビニールと被覆資材による二重被覆が可能ないように、幌式折衷苗代もよい。



◎育苗作業は生育適期に合せよう
今年には明治三十四年以來の暖冬寡雪と言われる通り、雪のない暖かい天候で経過しましたので、今直ぐにでも苗代作業がやれそうでありますが、皆さん御存知の通り、種播きや、田植作業は、早ければ早い程良い訳ではありません。気象の変動が起つても、丈夫な苗を育てるよう、季節に合った作業を進めましょう。

○低温の予想される場合はビニールにさらに、シルバークロップ、ラシロンS、ホットンカパー、ムシロ、コモなどの被覆を行なう。この場合、ビニールと被覆資材との間に一〇種くらいの間隔をおけばより効果的です。
田植機用育苗
○緑化後の低温、凍害害に對し、用或いは、畑苗代同様に二重被覆を行なう。
以上挙げました二、三の事柄を中心に、育苗全般について、十分ご検討戴いて、健苗の育成をすすめてください。
資料提供は新庄農業改良普及所の舟形駐在普及員 芳賀さんより寄せられたものですので、詳しくは芳賀さんにお訪ねください。

やがてお目見得 舟形名物づくりに励む 富田の井上、高橋の二人



幼ない頃に見えた「上げダコ」の書き絵づくりに、せせと取組んでいられるお二人を訪ねました。下絵を得意とする井上又十郎さん(69)と色染めを得意とする高橋力男さん(60)は、もと絵千枚書きをめぐり、高橋さんの一室を仕事場に毎日励んでいる。上げダコが盛んだった子供の頃は、自分で絵を書き、骨を組み、糸を張って上げたものだけに、ダコ絵はもちらん上がる。タコの優劣を競つたもの、井上さんが尋常小学校の頃、冬になると同宿していた憩意の薬屋さんから手ほどきを受けたのが、今も身につけているという。一方、高橋さんはこのダコ絵書きを考え出した人。昨年、上長沢けしが本格的に形名物といわれるものがないかと考え、思いついたのがきっかけ。お二人とも久しく手にしなかつ

ただに最初は、戸惑うこともあったが、書き始めてから二ヶ月余、今は、順調なリズムで書き上げられている。一枚の絵が出来上がるには、かなりの時間の要するとのこと、しかも絵の種類も多く、安産の神とされる神宮皇后をはじめ加藤清正など、大和時代の名だたる武士姿は、けだかく雄々しく、見る人を驚かせるものがあります。
タコ絵を名物として、新庄の神明寺ダコがすでに市販されておりですが、これに優るとも劣らないものをつくり、立派な芸術品装飾品として、さばる山観光の名物にしようと、語る。力の入るのを感じながらこういって考えを見出したという。つくり上げようとする意欲に尊敬と感激を覚えさせられました。
今頃は、予定の半分五百枚くらいが出来上がった頃と、思われ、やがて千枚が出来れば、舟形名物としてお目見得することだろう。楽しみでならない。

おしらせ お知らせ

みなさんは、これからの長い人生を自らの手で生き抜いていかなければなりません。いま、新しい人生のスタートを切ろうとしているみなさんに、不慮の災難や、老後を考えなさいといふのは、先走った感じを与えかねません。感ぜませんが、「自らの手で生き抜く」ためには、忘れてはいけない大事なことです。

一人になったら 国民年金に

わが国には、国民年金をはじめ色々な年金制度があって、国民はどれかの年金制度に必ず加入することになっていきます。勤め先などで公的年金制度に加入している人やその配偶者、大学生などを除いて、現在、どの公的年金制度にも加入していない二十歳から五十九歳までの人たちは、必ず国民年金に加入しなければなりません。現在、元気で働いていても、だれでも年をとります。また私たちが日本人の寿命も驚くほど延びており、老後の設計を今のうちからはじめても早くはありません。最近のあわただしい世の中ではいつ、どんな事故にあうかわかりません。国民年金に加入しておれば、このような突如の事故や病気が、また老齢による収入の減少、生活能力の衰えに備えることができます。加入の届け出は、成人となつたときに果たすべき最初の義務と考えてください。

春の交通安全 県民運動

四月六日(四月十五日)今日は暖冬異変で雪も少なく、それに伴つて車の往來も日増に多くなつてまいります。とくに新入学児童は道路交通になれていないので非常に危険です。たのしいはずの通学が不時の事故で悲しい結果になつた大変ですから、各家庭では交通安全教育については特に注意してくださいようお願いします。子供に安全教育を教えるには先づ大人自らの認識が必要であることはいふまでもないことです。正しい交通ルールを身につけて毎日安心してたのしい通学ができるように、みんな協力いたしましょう。

正しい歩き方の指導

○通学には安全な道順(通学路)を歩くようにする。○道路の横断には必ず左右をたしかめ手を高くあげて渡る。

○バス、自動車から降りたときはすぐ道路を横切つたりしたりしないようにする。○幼児を道路で遊ばせているのをよく見つけられますが危険です。遊ばせないように事故が起きると親の責任にもなります。

昭和四十七年度 交通安全スローガン

「運転者向け」 と「さ」の時に、避けられますか、その運転で「歩行者向け」 ゆっくり待って、さっさと渡る。【あ、ドッキリ、フイなどびだしてもうしません】

労働保険の保険料の徴収などに関する法律が 変りました

今年四月一日より「労働保険の保険料の徴収などに関する法律」が施行され、労災保険と失業保険の保険料の申告と納付が一本化されましたので、これらについての説明会を四月十四日十時から十二時まで新庄商工会議所で行ないますので各事業場の方々も多数出席されますようお願いいたします。

なお、くわしいことは新庄労働基準監督署(T E L二二〇二二七)及び職業安定所(T E L二二〇二二七)へ問い合せ下さい。

税務だより

昭和四十七年度の、納税時期がまいりました。四月は国民健康保険税第一期と軽自動車税全期の納税をお願いします。

軽自動車の場合は、税額は四十六年度と変わりありません。国民健康保険税の場合は、昨年のこの時期に申し上げましたように第一期、第二期は、四十六年度の所得計算がまだ出来上っていないために、仮課税制度をとっていませんが、これは四十六年度の保険料年税額を基にして税額を算定するものです。

十月になりますと正式の計算、いわゆる所得額の確定および、保険税率も決定されますので本課税のための計算がおこなわれるわけです。また今年同様二割位の上昇が予想されます。四月の納期……三十日

たばこは 町内から 買いましょう

四十六年度の町内のタバコ消費税は 八百四十四万一千二百円となりました。

戸籍の窓

おめでと

町内名 父の名 続柄 子の名 太 折 庄司義勝 長女 美智子 長沢三 佐藤茂雄 二男 貞治 富田二 山科光雄 長男 秀樹 舟形三 伊藤春義 長男 賢 長者原 鈴木勝義 長女 かつり 富田一 加藤義昭 長男 充寿 福野野 逸見秀夫 長女 由紀 舟形三 門脇菊之助 長男 新一 鼠 沢 二戸幸作 二女 千秋 馬形 武田 博 長女 みか

(出生)

(婚姻)

富田 (小林) 幸雄 真室川 (井上) トク子

(死亡)

おくやみ

町内名 世帯主名 続柄 死亡者 長一 伊藤新蔵 父 好一郎 一の関 伊藤好彦 父 新一郎 西堀 村上正孝 母 キミ 長沢一 高橋シゲオ 夫 策雄 長者原 豊岡光一 父 勝美 洲崎 沢内文雄 長男 浩美 安達 諭 父 栄次郎 瀬脇 阿部喜至郎 妻 みつ子